臺灣日日新報 夕刊 四月二日
夕刊定價一部金貳錢

我軍撤兵時期の明示を支那側が固執
けふの會議或は決裂か

【東京二日發電通】上海の日支停戰交渉は既に九分通りまで諒解成立したが最後の問題たる日本軍の租界内撤兵の時期に關し支那が日本の主張を容易に容れず、その爲め二日の正式會議も未だ樂觀を許さぬものがある、即ち日本軍の租界外駐屯は兵員馬匹數の關係から絶對に必要で然もその駐兵目的は居留民の生命財産保護にあるから租界附近の治安回復されない限り租界内への撤兵は當然不可能でこれが時期を明示する事は出來ぬ、且つこの問題は圓卓會議の議題となるべきものでもなく、この點では日本側は何ら妥協の要はないと日本側では主張してゐる、依つて支那側が飽くまで時期明示を固執するにおいては二日の停戰會議は決裂するやも知れず萬一決裂の際は我政府は右は全く支那側の責任なる事を世界に聲明する方針である

蔡廷楷負傷入院
支那軍同志の衝突で

【上海一日發電通】支那側の情報に依れば十九路軍蔡廷楷は昨日大倉附近に於て突然部下に狙撃され負傷し蘇州の病院に入院した、右は昨日の支那軍同志の衝突の際撃たれたものと見られてゐる

支那人便衣隊を日本軍が使ふ
蔡廷楷が記者團に語る 負傷は宣傳か

【南京一日發電通】蔡廷楷は一日午後九江より南京に來り蔣介石を訪問し停戰交渉の經過を報告し日本軍撤退後の措置に就き蔣介石の訓示を仰いだ又蔡廷楷は支那記者團に對し
日本は多數の支那人を日本軍の便衣隊として支那軍の戰線に入込ましてゐるがその多くは無數青者で恐れるに足らぬ云々
と我軍を誣る怪偏の談話をした

兵變か狂言か
日本軍は攻撃せず

【上海一日發電通】軍司令部發表 今朝の支那紙は昨夜大倉方面に於て銃聲を聞いたが右は日本軍が大倉を攻撃したのだと報道してゐるが我軍は今朝迄何等の攻撃も行はず大倉の西北隅にある支那軍の一部が南方より南下しつゝある支那軍に對し射撃してゐるを發見した模様で兵變が起つたか又は同地を撤退せんとして日本軍に攻められた樣な狂言を打つたのではないかと見らる

勝手な事を調査團に吹込む
支那側要人が

【南京一日發電通】二日の聯盟調査團と非公式會見に於て支那側要人は調査團に左の如く語つた
一、日本軍國に對する抵抗は正義に基く自衛手段であつて外國排斥ではない
二、日貨排斥は國民の自發的愛國行爲で政府の指導に依るものでない
三、滿洲國は人民の意思に基くものではなく全て日本の傀儡と指導に依つて出來たものである
四、日本軍の支那文化施設破壊と無辜の人民の慘殺は人道に反するものである

ホノルルで國際貿易會議
我國から二代表出席

【東京二日發日本聯合】來る五月四日よりホノルル市に於て開催される六國際貿易會議は太平洋に面する各國人間の親善增進、貿易振興に關する意見の交換を目的とするもので參加國は米、加、日、濠、比、支那の各國であるが會議の議題は左の如くである
一、日米貿易 日本の生絲業者及び貿易業者の立場を主張し之に對して各國代表者一名が意見を開陳し參加者の討議を行ふ
一、太平洋方面の貿易
一、米穀貿易
一、米支貿易
因みに我國よりは二名の代表が出席する筈であるがその人選については目下經濟聯盟にて詮衡中である

松岡氏大連へ

【上海一日發電通】松岡洋右氏は二日發の長江丸で大連に向ふ旨發表された、氏は三月二十七日歸國の豫定を變更したものである

上海滿洲の邦商に復興低資を融通
外務省が千五百萬圓計上

【東京二日發電通】外務省は今次事件に依つて災害を蒙つた滿洲及び上海の邦人中商工業者の復興を援助する目的を以て復興低利資金の融通を與ふる事に決定し千五百萬圓を計上して來る七月の臨時議會に追加豫算として提出する事になつた、右低利資金は外務省より居留民團に貸付ける、而して居留民團は各被害状況に應じ年五分乃至六分の低利をもつて個人に轉貸せしむるもので目下外務、大藏兩當局間に折衝中であるが財政難の折柄多少の削減は免れぬ模様である

上海で最後の意見交換

【南京一日發電通】聯盟調査團は一日午後支那側要人と滿洲問題に關する最後の意見交換をなしたが公式の會合は之で三回目で一行は一日夜漢口に向ふ

外國人に對し土地を解放
瀋陽縣公署が布告

【奉天一日發聯合】瀋陽縣公署は布告を以て土地を有する住民は外國人に土地を賃貸する意思あるものは隨時外國人に賃貸することを許す旨通令した、此の方法左の如し
一、出租者は永續的契約をなす事を得ず一回の期限は三十年とし中途破約を許さず
二、出租に際しては村長及び四人の連帶により契約書を作成すべし
以上は滿洲國政府の命令によるもので各縣とも同樣布告されこれで滿洲國の土地は完全に外國人に解放され懸案の商租權問題も從つて自然解決を見る筈

照宮樣の御養育係決定
廣島高師の藤井教授

【東京二日發電通】照宮樣には來る八日女子學習院に御入學遊ばされることとなり、その御養育係として廣島高等師範學校教授藤井種太郎氏を任命することとなつた

調査員一行漢口に向ふ

【南京二日發電通】聯盟調査團一行は六日に亙る各要人との會見の後二日夜支那汽船で漢口に向つたが國民政府は途中の事故を慮れ沿道に軍艦を派遣して護衛し南京を去るに臨み「ベルツ」博士は左の如く語る
一行は南京滯在中國民政府要人と四回に亙り會見し大いに得る所があつた殘る所は滿洲で日支雙方の報告を受けるのみだ、一行は北平に赴くが支那側から七項目に亙る要望が必ず來ることになつてゐる

その日その日

○ 三勇士に次いで空閑少佐の壯烈なる自刃、武士道の精神今なほ脈々として躍動
○ 日本軍人のハラキリとして、上海を中心に世界にまで朝日に輝く

極東赤衛軍の司令官を更迭
今度は親日論者

【ハルビン二日發電通】モスクワ政府は對日關係改善の爲極東赤衛軍司令官ブリユーヘル將軍を突如更迭し、その後任に親日論者ブトナ將軍を任命して日露關係に努めてゐる

南京洛陽西安間新航空路開設

【南京一日發電通】南京、洛陽、西安を繋ぐ新航空路開設され二日午前七時その第一回が當地發洛陽に向つたが同十一時半洛陽に着陸した

滿洲各鐵道正式に開通

【奉天一日發電通】事變以來不通となり未だ正式に開通を見なかつた奉山線、打通線、洮昂線は一日より正式に開通することとなつた

臺灣軍の團隊長會議
二日軍司令部で

臺灣軍團隊長會議は二日午前十時より軍司令部會議室に於て開かれた

田端專賣局長操觚者招待

田端專賣局長は一日午後六時から梅屋敷に臺北新聞社側の在北操觚者二十餘名を招き新任の披露をなし十時頃散會した

軍司令官が總督を招待
今夜ホテルに

軍司令官は二日午後六時半より鐵道ホテルに南總督を招待し歡迎宴を催すこととなつたが招待を受けた在北官民の主なる顔觸は

臺北、基隆兩市豫算認可

臺北基隆兩市の昭和七年度豫算は三十一日附をもつて認可された

臺北州警務部の異動

臺北地方法院長更迭
新法院長は伴野氏 金子氏は高等法院へ

臺北地方法院長は二日付府報の通り更迭あつたが金子法院長は高等法院上告部判官に、伴野喜四郎氏と入れ替はつたのみである

法院長は雜用が多い
伴野院長談

南總督事務報告聽取

共産主義の宣傳ビラ
燒跡から發見

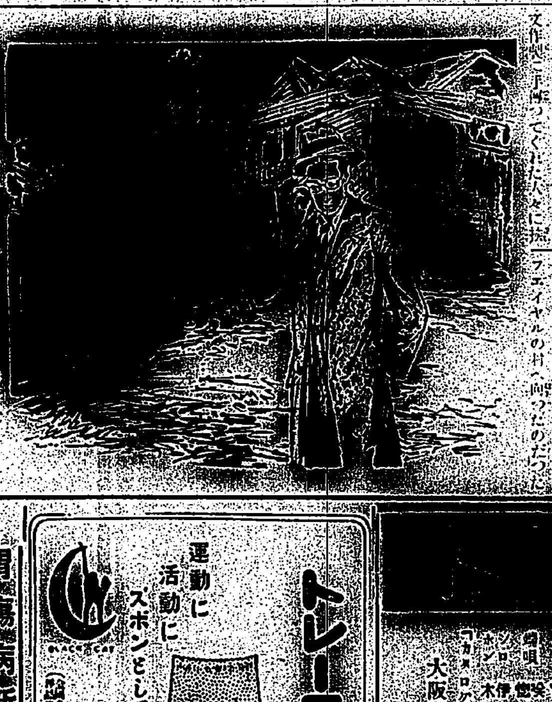
【上海一日發電通】

人

無絃琴

新國家の蔭に活躍した熱血の日本女性
新國家の成立は私の復讐よ（七）

本社奉天通信員　小濱生



火の鳥（57）

中村星湖作　吉本雅生畫

シベリヤ越えて（三）

國歌レコード
四月新譜 十吋盤
六吋盤 定價二十五錢
大阪府豐能郡庄內村
國歌レコード製作所

トレーニングパンツ
運動に活動にズボンとしての輕快さを思へ
大谷義商店

胃腸病新藥 カーボミン
消化作用を調整して醱酵・下痢を制止し酒・煙草の過飲による不快感を迅速に消散快復せしむ
和光堂

御心配の御婦人方よ！

農安の匪賊を包圍し けさ總攻撃を開始
我軍と吉林軍呼應して

【新京一日發電通】范家屯に到着せる我が清水部隊は六間房一帶の敵匪に對し二里を隔てて體形を完了、上大子より西南に迂回した張海鵬軍騎兵二千は六間房西方二里に到着し吉興氏の率ゐる吉林軍二千は農安東北方二里に到着し匪賊の退路を絶ち馬占山軍は農安北方地區に進出した、斯くて農安の匪賊は完全に包圍し二日午前六時を期して總攻撃に入つた

【新京二日發聯合】今朝六時より愈々農安總攻撃を開始し目下彼我激戰中

【新京二日發電通】總攻撃命令下り清水、黒石の各部隊及び張海鵬軍並に熙洽軍相呼應して全軍農安の敵軍を包圍猛攻撃を開始した

洮安鎭東一帶に 一萬の匪賊團襲來
更に新京に前進中

【奉天二日發電通】四洮線洮南の北、洮安、鎭東一帶に一日一萬餘の大匪賊團襲來し、附近部落を掠奪し農安の匪賊と呼應して首都新京の腹背を脅かすべく前進中であり張海鵬軍は極力警備中なるが賊團の勢力猛烈で急報に接した張海鵬は一日夜新京發列車で洮南に向つた

我空軍 農安に向ふ

【新京二日發電通】農安總攻撃は今拂曉開始されるので吉林の〇〇飛行隊は地上部隊と呼應して匪賊の大根據を爆擊すべく今早朝新京飛行場を二機に分乘し農安に出動した

匪賊が 戰鬪體形

【新京二日發電通】午後六時我偵察機の報告に依れば敵匪の大集團は約三千名は農安南方二里六間房、長安堡、午後四時の高地一帶に戰鬪體形を取へ我軍來襲の態度明白となつた

敵匪は迫撃砲 機關銃をもつ

【新京一日發電通】六間房の敵匪約三千は迫撃砲、機關銃を有し高地にあるため地の利よく二日早朝の我軍の總攻撃に抵抗すべく六間房の大激戰が先づ豫想される

六間房の敵 後退
我軍の威力に 恐れて

【新京一日發電通】農安南方一里の六間房の敵主力は我軍の威力に恐れをなし後退せるため我清水部隊は午後一時より無人の境を行く如く午後四時范家屯に到着一日夜は同地に宿營する

吉林軍と 匪賊激戰

【新京一日發電通】我軍の總攻擊切迫せるため農安の匪賊は退路を作る一方農安城を占領すべく猛烈な攻擊をなしつつあり城内に籠城せる吉林軍は必死の防戰をなし逆襲的に猛烈な肉薄戰を演じつつあり

汪精縣主席と 王德林の會見
交渉物別れ

【間島一日發電通】王德林の行動を阻止すべく汪精縣知事以下支那有力者十餘名と王德林との會見は王は同地明渡要求を強硬に主張し交渉は殆んど決裂し和平解決の見込はない

匪賊討伐の 努力を謝す
滿洲國から 我軍に

【新京二日發電通】滿洲國國務總理鄭孝胥氏は一日午前九時就滿立軍備隊司令官を訪問し農安附近の匪賊討伐に關する日本軍の努力に對し新國家を代表して正式に謝意を表明した

滿洲の舊要人 漸次歸順

【チチハル一日發電通】滿洲國が新政府の各要人連の私有財産を沒收するとの噂は宣傳方面に亡命してゐる要人達に大なる歡を與へると共に新國家に期待する者漸次增加し最近當地に來た某要人は馬占山氏に對し生命財産の安全保障を得れば歸心盡忠を誓ふ旨外に同

◇…躑躅の滿開 (二日植物園で)

失業者數(一月現在) 四十八萬餘人
最高記錄を示す

【東京二日發本社特電】現内閣の積極的失業救濟策たる產業五ヶ年計畫も未曾有の財政難に禍され稍もすれば掛聲だけの空手形に終らんとする狀態になつて來たが一方失業者の數は逐月益々增加すると云ふ面白からぬ傾向を示してゐる、即ち四月一日發表内務省社會局調査によれば金輸出再禁止後の本年一月の全國失業者狀況によると

給料生活者日傭勞働者及其他の勞働者を合して調査人口百六十六萬二千九百四十二人中失業者は實に四十八萬五千八百八十六人の多數に達し從來の最高記錄昨年十二月の四十七萬七百三十六人を凌ぐすること一萬五千百五十人で新最高記錄を作るに至つた、その細別を示せば給料生活者失業者數七萬八千六十八人、失業率四パーセント六九日傭勞働者十九萬三千百九十三人失業率十一パーセント五九其他の勞働者二十一萬四千六百二十六人失業率五パーセント八五合計四十八萬五千八百八十六人六パーセント九四、尚東京、大阪の失業狀況は左の如くである

東京 十三萬三千二百七十一人 (失業率一五パーセント七)

大阪 三萬九千四百三十六人 (失業率五パーセント二)

である

愛國五號機 絶望か

【ハルビン一日發電通】石谷中尉濱田少尉搭乘の愛國五號機の行方は必死捜査せるが三日目の今夕に至るも更に手がかりなく絶望と見られてゐる

空閑少佐の 短銃自殺說

【上海二十九日發電通】空閑少佐はピストルを持つて從容自決してゐた、自決の二十八日は工兵少佐の屬してゐた聯隊長林少將の四七日、部下達の五十日に當つてゐたことは少佐の悲壯極まる心事を物語つてゐる

凱旋兵士が 天然痘
病狀は頗る輕い

【東京一日發本社特電】去る三月二十六日上海から凱旋した第一師團所屬世田ケ谷の砲兵五名は午後、神樂坂の下宿先で二十八日發病、非常に怪しいとて一日に至つて天然痘の疑ひを生じ都立病院の大久保避病院に隔離したが、一日午前十時半五名の中兩名は之が天然痘と決定した、だけは發病の第二師團院に隔離したが、のため都立の大久保避病院は一日世田ケ谷に出張衛生病院の周囲三丁以内の住民二千三百餘名に種痘を施し、徹底的防疫に努めてゐる、尚殘る四名は目下の所天然痘の疑ひはない模様であるに付き第一師團軍醫部では明日等は歸京して二日目に發病した病狀は極輕微である

給料を割いて 出征家族に贈る
感心な西野君

(寫眞は西野君)

一家の柱とたのむ息子の出征で困窮のドン底に陷つた氣の毒な家族として、去る二月上海に出征した高雄の平山鹽市君の家族が軍事救濟の手段中なる所は本社の速報で發表した所であるが、右の記事に動かされて店員としての僅かな給料を割いて平山君の家族へといつて本社に金參圓也送付方依賴して來たのは十九歳の少年店員である、右は臺北市榮町の山一物產の西野君で、同君は從來も市役所社會事業係を通じ貧者の爲にといつて度々匿名で金品を贈つてゐたもので、奇特な少年であるが、右の依賴を受けた本社では直に右の手續を取りたが、記者が同君を訪ねて同金を出した心持を聞くと「否な…自分の心が濟まない」と云ふ、右は次の如く記されてあつた

基隆記念展
三日目も大入り

【基隆電話】基隆記念展覽會三日目の人氣は前日に劣らぬ好況であるが夜は會場變更の爲特に本社が提供した活寫の映寫で勇士のフイルムを上映する、又記念展開催に對し基隆に來た臺北及び地方觀覽者で混雜する所へドライブするものの混雜の新聞販賣の屋上展覽物も多く盛況中の各所で市内盛況の販賣を與へてゐる

通行中 何者かに短刀で刺さる

【基隆電話】二日午後八時頃基隆市田寮町字田寮番地一流氓林某は同町三ノ二六の二人連れ臺灣人に刺された、被害者は市内義重町三ノ二〇(三二)及び同地三ノ二〇無職林福林(二五)の兩名で同夜十時四十分頃番地の同地路上で後から二人連で歩行する者に突かけられ短刀で刺された、林は左脇腹を突かれ重傷を負ひ犯人は何れかへ逃走したので目下嚴探中

老媼に暴行され 内地人が刃傷
自宅に潛伏中捕はる

【基隆電話】二日午後八時頃基隆市田寮町の内地人の一人連がある所へ、加害者は臺北市蓬萊町で醫業者の林某と前記の方で格鬪し刃物を揮つたので、自宅に潛伏中を同地派出所に逮捕したものである

阿片密輸犯 基隆で逮捕

【基隆電話】一日午後十一時頃基隆税關にて阿片密輸を行つてゐた犯人を捕へ、林某を拘引取調べ中

國勢調査の 中間報發表

總督府國勢調査部では今回昭和五年十月一日の國勢調査の結果を速報的に發表することとなつたが、右につき臘以前の國勢調査によると調査の各項目に關する結果報告は要領表、集計原表、記述報文、結果表など數千頁といふ實に尨大なる冊子として發表せられ一人の統計を一括編纂したものは殆ど調査後三、四年の歳月を必要とする然るに結果の發表が餘り遲れては困るので當部では正確迅速といふことを調査のモットーとして國勢調査の終末期に於て結果を一度にどかつと發表することなく郡市別、州廳別、全島と三段に構へ集計を終る毎にその都度刊行する豫定である、今回刊行した新莊郡、蘇澳郡、海山郡、文山郡、臺北市の部は州廳全島に關する報告が公表せらるるを待たず發表する所の速報的な中間報告で而も之は僅に三十四、五頁の中に調査各項目が網羅され取扱ひにも至極便利である

漁船の火事

【基隆電話】一日午後九時二十五分基隆市入船町三ノ五山村造船所に入渠中の天神町一八岡崎仁太郎所有發動機漁船福山丸より發火、急報により消防組が駈けつけ消火に努めたが容易に收まらず大事となつたが遂に消し止めた、原因は午後三時頃入渠の後船員が夕飯の仕度をしたがその火の不始末から出たもので損害は火が船體にまで及ばなかつたため案外少なく約三百圓である

張清港、周添壽 兩家の慶事

新竹州桃園郡大溪の張清港氏長男張清港(二〇)君と周添壽氏四女周氏(一〇)嬢の婚儀は和田彰氏の媒酌で話がまとまり三日の吉日を卜して午前十一時より臺灣神社で結婚式を擧行する事になつてゐる

臺北婦人修養會 の誕生會

臺北婦人修養會にては三日臺北第一高女作法室にて第四回誕生會を開催する事となつた、會員の多數出席を希望してゐる

オリムピックの 準備打合せ
體育協會理事會で

【東京一日發電通】大日本體育協會は一日正午よりオリムピックに關する理事會を開き左の三件を決定し今後永田東京市長發起によつて組織されたオリムピック後援會と協議して準備を進めることとなつた
一、五月二十一日より東京三越にオリムピック展覽會を開く
一、今後每週木曜に準備のため會合す
一、ロスアンゼルス在留邦人の選手派遣費寄附、日的とするアメリカにおける寄贈基金後援會の計畫を援助す

自動車檢査に 出づ科料

【基隆電話】基隆市田町久保某運轉手のタクシーは二十八、三十日間に亙つて行はれた自動車檢査に所有タクシーを一臺も出さず一日告發され科料十五圓に處せられた

窪田阡米氏逝く

大正二年英領北ボルネオ・タワオに渡航し五千英反の土地を租借し椰子栽培業を創設し、大正十年にはボルネオの北部に一萬五千英反のマグアン・エステート事にボルネオの西部に五千英反のウエストン・エステートを買收し英領ボルネオに於て三菱系事業の基礎を確立せる窪田カムパニー社長窪田阡米氏は一月末以來チフスに罹り二月二十五、六日頃より重態を續けてゐたがタワオ病院長山本啓卒士等の必死の介抱も其甲斐なく遂に一日午後四時タワオに於て長逝した旨入電があつた

愛婦支部の夜間 裁縫講習生募集

愛國婦人會臺灣支部では臺北市の無い婦女子のため從來夜間裁縫講習會を經營してゐるが近く新學期を開始するので入會希望者は至急本町女子職業學校内に申し込まれたいと、講習科目は和洋裁縫で募集人員は各組五十名、期間一ケ年、每夜七時から二時間、講習料金一圓、詳細は表町愛婦事務所(電話七八四)に問合せられたい

春・街で拾つた話…(六)
憂鬱の新舊二重奏
お僧侶さんとマドモアゼル

モダン(といつても古ぼけたモダンだが)な榮町ビル……此處は「若草ポッポ」の御殿所……其の玄關に現はれたのは之れ又何とクラシックなお僧侶さん二人(といつても一人は確かお弟子さんであらうか)が恐る恐る石段を上つて立現はれる……ナウとドッコイ御所が御所、安宅の關ならぬ「若草ポッポ」の關にも關守宿禰かなあた お待ち召され!其許の穿いて召さるは何で御座る、恐れ多くもく通過するは何たることで御座るか、成る可く成らぬ!下駄を穿き乍ら通ることは不埒至極の沙汰と……

(之は若い方だが)いやどうも面喰つたらしい一タチ〱となつた、遂に下駄を脫いで……かく通りして……

……

[illegible]

天氣概況 (二日)

▲火災報(三日)

各地氣温(二日)

商況 二日

米況

正米市況(前場)

大阪期米

東京期米

神戶期米

謹而近火御見舞御挨拶 石井分工場 岡崎常三

出火御挨拶

メガネの御用は 和田眼鏡製作所へ

おみやげには 臺北名物 メロー 京町一丁目 メロー商店 電2325

進入學の靴は 大正堂靴鞄店

問題のカフエー美人 内地美人 觀櫻會

優秀廉價 河合ピアノオルガン 臺北市本町二丁目 河合樂器出張所

食道樂 二鶴本店 電話一三一番

臺日案内

書籍 平光書店 東陽堂書店
藥種商 ネオ・エルビン 安生喘息丹
醫院 梅野醫院
内地土產 芭蕉前餅 平野商會
寫眞 三共舍 初春に寫眞機 パテー反轉現像 寫眞速成
下宿屋 太陽館 福井館
ラヂオ器械 ナショナル受信機
治療所 土肥タンク 平川鍼灸院
染物洗張 太陽光線
自動車 五月職
製靴商 ヒコウ運動靴
自轉車 拾九圓半 自轉車は竹内へ
紙文房具 萬年筆大勉强
料理屋 ヒゲクリぜんざい
旅館 頂北投溫泉
世帶道具 萬年漆器特約
雜件 牛乳とパン メガネは東京堂 洋服タンス 伊萬里燒は末原 まさかや 大理石各種 質屋 南閉質舖 ガリバ 給具特賣
職業 營業案内 活動は高島商會 パオリン尺八 肺病ろくまくとカワウソの膽

殘月譜（145）

志乃田廸司作 清水三重三畫

見えぬ絲（二）

耽三はすつかり幸福であつた。

偶然に手にした大金を資本として、かなり手廣く炭屋を開業したのだつたが、それがすつかり當つて、大福の旦那と人々に持て囃やされる身となつた。

――が、ただ一抹の不安があつた。誰れか此の狀態を見て怪しむものがありはせぬか、と云ふ心配だつた。

其處へ、子の神様の祭禮日に、樽らしい三子ヶ浦の出現に續いて政枝だ。

最初は、耽三、すつかり覺悟をきめて居た。資本の出處を聞かれたなら、否定への化概がない身の上、知人に會つては百年目だと、出來ぬ顏を避けた用要もなく――と心中では悲しかつた。

どうで、幸福は、自分には向いて來ないものだと諦めて。

何所か、何と、柔順らしく島前は馴染みたではないか。

政枝が、押し掛女房に納まつてしまつた。

どうせ、與波者の政枝だと、既ばたらの中では、その中、化末をつけねばならぬ位に考へて居た耽三だつたが、人には添つて見よ、馬には乘つて見よの譬への通りだ。政枝は意外な世話女房だつた。

浦石前、白子門前の料理屋の女中だけあつた。お餉仕事から、洗濯、針仕事、それは女中や書生が呆れる程の手の届き加減だつた。

何處に一點、女郎臣の、あだらしなさがあつたんだらう、と耽三が、つくづく不思議に思ふ程であつたのだ。

しみじみ、耽三は又、幸福を感ずることが出來るやうになつた。

三文を殺されて以來に、人の情に飢るのが無かつた耽三である。あの、木曾街道で、鮨の道作れ、冠説から助が出た主從の關係、おてるさまとの生活が、耽三の想ひ出のうちで、恐ら懷かしいものだつた。

おてるさまは、耽三にとつては母であり姉であつた。懷中に飛び込みたい、そして、しつくり可愛がつて貰ひたい、惡人であつたが、おてるさまによく似た政枝だつた。時には酒の酌もし、長唄のいい咽喉もきかせてくれるか、それも、隱居で、商賣は御前目一方の、いい女房振り、患者さが、耽三には[illegible]ばれる證だつた。

で、もう、耽三は、すつかり安心してしまつた。このまま、我樣子で邪かな穩健な一生を生き通すそのつもりであつた。

耽三は、以前の出家ひとは違つて、散歩が好きになつた。時には子の神様は結びの神だなどと云つて、化の上は屋のやうに、子も産まえてくれとの願ひの爲めに、その當時としては新らし過ぎる程の、蛇蛇つれ、政枝と仲よく出歩いて、町の人を羨ませた。

「やれやれ、御仲のよいも程がある」

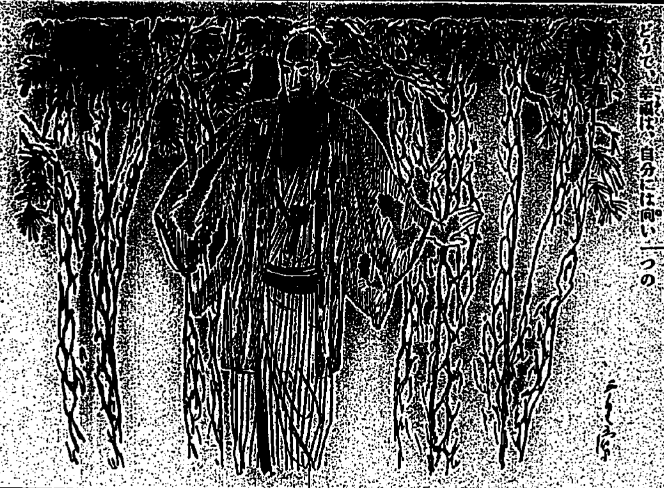
若い者等が微笑した。

今日は耽三、獨り歩きだ。千貫沼の水のほとりにたたずんで、光る水面を見入つて春の微光を感じた末に、ぼつりぼつり丘へ登つた。子の神様へ參詣して、降らうと云ふのである。

ゾロゾロ參詣人も來る。石段を上る。「よいしよ！」と松の幹に手をかけて、急な坂を上つた所に、ふと、耽三は妙なものを見た。

「いけねえ、首吊りだつ」

つるり、ごつて、耽三は又、松の幹にとりついた。



春の夜空に 光芒を放つ星座と――そのローマンス

田中富夫

春の夜、仰ぎ見る星座は冬のそれの如くに寂莫さはなく、一つ一つの

星の表情

が温かく氣持よいものがある。人の心も自づと和やかな春である。天に點綴する星を見るのに適した季節である。先づ西方の空を眺めると、牡牛座の紅色星アルデバラン、が漸々に地平に沈びこる靄もやの中に埋沒しやうとしつつあつて、大きくぼやけて最後の輝きを見せて、オリオン座の紅色星ベテルギュース及び白色星リゲルの兩明星は三つ星を擁しつつ、これも亦、いたく西天に傾き、ただ東の間の裝飾となつてゐる。三つ星の南東の明星シリウスも前の明星に引きづられ乍ら、次第に寂滅の途を急ぎつつある。頭上には雙子座のカストル、ポルックスの兩星が並んで雙眼の如くキラキラと中天に金星を彩り、その南方には黄色星プロシオンが、小犬座ビータ星を引きつれ乍ら雙子星に負けじと輝いてゐる。更に

東天には

獅子座のアルファ、イータ、デルタ、ベータの四星が美しい投式をなして大空にかかる。兩今や東方地平線上にむつくり頭を擡げた明星には乙女座の白色星スピカーと牛飼星の赤色星アークチュルスの二つがある。北空には

北斗七星が今や東方からずんずん高まりつつある。小熊座の諸星も北斗七星の後を追つて上つて行く。さて、春の

空を飾る

一、二の星座についてそのローマンスを話してみやう。すべてこれ等の物語はギリシヤ神話から出てゐるのである。アルカヂヤ王リカオンは天地の主宰神ジュピターに無禮なことあつて遂に狼に化せられ今までの如く壯麗な宮殿にも住み得ず奥山の水の乏しい中で夜な夜な冷たい夢を結ばねばならなくなつた。しかるにそのリカオンの娘カリストは美しいためにジュピターの寵を得たが、その妃ジュノーの嫉妬する所となりむくつけき黒熊に化せられてしまつた。そこでカリストは熊がよくするやうに兩手を高く天の方へ上げたが、唯唸るだけで何の言葉も發し得なかつた。かうして

黒熊に化

せられない前までは、彼女はいつも森に入つて他の野獸を狩立てたが、今はその野獸の群の中に落ちてしまつたのである。やるせない彼女の生涯をつづけてゐる時ある日息子のアルカスの獵に來たのにあつた。なつかしさの餘り黒熊のカリストは息子に抱きつかうとしたが、息子はそれを黒熊と思ひ一突きにせんとした。しかしジュピターはかかる悲劇を起させないため息子をも黒熊として母子を天に上げて、大熊、小熊の二星座にしてやつた。しかし妃のジュノーは、これを餘りにもにくみ、養父母の海に行き、母子を苦しめるやうに願ふ。そこで、他の星々が夜は高く輝くとやがてすぐ太洋の冷たい水につかつて休む事が出來るのに

大熊小熊

の星座はそれが出來ず日夜とも北極の周圍をぐるぐる廻つて暇時も水につかつて休む暇のないやうにされてしまつた。大熊座の中の七つの星が北斗七星と云はれ凡ゆる二等星ばかりが、七個もあつまつて柄杓の形をしてゐるのは誰もよく知る所である。早春の頃から、夕暮の空に、金星がぽつかりと大きく輝くが、これは東の木星と共に春が見頃である。金星の美しさは、何といつても望遠鏡の分解である。この頃の金星をレンズにつかまへるとまことにきれいな小さい

三日月を

現はしてゐる。「金鈎を投げる」といふのは、新月よりもこの金星のものだと思ふ。それをはさむ四つの月の印象は、巨大な水晶球をめぐつて、その光に都を眩々とうかせてゐる四人の侍女である。しかし、この惑星は上下にやや扁たく、更に横に飾る環のしまがあるので球である惑星感に乏しい。これが西へ回つたのを覗くと四つの月が上と下とに二つづつ一直線に並んでゐる。望遠鏡より見て

印象的な

のは土星の金色の球が金色の輪ぶちに落ちしてゐる姿である。詩聖テニスンは此の飛ぶ星を小望遠鏡から土星をのぞいたのである。テニスンの詩の中に土星のこの姿がうたはれてゐるが、望遠鏡をのぞかないでも、春の星の美しさは靜かに眺めて俗界で味はれぬ、あるミステリアスな感じを受けることが出來る。

フヂヤマの國のキモノを著たデートリッヒ孃

此寫眞にマルレーネ・デートリッヒとフリガナしなければならないとすると私は寂しい。今日、映畫を語る人でデートリッヒを認知しない人つてあつていいだらうか我等は、現代人なればこそ、彼女デートリッヒの氷の情熱に、時代の愛慾に世紀末的感傷を覺はせる。此のセンチメンタリストのスタンバーグと氷の情熱家デートリッヒを作り上げたものは「救ひを求むる人々」の監督フォン・スタンバーグである。マルレーネ・デートリッヒは「嘆きの天使」を經み、アメリカで「モロッコ」「間諜X二七號」「上海特急」の三本をものした。「嘆きの天使」と「モロッコ」は今年の一月と三月にやつと臺灣に紹介されたばかりだが、內地では後者の二本も既に封切濟みで、一作每に好評を博してゐる（K生）

〰漫談〰 チンタ・軍歌・軍樂隊。

堀内敬三

チンタとはいかなるものであるかと云ふとこれは往來を流して歩く悲壯なる樂隊のまねごとである。

チンタと

云ふ言葉は大變むづかしい語門語で、この言葉といふ言葉が何時出來たかといふことには色々議論があるがここには省く。チンタは一體どういふ風に發達して來たかと云ふと、一番初めは軍樂隊のまねをしたので、明治三十年から明治三十五年頃までの間、日清、日露戰役の中間で、日本人の敵愾心、ミリタリズムと云つた樣な感じが高潮に達してゐた時、その氣持ちを弱くするやうな機關として、あのチンタと云ふ所謂市中音樂隊が、非常に大事にされたのである。で廣告は悉くチンタが受負つたやうなわけで、ひろめやと云ふつまり廣告受負業者は、みなこの樂隊を利用して大通りを練り歩いたものである。丁度今のチンドンヤをごく大仕掛にやつたやうなものである。その時分のチンタ音樂は、今思ひ出しても實に懷かしいものである。ああいふ

メロディ

を識べて見ると大變興味のあるものがある。チンタが一番さかんであつた頃は、日露の役時代である。この時代には、軍人のお葬ひなんかといふと必ずチンタがくつついて、先頭に立つても悲しき調べを吹奏したやうに記憶してゐる。戰後も、チンタの影響、依然は非常にあつて、あれはなかなか景氣がよかつた。少年の私は家人につれられてお花見に行つたことがあるが、そのお花見にチンタがついて行つたので、私はチンタの傍について行つて非常に光榮がつて行つたことを覺えてゐるが、その時の樂隊は七、八人ゐたやうである。七、八人といふのはまだインチキの方で、大きいのは二十人位でやつて歩いたやうである。これが明治四十年から四十三年頃までの間に、殆ど絶滅してしまつた。何で絶滅したかと云ふと、これが大へんなのである。チンタの敵は、

幸徳秋水

である。あの大逆事件があつた爲に、往來を隊を組んで歩くことを、當局が非常に嚴重に取締つたのである。チンタは斯く悲壯な最期を遂げて、今ではチンドンヤといふところまで下落して仕まつたが、チンタのよつて來つたところの軍樂隊は、チンタとは反對にますます盛んとなり、今日の如く立派なものになつたのである。軍樂隊が初めて出來たのは明治の初年である。薩摩藩にも軍樂隊があつた。これが明治政府に引繼がれて、一時陸地に陸海軍一緒の軍樂隊があつたが、これが二つに分れて、[illegible]軍の方が出來た。[illegible]その時の海軍の軍樂隊の隊長を[illegible]て、軍樂隊といふものは

尊き方の

前にも出て吹奏するのであるが故に、あまり見苦しい服裝をしてゐてはいけない。なるべく容貌の醜くない美少年を集めて軍樂隊を組織すると云ふことになつてゐた。この時分の美少年で今生きてゐる人々に、久松鑒太郎氏、佐藤清高氏、戸田賢吉氏などがあり、佐藤清吉氏などもその内である。ここに面白い話があるから紹介しやう。私の友人がバンクーバーにゐて、かつてバンクーバーへ日本の海軍軍樂隊が來たことがあるが、その時の樂隊長さんが美しかつたので、バンクーバー中の娘さんが夢中になつて歡迎したといふ話であるが、さてこれが誰だつたか知らぬので私は日本へかへつてから非常に研究しまして、まづ佐藤清吉君にきいたのである

さうする

と彼の云ふのには「あああの時か……その樂長は俺だよ……」

次に軍歌の方にうつるが、今日昔のやうに軍歌が流行しはじめてゐる。時局の反映する所であらうが新作のものと並んで明治時代の軍歌が再生して仲々盛んである「道は六百八十里」は石黒行平氏といふ大阪の弁護士の作であるが同氏が、明治二十四五年頃戊辰隊の教官（軍曹）をしてゐた頃作られたものである。この歌の六百八十里と云ふのはどこからどこ迄だか色々研究したが地圖に物尺を當てても六百八十里といふのがなく、長門（下の關であらう）の浦を船出してとあるが、下の關の港を出發した軍隊は一つもなく、日本軍は殘らず宇品から支那へ行つた。とにかく當人達（達と云ふのは曲が同じく

教導團に

ゐた神非凡子氏や服部俊江氏などの手も入つてゐるであらうから）は地圖を見て、下の關から出るのだらう、道もどの位あるか知らないが、六百八十里位あるだらうぐらゐで作つたやうに思はれる。併し六百八十里といふのが違ひといふ感じを起させるのは、詩的にはこれでさしつかへないのである『道は六百八十里』に相對する歌に『日清談判破裂して』といふ歌がある。あの中に「萬里の長城乘取つて、一里半行きや北京城よ」といふ文句がある。萬里の長城を乘取つて、北京まで一里半といふことはない。併し近いといふ感じを表はしてゐる點に於て、これも一つの文學的言ひ方である。尚この歌の中の『品川乘り出す吾妻艦』といふのも理屈に合はない。品川を軍艦が乘り出す筈はなく第一番の

吾妻艦は

明治に艦艦されてゐた。

私どもが明治時代に唄つてゐた多くの歌は日本の音樂と西洋の音樂とが不思議に交錯してゐる。手近い所で、日本の音階をもつてゐるのは『ここは御國を何百里』である。これは純粹に日本の俗樂音階である。それ以前の軍歌などには日本音階よりはむしろ西洋音階である。西洋の曲から出たものがかなりあるやうに思ふ。

公開欄

增田元市尹への感謝

一父兄

◇臺北市内小公學校兒童百六十名は二十日の内地旅行を恙なく終り夥多の收穫を齎して二十九日の扶桑丸で無事歸臺した。私は今回酒の一父兄としてこの企の非常に有意義且切實なるを痛感して止まない。

◇抑々この企はいつ誰によつて創められたか、諸賢の記憶に未だ新たなるものがあらう。この企ては現府尹增田秀吉氏が臺北市尹當時計畫創始せられたものである。

◇一般の行政官がとかく華々しき一面にのみ走り比較的地味な而も效果の直ちに表はれざる教育事業の如きを疎にせるに對し同氏が國家百年の大計たる教育事業を重じ種々改善進歩を計られその一端として斯の如き企を遂行せられたることは兒童の父兄として將又一市民として感謝措く能はざるところである。

◇斯の如き大規模にして異彩ある有意義な企は全國にその比を見ぬ由である。願ふに一國の興廢は一にその國民精神の如何に依る。國民精神の振作涵養は實に第二の國民たる小公學校兒童に俟つべきや勿論である。

◇我國の最南端に生れたる小公學校兒童は未だ內地の何物たるかを知らぬ。文化を知らぬ。歷史を知らぬ。而して又その風物を知らぬ未だ幼少なる兒童が身親しく內地を訪れ、我千萬國民の齊しく仰ぎ奉る伊勢神宮、明治神宮、さては陛下の宮城を拜し奉りては誰か忠君愛國の精神に燃えざるものがあらうか。又かの秀麗千古の雪を戴く富士の靈峰の自然美と人工美の極地日光さては京都奈良の風物に接しては時が神秘な靈感に打たれ魂を躍らせ自國を稱へないものがあらうか。

◇帝殿の下を遠く離れて生活するものはとかく國民的精神缺乏的慾換に陷り易きものである。然るに少年少女時代に於て植付けられたこの精神はやがて花を開き實を結び大國民としての陶冶が行はれるのである。げにや最初第一回の催しには僅々三十餘名に過ぎざりしこの企てが今回は一躍百六十名の多きに達したではないか。私は前市尹增田秀吉氏の創めたこの計畫が成長しつつあるを喜ぶと共に此の計畫の益々有終の美を收めることを祈るものである

本欄は讀者の自由論壇 寄書は一行十四字詰五十行以内▲匿名にても住所氏名は明記し取捨は係に一任あり

臺日俚謠

選者、無制限・何れも投書し得、宛名は本社俚謠係

△つくすむも三筋の絲も落地と義理とのもつれ合 宮前町 雛山

△春は行きたい行たい春は君と戀草摘んだ野に 臺北 あの字

△濕む小池にや落ち付く隙もなくて浮草うき草 本町 邪香

△氣持ちだけでも嬉しい卑上彼岸櫻の咲く頃は 若松町 琴山

◎試驗地獄も無事切拔けて逆襲は明るい新學期 臺北 無常

（評）平凡なれど眞理

刻下の大問題

左傾か右傾か、刻下の思想界は極端から極端への大きな渦卷だ。そこには混亂と多分の危險性が孕んでゐる○思想は一見實際生活と縁遠いやうに見えて、その實は生活の根幹である。何人も刻下の思想界に直面して、深く卑に透徹して考へる必要がある○中でも近時日本社會に大きな足取りで擡頭して來たファッシズム思想とは如何なるものであるか？ファッショ化とはどんなことか？その本質を見極めないで上ごりの早合點は禁物である○

明大教授赤神良讓氏の近業「ファッシズムと愛國運動」（現代四月號）は近頃の大論策だ。ファッシズムの本質を遺憾なく判らせ、加ふるに氏の愛國の熱情が燃えて國民に向ふべき方向を示した緊急の重要讀物である

新刊紹介

◇近代科學の偉人（高橋昇而著）先頃報知新聞に寄稿したものを集輯したもので大體の標準を中等學校一、二年程度とし科學發達に貢獻した偉人の傳記と業績とをのべ地味な然も多難な生涯とその研究上の個々の惡苦、種々の發見の徑路とをきわめて平易に書き附錄として世界期に沒後略史とも云ふべきものがある（定價一圓八十錢東京神田區駿河臺四條書房發行）

名家敗退將棋（二八）

（小泉氏三回勝四人目）

平手△六段 小泉兼吉

先▲六段 平野信助

△八六歩▲同歩△同飛▲七八金△八四飛▲八七歩△六二銀▲四八銀△五四歩▲五六歩

▲小泉六段曰く 八六歩に六二銀と出て敵の應手を見る手もあつたが七七角三四歩八八銀と指されると二筋の歩を交換されてゐるので位負けである。八四飛は八二に引けば穩やかな運びであるが三四歩と突いてないので[illegible]

▲平野六段曰く 八七歩に[illegible]ある五四歩は急いで受ける必要もないが若し中央に位を取らせては大變な損である

▲大崎八段評 [illegible]

（圖は二十六飛迄の局面）

持駒▲平野氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一

ヘビー・ゴルフ 器具一式 正式ゴルフボール カタログ進呈 東京下谷區 青木製作所 フルゴ

家庭常備藥 オシレタム 化粧と外傷

世界的大發明 堅牢で示度は明瞭 特許凹型

●カオカン服めば頭ハッキリ齒痛も治る● 定價一圓四十錢

イカリソース 原料は野菜と果實 獨特の獨香酢を配す

コドモのかぜねつに オイシ

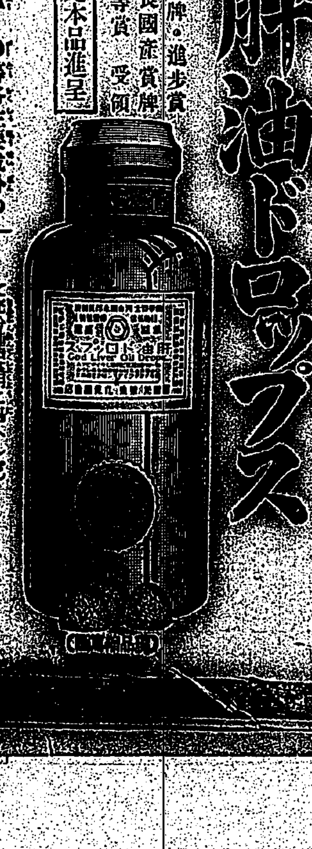
一本の用意で一家安心 仁丹の體溫計 目下の大懸賞を御利用下さい

內外特許の濃厚肝油を原料として、美味佳香の菓子形となし小兒は勿論何人の嗜好にも適し、消化吸收亦最も容易にして胃腸を害ふの憂ひ無く、併も諸強壯料の配合に依り、其滋養強壯力極めて優秀、且廣般なる

理想の肝油製滋養強壯料 日・英・米・佛專賣特許 醫學諸大家實驗推奬

藥學博士 河合龜太郎氏創製

みつわ 肝油ドロップス



化學工業博覽會金牌・進歩賞 東京博覽會優良國産賞牌 帝國發明協會優等賞 受領

文獻說明書・見本品進呈

ヴイタミンA・D等各主要成分の含量極めて濃厚なる日、英、米、佛特許の濃厚肝油を原料とす

（例へば、從來內外市場に於ける普通肝油のヴイタミンA含量は不足を極め、本濃厚肝油は實に其五乃至三十倍の成分に含有せしめたり。）

更に有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の貴重強壯料を豐富に含有せしめたり

併も諸糖類並に含塞素物に依りて完全に乳化したるを以て、消化吸收最も容易にして胃腸を害ふの憂無し

（之等の事に依り、肝油の缺點たる嘔氣、消化不良、下痢、胃腸の障害を起し易きを全く除いて充分連續服用に堪へしむ）

小球形の菓子狀にして、美味佳香なるを以て、小兒も喜んで食用す

（每粒の含量一定せるを以て總て食用に便に、特に肝油の飲みにくきに代へて、美味佳香なるが故に本品の肝油たるを忘れて、小兒は勿論、何人と雖も好んで食用するを得）

滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て、變質腐敗の虞れ無し

一日服用量に六粒を用ひるとして極大瓶を用ひれば其費用、此理想品にして實に僅かに九錢に過ぎず

（每粒のヴイタミン含量、純良肝油二・五瓦に相當するを以て、六粒は即ち普通肝油十五瓦に相當し、併も其滋養強壯力は遙かに大なり）

菓子狀となせる美味佳香の滋養强壯料にして、一般榮養不良、虛弱、貧血、産前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々なる直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。

定價 用量・用法・其他詳細は添附說明書 [illegible]

賣捌 各藥店・和洋酒食料品店・雜貨店 最寄に無き時は直接御注文を乞ふ

ミツワ石鹼本舖 東京兩國 丸見屋商店 振替口座東京七一〇番

（當商會各地方に對しては格別御用命に應じ可申候間何卒御商行へ御注文の程奉希上候尚相當數量の御注文には當方運賃負擔可致候）

張 合名會社 臺北市入船町一丁目 德昌商行 電話一一三九番 同 五五五番 振替臺灣一一六五番 電略トク 又ハト

漢文臺灣日日新報

中國要人會見調查團
訴以種種苦情

一日南京電。一日中國要人。與聯盟調查團。在非公式會見。訴調查團以左記諸事。
一、對日本軍閥之抵抗。乃依正義之自衛手段。非排斥外國者。
二、抗日排斥。乃國民之自發的愛國行爲。非政府指導者。
三、滿洲國非依人民意思。全出于日本之策動指導而成。
四、日本軍破壞中國文化施設。虐殺無辜人民。有反人道。

調查團與中國要人
在滬交換最後意見
一日夜啓程赴南京

一日南京電。聯盟調查團。一日午後。在汪兆銘官邸。與中國要人。關滿洲國問題。交換最後意見。此乃第三次公式會合。一行於一日夜。乘中國汽船開濟赴南京云。

日軍頻作空中偵察
又攻擊中國護衛隊
駐華英國公使
向聯盟報告

三十一日滬府電。南非邁氏。三十一日對聯盟。報告日華兩軍其後情勢。日本軍對中國軍現駐地。頻作嚴重空中偵察。又最近日本巡邏隊。在大倉附近。台攻擊隨行中立國參加員之中國護衛隊。日本軍欲防止事件發生。既發命令。大體似此小抵抗。乃限于兩軍前衛部隊現駐地之大倉附近也。

大倉方面。台間銃聲。指爲日本軍攻擊大倉。我軍今朝。以飛行機偵察結果。知在大倉西北隅之中國軍一部。對自同地北方南下之中國軍射擊。不知係出兵變。抑欲放棄同地。假作受日本軍攻擊者耶。

滿洲國
奪政權要人
漸次歸順

一日哈爾濱電。滿洲國沒收舊政權各要人私有財產之報。對亡命於京津方面諸要人。與以大教威。因而期待新國家者漸次增加。最近來富地某要人。對馬占山氏。謂若得生命財產安全保障。則願誠心誠意歸順。且關外此同意向者若多。乞爲關照云。

愛國五號機
不知去向

一日哈爾濱電。石谷中尉。谷川少尉搭乘之愛國五號機行衛。空陸兩呼嚴重搜查。至第三日之今夕。尚無蹤影。想已絕望云。

赤衛軍司令官
易親日論者

一日哈爾濱電。莫斯科政府。以對日強硬論者極東赤衛軍司令官武隆吳將軍更迭。其後任命親日論者普陀那將軍。努力於日俄親善關係。

兵變賊
假裝受敵戰
不是日軍攻擊

一日上海電。軍司令部發表。今朝中國紙。稱昨夜

空閑少佐自殺眞相
身受敵彈被敵收容
部下將士殆見死傷
創癒歸來憑弔戰友
痛感責任從容自決

二十九日上海電。空閑少佐自殺眞相。軍司令部。於二十九日。發表如左。元步兵第七聯隊大隊長步兵少佐空閑昇。二十八日午後二時十五分。於江灣鎭西北舊戰場自殺。其顚末如左。

一、二月二十日。空閑少佐所指揮步兵第七聯隊第二大隊。依第九師團第一線大隊。攻擊江灣鎭附近之敵。同日夕刻。依第六旅團命令。兵力集中於江灣東端。以後欲攻江灣鎭北方之敵。前進中。午後九時頃。遂嚴家海（江灣鎭西端北方約三百米小部落）。東北約二百米地點時。忽受江灣鎭敵陣地射擊。與之對戰。爾後二日間。繼續苦戰力鬪。數次受敵之逆襲。以銃砲火集中射擊。幹部以下。殆已死傷。大隊長亦受頭部貫通銃創。並受手榴彈爆裂。負重傷人事不省。二十三日黎明。遂被敵收容。爾後護送於南京收容之。依我官憲斡旋。三月十六日。歸還上海。軍於少佐歸來後。嚴密調査。以上事實明白。確係不得已。爾後收容於上海兵站病院。傷處雖治癒。然三月二十八日。又有林聯隊長之四十七日忌。戰沒部下將士五十七日忌。親詣林聯隊長墓前。謝多數部下戰歿之罪。到舊戰場弔前記戰歿兩部下將士之靈。祈其冥福。在其舊戰地點。從容自決者也。（以下省略）

平農公司總會
議罐詰工場等

宜蘭平農公司。第二回股東大會。去三十一日。午後二時半。開於宜蘭街成興樓。來賓有郡守中野勸業係員。宮川街助役。外數名。股東近五十名出席。該公司總理黃米李就議長席。山李建榮氏報告業務狀況。監察人蔡老柯氏報告監查狀況。次入第一號案。決算報告。並損失金處分案。二號案。昭和七年度收支豫算。四萬餘圓之件。席上有股東蔡炎輝氏等動議三三。將原案中。修正一二。外皆照提案。承認可決。又第二回股金繳納期。定爲五月十五日。豫算案承認。股金繳納後。就速向州當局。申請設置鳳梨罐詰工場。圖生產及製造併進。現栽培面積。達三十甲以上。計畫增加至百甲餘。振起新興產業。四號案。公司商標制定所關。當日有提出三五圓案。然尚非完全。乃一任役員。再加研究考案。廣求各股東意見。然後制定。諸畢。來賓中野勸業。宮川助役等。各起述祝辭。五時宣閉會。在同所。舉開懇親會。

停戰會議二日續開
討議進至主要焦點

三十一日上海電。本日發表聲明書如左。停戰會議。本日午前中討議結果。交涉大進步。討議範圍。漸次挾于交涉中心之主要焦點。二日午前十時起。會議續開。

各地警察
招魂祭

▲臺南警察招魂祭。去二日午前十時。在公園內忠魂碑前致祭。今川知事爲祭典委員長。坂口警務部長。同副委員長。外州警務部。臺南署。新豐郡警察課。鄉軍並諸團體皆來參列。山松木齋主。修祓。次今川委員長。朗讀祭文。各代表捧玉串。十二時散會。

▲臺中州警務部。一日午前九時。在公園彰忠碑前舉招魂祭。有其他團體參列。山神官修祓。次竹下知事。朗讀祭文。福田警務部長。及遺族來賓拜禮。祭畢退出。

▲高雄州警察招魂祭。去一日午前九時。在振武館。山神官。修祓諸儀。次野口知事。朗讀祭文。木田副委員長。及遺族。並官公吏總代。市民總代等奉玉串。祭畢散會。

松岡洋右氏
赴大連

一日上海電。松岡洋右氏。一日登長春丸赴大連。氏乃變更去月二十七日歸國之豫定者。

南京洛陽西安連絡
新航空路開設

一日南京電。南京。洛陽。西安連絡新航空路開設。一日午前七時。其第一回發當地赴洛陽。同十一時抵洛陽。將向西安。積載一般旅客郵便物之定期航空。自十五日起。正式開始。

華軍同類相攻時
蔡廷楷中銃彈
負傷入蘇州病院

一日上海電。據中國情報。上海防備總司令蔡廷楷氏。昨日在大倉前線視察中。受銃彈負傷。入于蘇州病院。彼於昨日中國軍同志衝突之際。受其所擊云。

臺南放送局開局式
臨席官民約七百名

臺南市臺南放送局。去一日午後四時。在南門外遊園地內該放送局構內。舉落成式。來賓有堀川交通局總長代理。其他約七百名臨席。劉氏。宣告開會。計畫者菱村市尹。讀式辭。片山督府工務課長。述放送施設。藥山土木課長。詳細報告建築工事。深川遞信部長。代讀總督告辭。其次有深川部長。若機高工校長。今井高雄市尹。富地近思。黃欣。原土龍。東放送協會理事諸氏述祝辭。主催者菱村市尹述謝辭。五時在構內。開擬店。盡歡至近六時。陸續散去。

檢擧密賣春
各處科料五圓

臺中警察署。自去二十八夜。至三十夜。連續三夜。檢擧市內諸料理店。冰茶店。遊技場等。密賣淫婦女數名。各處以科料金五圓。

屛東高女
開校延期

既報屛東高等女學校。初計四月一日開校。嗣因改築女公校舍。充用爲教室。而該工事。須至月中。始能完成。以外爲配置教員。及指定教科書種々事情。乃將開校期。延于五月末或六月初旬云。

基展第二日
入場一萬
夜擧提燈行列

基隆市紀念展第二日。因宿雨開霽。人氣大振。正午前後。觀衆極爲雜踏。至閉場。入場者無慮一萬二千人。入口之海事館。有小川基隆燈臺長。疾聲說明。而臺陽鑛業出品金塊五箇。價格七千圓。頗惹觀客注目。手藝婦組合宣傳部。則以鮮魚。令客隨意試食。午後四時起。第一小學校講堂。有新廳舍落成祝賀會。會衆三百餘名。開宴三唱萬歲退散。又展覽會當事者。印刷「不見爲一生之損」標語。藉以鼓吹人氣。第三日（土曜）第四日（日曜）。夜間開場至十時。第三日餘興。午前有活動寫眞。午後一時至三時。御前酒典。活動寫眞。入夜有木島琴姐唱。提燈行列。公會堂舞踊。日有付懸賞之米突法宣傳最高身長。最大體量比較。木社用自朝來飛揚風船球。百五十箇。以添熱鬧。並對每日入場者。無料贈呈朝刊夕刊三百部云。

臺中州市
兩豫算
無條件認可

臺中州七年度豫算案。于去三十一日。以無條件認可。去一日接督府通知。又臺中州對臺中市七年度豫算案。審議結局。亦以無條件認可。同日通知于同市云。

五月五日
兒童日
全島一齊行事

臺灣社會事業協會。自昭和五年以來。每年于五月五日。以乳幼兒死亡率爲目標。企圖有兒童識豐及拉育兒所關社會施設之整備。而設爲「兒童日」。實施乳幼兒愛護運動。本年第三回。全島一齊擧行。社會事業協會本部並支部。大體行事如左。
一、座談會。玩具。繪本及童謠展覽會（十九日至二十五日）兒童愛護所關座談會（十九日午後七時。在教育會館）。
二、揭載婦人。兒童及教育關係雜誌原稿。
三、標語懸賞募集（二十五日截收。四月一日發表）。
四、作製小冊子頒布。
五、會報。社會事業之友。特輯增刷。
六、開講演會。
七、交付補助金（各州支部各七十圓。各廳支部各四十圓）。
八、放送。五月五日夜。由東京之內務大臣放送中繼。同月一日至五日。放送協會長。小兒科醫師。
九、乳幼兒選獎。

二林庄本年
內地移民中止
延期明年

既報臺中州北斗郡二林庄。有保安林解除地二千餘甲。計畫自六年度。移居內地人一千餘戶。選內地移住者。將着手準備。去三十一日。接總督府。謂本年度關前記移民計畫之豫算。自七年度。既決定不許。於是不得不中止。而豫定自七年度。照前計畫施行。

共謀醉客
竊取嫌疑
捕往送郡取調

北斗郡二林庄二林人洪維章。洪文樂。江鳳維。洪許外一名。去三月二十八日。突被員林郡警察課檢擧。受大木司法主任之手。嚴重取調中。內容風聞爲去三月二十七日午後九時頃。在二林義英樓旅亭。招待同地人洪堅山。洪木進兩人。擺至溪湖昭和旅館。作第二次會飲。將受招待者之洪堅山。洪木進兩人灌倒。乘機竊取兩人懷中現金參百圓。及二千三百圓之契約書。並其他重要書類。逃逝不知去向。至翌日午前十一時頃。兩人醉醒。始發懷中金。及上記書類。一齊失去。乃惶恐。急報於溪湖派出所。並以前記五名爲共謀。提出竊取嫌疑告訴於員林郡警察課。郡警察課。立刻開始搜查。至二十八日午後。在各中捕住。同時押歸員林。現在警察留置取調中。其事實如何。一般人士頗重大注視之云。

食鹽收納方法改善
全島斯業者大喜
色縱黑若成分强則佳

專賣局。右如前報。自去月二十日起。改正食鹽收納方法。鹽分含有率。自百分之七十五。至百分之八十爲並等鹽。百分之八十以上者。爲上等鹽。非若從來只以色白者爲上等鹽。則爲上等鹽收納也。是爲臺灣鹽業開始以來一大革新。至其斷行。當局煞費苦心。專賣局依中樞前局長之手欲解決此問題。自二十一日起。至三十日。派鹽腦課永美技師。出張全島。調查實際收納狀況。永美技師談曰。臺灣食鹽。栽在內地。一次溶解。使用於醬油製造。故若只純白而鹽分較少。則不得使用。色縱少黑。若成分多。自得使用。內地自二年前實行。臺灣亦必破多年習慣。收納以成分爲本位也。然實際收納。已自三月二十五六日起實行。當局亦熱心爲說明。斯業者因得理解。依新標準之食鹽。其成分多者。收量雖減少。金額反多。故製鹽業者成大喜悅。當局原擬自四月實行。然入四月。有雨水關係。若早實行。對斯業者有利。乃於三月二十日起實施。又就此成分收納。分析定三個有可疑。更應斯業者一般要求。再爲鑑定。故斯業者。對此改正。殊大喜悅也。又六年度收納鹽。昨年四五月。因天候不良減收。至本年二月末。平均減三成三分。收納額達七千六百六十二萬斤。約一億三千萬斤云々。

制限外暹羅白米
直輸入三千噸
對島米有相當調節力

既報因島內米價暴騰。致朝鮮米侵入餘地。由加藤商事移入鮮米五百叺。按于三日入貨。此爲內地米商之代用。爲內地人白米商所歡迎。在基隆交一叺九圓五十五錢。據市中行情約貴若干。又在來米各驛交。爲一百五十斤十一圓五十錢左右。而臺北唱至十二圓。爲是加藤商會決將輸入制限外之暹羅白米。輸入于本島。四月十日。由產地直接運入一千噸。續于本月末。有二千噸入貨。其價格雖無發表。若加現行關稅二圓。應在八圓之譜。該白米味佳。比在來種米尤佳。應受相當歡迎。一般外米之輸入本島。尙未許可。近若許可。則關稅半減爲一圓。自然輸入爾貨。而暹羅米輸入。益爲有利。對端境期意外獎勵之在來米。認有相當調節力。然至早米出貨期之五月下旬。所剩只有五十日。若輸入許可遲緩。則較寬米之大宗輸入可虞。而爲制限外之暹羅米。或獨獲其利也。

石門庄業主
佃人懇談
以資農產增殖

淡水郡石門庄石門林機氏。于來四日午前九時。在同庄自動車公司。開佃人懇談會。出席佃人二十八名。協議諸問事項。一、處于不況時之農村。方策如何。二、小作上。常痛感最覺不安之事項如何。其他。碰商事項。一、改良豚舍。堆肥舍建設補助所關件。二、改良農具購入補助件。三、耕作資金融通所關件。四、水利其他土地改良補助所關件。五、對水田附近野開墾造林苗木無償配布件。以上各項。業佃隔意交換意見。以資農作物之向上。是日州郡當局均擬臨場訓話。又同庄地主曾慶餘氏。亦訂來六日。開同樣懇談會云。

嘉義與花蓮港
爭奪公園候補地
阿里山强敵太魯閣峽發現

臺灣之國立公園候補地。前則決定阿里山。昨秋和田三造氏。爲寫生此地來臺。播音同地勝景歸去。不圖復發現强敵太魯閣峽。最近田村公園博士。亦擬秋來臺視察。而國立公園委員和田三造伯。亦於昨太魯閣峽。故亦寫生太魯閣歸京。其後復有南畫家小室翠雲氏。到同地覽勝驚嘆而歸。花蓮港一港。急組織東臺灣勝地宣傳協會。推選野總長。爲協會長。大擧運動。此次嘉義之全島實業大會。嘉義一港。對於阿里山國立公園問題。提出於大會與否。頗爲花蓮港一港所注意。至最近果有嘉義商工會與嘉義商業協會。決定提出「阿里山國立公園設定建議之件」。是故花蓮港一港。亦不能默過。主張非太魯閣峽不可。爲此派七名出席。故關於此國立公園案提出之時。双方爲其候補地。或擧爭奪大議論亦未可知云。

嘉市各派所
淸潔日程

嘉義市。郡。春季大淸潔。各派出所管內豫定依左記日程執行。
嘉義市北門町派出所管內四月四、五、兩日。西門町派出所六、七、兩日。元町派出所八、九、兩日。南門町派出所十一、二、兩日。東門町派出所十三、四、兩日。玉川町及山子頂。北社尾三派出所。十八日起。六日間。又嘉義郡下自四月六日起。至十八日凡十三日間。按四十八派出所全部施行。

爭水怨恨
乘夜放火

員林郡埔鹽庄蕃子腳人涂方。北勢牛小屋。去月二十七日夜九時。忽然發火。又同夜十時頃。同所陳天來家裡。所積稻藁。亦見發火。幸即被撲滅。員林郡警察課接報。有係員赴現場檢證。發見有放火嫌疑。內偵中。日前拘同所顏水火。張林兩名爲嫌疑者。嚴究結局。自供爲爭水灌漑。挾恨而出是擧云。

內臺人
謀賣毛琲事發

北署刑事係。偵知自數日前。有高雄方面內臺人三名。到北。攜帶毛琲多量。物色買手欲賣。請水谷部。立指揮其部下。溜川刑事曹長以下全員。搜查市內結果。於去月三十一日午後十時。發見彼等三名。密帶毛琲大瓶一本千圓。二十一本。價格二萬一千圓。裝入行李內。在市內太平町一丁目日英館樓上。與某買受人密談中。乃往檢擧。其人即高雄旗後町三丁目七十六番地王共醫院院長王子敬。年三十七。高知縣長岡郡田井村三六七五。現住所臺北市榮町一丁目五番地元會社員澤田二二。年四十。高知縣高岡郡新莊村下鄉一〇五。現住所臺北市大和町四丁目五番地法大卒業生從岡正義。年二十七。澤田爲主謀者。往說從岡與王子敬醫師。計密賣毛琲。先由澤田。由山中華方面。密輸入數瓶毛琲以爲原料。混入多數藤倔藥品。在王醫師之手製造數十瓶。其中二十一瓶。爲係員偵知逮捕。料有餘罪。事係員談云。互二兩餘回大規模密造毛琲。雖爲醫師。亦瞞官廳耳目。作此助長他人之阿片吸食。況爲不德行爲。由道德上觀之。不能默過。故欲嚴罰。現正攻究中也。

行兇後逃走
歸來就捕

嘉義市榮町二丁目無籍浪高崑財。年二十七外二名。於客年十二月十四日午後七時。在嘉義公會堂。以兇器。傷害同市北門町人黃樹。行兇後。即逃走不知去向。近歸毛。被當道偵知。于去三十一日。由嘉義署張刑事之手。捕獲三名中之前記高崑財。及共犯者一名。即同林新竹旺。年二十三。現留置取調中。

雇人橫暴
在店前毆人
使之傷重倒地

臺灣也力會社。高雄出張所。職工楊知草。去三月三十一日。午後五時頃。爲公務上。途經市內至鹽埕町二丁目。張商店前。被該店雇人。林來發喚住毆倒。人事不省。警官聞報。馳至現場。查及原因。謂日前。林向楊購買毛球。林要減其價。楊答云此乃會社所定。欲減不能。即乘自轉車而去。林被警官拘去訊問。被害者現入在市內。某醫院。治療。診無危險之憂云。

拾婦人皮包
得金不報被拘

現住臺南市西門町。賣杏仁茶之徐林天。年二十一。近託歸國友人。携歸五十圓。事被臺南署刑事探知。嫌疑其賣杏仁茶。安得有此巨金。乃搜查其家宅。獲得有婦人用皮包。即拘徐嚴究。自供于三週間前。在南報本社前。所拾得者。內藏有現金四十二圓。再添送五十圓。送歸鄉里。

是非

員林郡下坡心庄某甲。成年後即將其亡父遺產。花天酒地。不一年蕩盡。其母戒之不聽。云若勸極。甘願餓迫自殺。今果對樹肌搶散盡。乃知積財與子孫者無益。不如積德。並善爲教育之爲愈也（鄉里歎息）板橋轄下。有某甲長。被某保正毆傷。而保正反誣他暴力。訴司法者。詳細取調。自能水落石出。（一知者）北門郡下某派出所巡查。去三月二十二日下午三時。在某村嫗延前。毆打某村嫗。又召往派所。重毆。使之昏迷倒地。恐有生命之虞。同嫗爲地方模範節婦。其子姪輩。皆受中等教育。眞令忿莫伸也。（懇新知事查究）

去月二十八日。乘其攜重到基隆劇場興行之時。由基隆署田河。謝兩刑事。入劇場拘之至署。留置訊問中。知其在臺北。會取松井吳服店外數商物品。價約五百圓。此外合基隆。臺南。屛東。高雄等。計達三千圓以上云。

鳳梨共販初回總會
定款變更多少爭執
結局照原案可決

臺灣鳳梨共販會社第一回總會。去三十一日。開于高雄青年會館。對財產目錄。貸借對照表其他。無異議。原案決定。唯關定款變更。即役員專任解任。業務細則變更及利益金處分所關。有得臺灣總督府同意之一項。加入于會社定款附則之件。本島人一邊多數株主。以爲照商法設立之營利會社。而無受此拘束之必要。若爲會社取締上。自有他法。如該條項適用。則株主總意所當選重役。不得總督府同意。當然無效。換言之。株主之役員投票權有而無。甚不合宜。蓋爲此種條項。陷于自繩自縛之會社。不乏其例。極力述反對意見。而內地人一邊。以爲會社。乃因鳳梨罐同業組合。受同業組合法束縛。不能積極的經營事業。以其不能事業。而爲會社經營。故會社可視爲鳳梨同業組合之延長。即特殊且他特殊會社。該條件規定于定款。又此定款變更。本于總督府之意思。故會社不得不聽從。而淡贊成者意見。其時彼此相持。議事異常緊張。乃一旦休憩後。結局定款變更案可決。

農安匪賊完全包圍
一日午前六時總攻擊

一日新京電。抵范家屯之我淸水部隊。對六間房一帶敵匪。隔二里之筋形完了。從上入子迂回於西南之張海鵬軍騎兵二千。抵六間房西方二里。吉興所率吉林軍二千。抵農安東北方二里。絕匪賊退路。馬占山軍。進出于農安北方地區。農安匪賊。已完全包圍之。一日午前六時。將爲總攻擊。

桃園
褒彰兩則

桃園街役場。去三十日午前十時起。對昭和六年度中納稅成績優良區三區。擧表彰式。有齋藤桃園郡守。宮川稅務出張所長。其他關係官吏及有力者等臨式。該表彰畢。續對街管內新種豚飼育成績優良者。分三等褒賞之。一等邱陳氏好。二等沈良成。三等黃楠生。施居財。等五名。十二時式畢散去。

分會總會

桃園郡下。各街庄長各團體長。有志者所組之公會。去三十一日。午後二時起。在桃園俱樂部。開昭和六年度收入決算及昭和七年之收支豫算評議員會。至六時餘散去。

嘉義
一齊入學

嘉義市小公學校。本年一年生新入兒童。四月二日午前八時。一齊入學。各校兒童數及學級如下。
小學校男子百十八名女子百十二名。計二百三十名四學級。
玉川公學校男子二百八十五名三學級。
東門公學校男子二百八十名四學級。
女子公學校女子三百三十三名四學級。

納稅表彰

嘉義郡水上庄。四月一日午前十時。在同庄會議事擧行納稅優良區組合表彰式。受表彰區組合如左。一等下寮二區納稅組合及二等祖溪區納稅組合三等水上三區納稅組合。無之。四等湖子內一區納稅組合外十四區。尙三箇年連續優良表彰。爲水上三區及祖溪兩區納稅組合云。

會事

▲桃園街在鄉軍人會分會。去三十一日夜。在俱樂部。開昭和七年度豫算並年中行事評議會。至十時餘閉會云。

人事

▲臺北市協議會員張淸港氏次男雲滄君。由和田臺北製冰社長執柯。定聘添壽氏四女阿免孃爲室。來三日午前十一時。將於臺灣神社擧結婚式。
▲桃園稅務出張所會計係長。此次以後田之森氏升任。

臺灣日日新報

祝 基隆市廳舍落成 記念展覽會

夏物新柄荷揃

基隆呉服商組合（いろは順）
稲田呉服店
近江屋呉服店
か祢吉呉服店
かね山呉服店
松井呉服店
岸田呉服店 基隆市義重町

臺灣肥料株式會社 基隆工場
基隆市田寮町 電話長五三二番 同 八一八番

臺灣電力株式會社 基隆營業所

基隆船渠株式會社
基隆市牛稠港 電話長四一〇〇・長四一〇四番

國際通運株式會社 基隆支店

大日本製氷株式會社 基隆營業所

臺灣倉庫株式會社基隆本店

臺陽鑛業株式會社 社長 顏國年

登錄商標 麥（粉）麩（飼料）
海南製粉株式會社 基隆工場

基隆貸座敷組合

海陸物産 内外輸出入貿易商
謝裕記商行
基隆市

基隆手繰網漁業組合
基隆市廳舍落成紀念展覽會場内にて試食宣傳中 現品は全島各市場で賣出して居ます

是枝正二商店 基隆市義重町四丁目 電話九八番

洋品商 大倉商行 基隆市義重町二丁目 電話六〇七番

櫻井商會 基隆市元町 電話三五五番

松元蒲鉾店 基隆市義重橋 電話四一四番

基隆倉庫信用利用組合 組合長 明比實平

基隆劇場株式會社

基隆商和會

基隆信用組合 基隆市日新橋通

基隆料理屋組合

金物商 小川商店 基隆市義重町通 電話二三九・四八三番

内地みやげ 全島の名産品 東陽物産商會 本店 臺北市京町三丁目 電話三六〇番 東陽製菓部 電話六四二番

藥品一般卸問屋 福德堂藥房 基隆市玉田町一丁目三十七番地 電話五一〇

横井勝治郎商店 基隆市玉田町一丁目 電話四二三番

陶器商 井手商店 基隆市義重町 電話二八番

基隆市協議會員（イロハ順）
今岡德藏　林準二　范寶動　王塗盛　大倉一良　吉岡鶴吉　吉原多三郎　山内小藤二　古山昌雄　呉百川　河野俊雄　黄樹水　明比實平　劉阿禎　謝國器　須藤潔

基隆の優良珊瑚店
南珊瑚店
岩田珊瑚店
植田珊瑚店
田中珊瑚店

法人登記公告
●財團法人基隆明德會（變更）理事中西猶夫ハ昭和七年參月貳拾九日辭任、同月參拾日基隆市兒玉町參丁目四番地田端幸三郎理事ニ就任
右昭和七年四月壹日登記 臺北地方法院

商業登記公告
●朝日興業株式會社（變更）監査役林文子、施子翔任期滿了ノ處昭和七年參月參拾壹日各重任
●大泰隆合資會社（變更）無限責任社員張巻四ヲ昭和七年參月參拾壹日除名、同日無限責任社員林成爲ハ各出資全部ヲ左者ニ讓渡シテ退社シ左者ハ頭記ノ出資ヲ以テ入社ス 臺北市太平町貳丁目貳拾參番地 金七百圓 無限責任社員王乃阿 同日王乃阿ハ代表社員ニ就任
右昭和七年四月貳日登記 臺北地方法院

產業組合登記公告
●有限責任南榮信用利用購買組合（變更）理事余阿任期滿了ノ處昭和七年參月參拾日白氏好夫、吉田耕治、不田孫司、西野武雄ハ各重任同日基隆市榮町壹丁目參番地田中長治ハ理事ニ就任
右昭和七年四月壹日登記 臺北地方法院
●有限責任金瓜石鑛山購買組合（變更）監事全員任期滿了ノ處昭和七年參月參拾日各重任ス
右昭和七年四月貳日登記 臺北地方法院基隆出張所

イーストマン製 コダック
ヴェリクローム フヰルム
初心者が使つて間違なく、エキスパートが使つて更に素晴しい効果を擧げられる最新のフヰルム
市販フヰルム中 最高速度、優秀色性、ラチチュード廣大
光線部と暗部の美しいデテイル、ハレーションぼけの絶對にないイーストマン獨特のヴェリクローム

イーストマン日本總代理店・東京
コダック ジャパン リミテッド

花植木
園藝樹目錄無代進呈す

移轉廣告
左記へ移轉致候間
臺北市榮町一丁目七番地
臺灣炭業株式會社

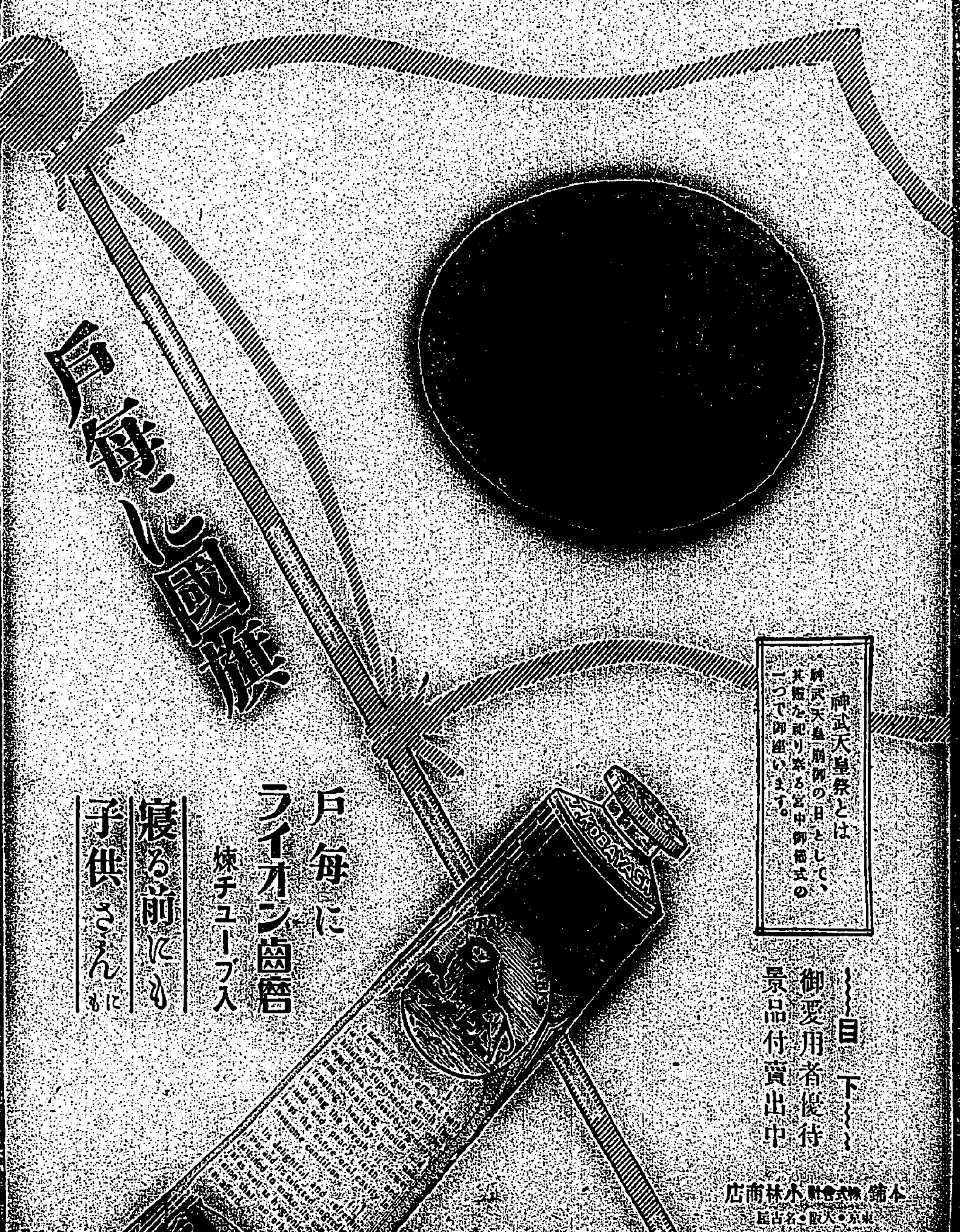
ダンダンは 風の妙藥
發賣元 臺北 信生堂藥房
代理店 東京小石川區音羽町大通 大木合名會社
大阪東區淡路町二丁目 同支店
▼各藥店ニ販賣ス

陸軍歩兵伍長山下義大君上海ニ出征シ江灣ノ總攻撃ニ忠烈ナル戰死ヲ遂ケラレ皇國ノ爲キ犧牲者トナラレ候ニ付來四月五日午後三時新公園ニ於テ町内葬執行仕ヘク多數御參列被成下度此段謹告候也
昭和七年四月
府後援會 葬儀委員長 鈴木重嶽
葬儀事務所
後援 臺北市役所

[illegible]

大阪商船
日本郵船

廣告は宣傳の近道なり

ライオン齒磨


臺灣統治の一新生面
新總督に寄せ其實現を望む

一

臺灣統治の目標が、一視同仁の大聖旨のもとに明るく滑かに行はれねばならぬことは今更ら申すまでもない。この統治の根本については、如何に總督の更迭がありとても何等變更を見るべき筈のものではない。さりながら此の統治の大綱を進める手段と方法に至つては自から大同式もあつたらうし今後に向つては如何式も當然出て來ねばならぬものと信ずる。そこに統治者の個性も現はれ特色も湧いて來るのである。

二

民意の代表者が親しく政治に參與することは內地の如くなつて始めて所謂代議政治なるものが行はれるのであるが、臺灣には尚ほ此の制度なく總督が命を奉じて任にのぞむ不拔の大方針の下に統治を行ふのである。これは新附地たる臺灣の特殊事情に基いてゐる事勿論だが、內地の一般政治並びに地方行政における如き代議機關が臺灣の統治において缺けてゐることは掩ふべくもなく、此の相違がやがて所謂「政治と統治」との異る所以でなければならぬ。

三

この意味から言つても、臺灣統治が總督不拔の統治方針に基づく以外に出來得る限り民意に聽き、その暢達を圖らねばならぬことは當然であり又最も望ましい事柄である。かく臺灣統治が形式上民意を表現し具へてゐないが故に特に實際においては民意に聽く必要に迫られてゐるのである。統治であるから總督の方針だけを直ぐに行へばそれで宜しいといふ意味でもなく又昭和の御代の今日としてはイタについた方針とは言へない。故に有ゆる方法と有ゆる機會において、民意に聽き其の達成を圖ることは實に本島統治の要諦であつて時代の進運と共にいよいよしなければならぬ所と考へる。南總督が着任後第一番に發した訓示の第一要においても民意の達成を期することを明かにしたのは當然であつて、今後任地において之が具現を望む次第である。

四

次に、統治が前段述べたやうな性質のものである關係から、とかく一方的に獨斷專行される傾きがある。勿論これが統治の統治たる所以ではあるが、この爲め時に民心に動搖を與へる樣な事がないとは限らない。統治に當る多數の官吏の中には自然所謂官僚式に流れ勝ちの者もあり、それが時に同胞を刺し民人の反感を誘致する恐れもある。このため植民地官吏の間に官僚風が滔々として行はれてゐるなどと世間に評される根據をも作つた。臺灣のやうな土地柄においては官吏が官吏として民衆の間に威信を保たねばならぬことは吾人も認める。然しその態度や威信は何處までも公的のものであつて其の關係的な優越感等に動かさるべきものではない。國家の官吏は、その國家社會に對してはパブリック・サーバントであり何時でも何處でも忠實なる公僕としての品格を失うてはならぬ。吾人は南總督が在來臺灣の上に加へられて來た官僚風滔々たりとの世評に對しても、この點充分考慮を拂ふやう望まねばならぬ。

五

最後に希望することは「任事第一」の方針を確守して欲しい事である。今日は何事でもスピード時代であり、當然なるべき提言の仕事は急速に政府に決行し、殊に懸案事項はどし／＼解決を急ぐやうありたい。歴代の總督は懸案一掃主義を標榜し片つ端から在來の懸案解決に邁往することを誓つたことがあるが、事實は必ずしもその通りにばかりは行かなかつた。然し當局としての目標は是非とも左樣でなくてはなるまいと思ふ。日進月歩の臺灣としては急速に懸案を解決して貰はねばならぬ仕事が非常に多く、之が解決されぬ爲めに世の進運を阻んでゐる樣な事實もあり、臺灣住民としては此の點に最も切なる希望を寄せてゐる。また總督としても後世に遺し得るものは仕事以外にないのであつて、之を全く新奇のもののみをあさるのでは困難かも知れぬが、既に一應の調査研究が積んであるものを選つて時勢の要求するものからやつて行くならば、相當效果的であること疑ひ容れない。吾人は南總督が是等の諸點に着々留意して本島統治に一新生面を開くやう切望いたさねばならない。

あと二、三度の會議で正式調印を期待さる
日支停戰會議順調に進む

【上海二日發聯合】停戰會議は本日午前十一時半散會、日支間の全般的諒解成立したと見られる

【上海二日發聯合】本日の停戰會議は午前十一時半和氣藹々裡に散會した、次回會議は小委員會の進行の都合、支那側翻譯の關係により四日午後三時から續開に決定した。今後二、三會議を重ねれば正式調印を見るものと期待されてゐる

時期の明示を我代表拒絶

【上海二日發電通】二日の停戰會議は我軍の撤收時期に關し協議の結果、我方は協定調印後一週間以內に第一次撤收を開始し、六週間以內に之を終了す、租界內への撤退に就ては支那側の時期明示を我方之を撥ね付け依然未決定のまま終了し、形勢依然紛糾を醸さざるも僅の危機は脫したものの樣である

停戰二會議開會

【上海二日發電通】停戰會議は本會議及び軍事小委員會は本日午前十時より共に英國總領事館にて開かれ本會議では我軍の撤退時期に關し小委員會では地區の未解決部分に關して夫々討議中である

英公使から妥協案提出

【東京二日發電通】停戰會議に殘された最後の難關たる我軍の租界內撤收時期問題に付き英公使ランプソン氏は一兩日前左の妥協案を提出し來つた

日本軍は地方の治安狀態が許すや否や租界內に撤收すること、而して右撤收は三月四日の聯盟總會決議及び當時の討論の精神に基き成るべく速かに實行すること

右提案の後段は停戰協定に政治的條件を附せざることを主眼としたもので、斯くては支那側の圓卓會議開催回避を許すこととなるので我政府は二日重光公使に對し右提案を拒絕するやう訓電した、即ち日本としては英公使の原案「日本軍は地方治安狀態が許すや否や租界內に撤收すること」の程度に止むる外なき意向である

二日までに出來た停戰協定の基礎案

【上海二日發電通】二日までに出來た協定基礎案左の如し

一、日支兩軍は有ゆる形式の敵對行爲を一切停止す

二、日本軍撤退の際支那軍は現在の駐屯地に駐兵す（但し右は永久的の制限を受けるものにあらず）

三、日本軍は調印後一週間內に指定地域に撤收を開始し遲くも六週間以內に終了す（我方は日本軍は上海の秩序完全に回復せる際は自發的に租界及租界エキステンション地域に撤收すと主張するに對し支那はこの撤收の時期の明示を要求してゐる）

四、日支及び英米佛伊四國代表は共同委員會を組織し第一、二、三の規定事項實行を監視す共同委員會の職務規定は別に之を協定す

五、本協定は雙方の調印後效力を發生す

右協定は日支英國語で起草し條文の解釋に疑義あるときは英文に照し解決す

英公使新たに整理案を作製
三日中に兩國に送付

【上海二日發電通】ランプソン公使は今迄の交涉經過を纏め、新たに整理案を作製し、之に英國案を加味して三日中に日支雙方に送付することを二日の會議で申出で兩國も之に同意したので兩國はこの案に付き協議し四日の會議に臨む筈

第十六回全島實業大會
代表委員會開會
各地提案の採否を決定
二日嘉義公會堂で

【嘉義電話】第十六回全島實業大會第一日代表委員會は既報の如く嘉義公會堂大廣間に於て二日午前十時半定刻より後るる事一時間半にして開會されたが中田府商工課長、松岡嘉義市尹、上野營林所嘉義出張所長、手具嘉義署長、堀嘉義市助役、外主なる來賓及び主催者嘉義商工會同商業協會役員を始め全島各地商工會二十六團の代表委員百餘名出席し

振鈴を合圖に一同着席するや嘉山嘉義商工會會長開會を宣し小西同副會長推されて會長席に着き議長を務むる旨挨拶を述べて議事に入り[illegible]第十五回大會決議事項十八件の實施經過報告ありて直ちに各地提出議案の討議に入つたが、小西議長より第十九、第二十三、第二十五の九件を既に從來の大會に二回乃至數回提案決議されたものであるから今回は之を一括して第二十三號全島實業大會決議事項實施方請願の件（宜蘭商工會提出）に包含せしめ各地提案說明者は簡潔に說明する事、第二十二號中南部鐵道敷設促進を要請の件（朴子商工會提出）は提案者より自發的に撤回された事、第二十九號遊興稅撤廢方請願の件（全島料理屋貸席業組合聯合會提出）の提案者を嘉義商工會に變更した事等を諮り異議なく承認された後議事は次の順序を以つて各地代表委員諸氏の提案理由說明ありて審議、一致之を

可決し 正午休憩、一同は會場に於ける松岡市尹招待の午餐會に臨んだが同市尹の挨拶に對し委員代表拔本嘉義代表謝辭を述べ歡談裡に午餐を終り、午後一時再開して豫定議案の討議に入つた、因みに豫て豫想された如く花蓮港商工會は緊急動議として太魯閣峽を中心とする國立公園設定請願の件を午後の委員會に提案する

第三號　事業公債其他に依る工事企劃（澎湖土木部營協會提出）

第四號　直營工事の請負轉換（同上）

右二件一括附議村井氏の說明ありて滿場一致原案可決

第六號　本島急行列車に三等寢臺を連結せられん事を要請の件（屏東商工會提出）

阿久澤氏の說明によりこれ亦滿場一致可決

第七號　全島實業大會會則制定の件（屏東商工會提出）

小野田氏の說明により可決

第八號　全島實業大會開催地は總督府所在地に決定の件（埔里實業協會提出）

第九號　臺北に全島實業聯合會設置の件（基隆公益社提出）は第七號案の解決により附帶的に解決せらるべきものにつき共に保留

第十號　保險會社の島內貸付獎勵方要請の件（基隆公益社提出）

近江氏の說明ありて可決

第十一號　本島商工業の發展と經濟力の確定を期するため國防上の見地より少くとも一箇師團以上の軍隊を增設せられん事をその筋に要望の件（新竹商工會提出）

第十三號　自動車運轉手免許狀全島共通せしむる樣其筋に要請の件（臺中商工會提出）

清水氏の說明ありて可決

第十四號　歐米航路命令船基隆寄港方請願の件（基隆商工會提出）

國谷副氏の說明ありて可決

第十六號　臺灣に於ける馬匹旅行保護の件（臺南商工會提出）

黃朝清氏の說明あり可決

第十七號　市區計劃及市區計劃の實施に關し主要都市に地方官民より成る諮問機關設置方建議の件（臺中商工會提出）

高木氏の說明あり「臺灣に市區計[illegible]

本日午後の部は午前に引續き一時より開會、小西議長の進行にて各地代表委員次々と提案理由說明に當り、次の順序經過をもつて可決、否決、保留等夫々決定し、遂に次回大會開催地を滿場に諮つた結果臺北實業會の中辻氏の提議により同會の大會における約束に基き基隆公益社の主催となつて開會の事に決定同三時五十五分急霰の如き拍手裡に散會した

阿里山とタロコ峽の
國立公園案可決
次回は基隆で大會

第二號　臺灣に信託法及信託業法の施行促進方其筋に建議の件（臺北商工會）三好德三郎氏說明

第五號　營業稅法改正の件（臺灣土木建築協會）浦田末太郎氏說明

第十二號　新港開發促進の件（大稻埕商工會）中田正則氏說明

第十五號　臺灣拓殖株式會社創立促進要望の件（臺南商工會）小原富太郎氏說明

第十八號　臺中州下に於ける主要水產地に漁港的施設促進方を其筋に建議の件（臺北商工會）頴川氏說明

第十九號　縱貫道路完成と濁水溪架橋工事促進被下度要望に付再度其筋に建議の件（北斗實業協會）林伯餘氏說明

第廿五號　本島海岸地方に防風林創設につき當局に建議の件（三林實業協會）平井與次郎氏說明

第二十三號　全島實業大會決議事項の實施を當局に請願の件（宜蘭商工會）砂田猪志氏說明

「諸法施行方建議の件」との修正動議成立して可決

第二十號　本島海岸地方に防風林創設に就き當局に建議の件（二林實業協會提出）

第二十一號　臺灣における製糖會社區域撤廢に關し其筋に請願の件（二林實業協會提出）

提案者より自發的撤回

第二十四號　漢方醫術試驗制度施行請願の件（斗六商工會提出）

張棟氏の提案理由說明に對し臺灣漢藥業組合代表委員何朝霖氏の本問題は醫學會に提案さるべきものと見ぶから撤回を望むとの反對意見ありて否決

第二十六號　內臺無線電話開設促進に關する件（臺中實業協會提出）

坂本氏の說明ありて可決

第二十七號　無盡會社設立許可方針緩和方其筋に要望の件（嘉義商工會提出）

第二十八號　阿里山國立公園設定方建議の件（嘉義商工會嘉義商業協會提出）

頴川氏の說明により滿場一致可決

前本件可決に對し花蓮港商工會より緊急動議として提案され、太魯閣峽を中心とする國立公園設立の件を議題とし福井氏の提案理由說明ありこれ亦滿場一致可決

第二十九號　遊興稅撤廢方を其筋に請願の件（全島料理屋貸席業聯合會提出）

石山氏の說明あり、高雄商工會の宮氏本件は第五號の「營業稅法改正の件」に包含せしめられたしと動議し滿場一致の賛同ありて兩問題を打つて一丸とし「營業稅法及び遊興稅改正方建議の件」と修正可決

第三十號　滿洲國へ實業視察團を派遣方其筋に建議の件（嘉義商工會提出）

林木根氏の說明ありて可決

閉會後委員一行は記念撮影をなし散會後數臺の自動車に分乘し、主催地側の案內にて吳鳳廟參拜、營林所製材工場、農事試驗場等の視察を行つた

三井、三菱兩財閥
滿洲國に乘出す
政府と協力する爲

【東京二日發電通】三井、三菱兩財閥首腦部は滿洲の事態を重大視し之が成行如何は直ちに我國家百年の大計に根本的大影響を與へるものであるが故に本問題の解決には獨り政府、軍部のみにたよる事をせず實業界方面からも出來るだけ協力せねばならぬとの見地から昨年十一月以來三井の有賀長文、三菱の木村久壽彌太兩巨頭提携し陰に其の他關係者と協議中だつたが上海事件一段落、滿洲國獨立完成と共に愈々躍進するに決し兩巨頭は二日午前十一時小野寺經理局長を訪問、種々懇談する所あつた結局具體方針に就ては高橋藏相、芳澤外相と協議することとし其の結果直ちに高橋、芳澤兩相を訪ひ懇談した、その內容は滿洲に對する資金の融通問題で總金額は所謂最低二千萬圓、最高一億圓程度と見られ四日頃具體化すると

藏相は三井三菱に指導的援助を與ふ
滿洲國開發で意見交換

【東京二日發電通】三井の有賀長文、三菱の木村久壽彌太兩氏は本日午前十一時半高橋藏相を訪ひ滿洲國開發に關する出資の具體的方法に關し約一時間に亘り意見交換を爲したが、政府首腦としての高橋藏相が之に積極的に參加する事は滿洲國を正式承認してゐない今日デリケートな問題の發生も考慮しなければならぬ所から、唯三井、三菱に指導的援助を與へるものと見られてゐる

依つて森官長は再度高橋藏相を訪ひ首相の意向を傳へた、依つて高橋藏相は既報の通りで兩財閥、殊に三菱に指導的援助を與へることに決した、而して兩財閥の出資額及び出資內容に就ては尚今後の

折衝に 依つて具體化さるる筈であるが、その根本方針は融資を以て進むこととし、先づ預金部より民間會社を通じ滿洲國に融資の方針であつた二千萬圓が資金の性質上預金部資金運用上幾多の難點が發想されてゐる際に付き之が引受け融資せしむることとなるのではないかと見られてゐる

犬養首相も援助に贊成
兩財閥の出資額は折衝の末に具體化

【東京二日發電通】三井、三菱の滿洲國出資に關し有賀、木村兩氏と會見した高橋藏相は午後一時官邸に森書記官長の來邸を求め兩財閥の申出に對し政府として如何に處理すべきかに付き高橋藏相は首相の意嚮を確かめ、對

一時間 に亘り協議の結果、犬養首相は大養首相の意向を聽取することになり一先づ官邸に引返し、犬養首相に高橋藏相との會見の模樣を[illegible]

見當違ひにも日本に抗議
稅關收入問題で

【南京一日發電通】國民政府は安東、營口稅關問題及び東三省官銀號の取扱ひ中央銀行に對し不法を[illegible]し國民政府は見當違ひにも我政府に抗議すると共に宋子文は飛行機で上海に赴き日下對策協議中である

臺北市內官衙
總督初巡視
四日午前九時から

二日をもつて事務引繼ぎの終了した南總督は三日の日曜に休養して四日から左の日程によつて臺北市內官衙の初巡視を行ふ

△四日　午前九、〇〇官邸發、同九、〇五臺北州廳着、同九、三五同發、同九、四〇臺北市役所着、同一〇、〇〇同發、同一〇、一〇鐵道部着、同一〇、三〇同發、同一〇、四〇稅關着、同一一、一〇同發、同一一、三五練習所着、同一一、五五同發、正午官邸着、午後一、〇〇官邸發、同一、〇五專賣局着、同一、二五同發、同一、三〇遞信部着、同一、五〇同發、同一、五五法院着、同二、三五同發、同二、四〇專賣局着、同三、三〇同發、同三、三五刑務所着、同三、五五同發、同四、〇〇官邸着

△五日　午前九、〇〇官邸發、同九、一〇大學着、同九、四〇同發、同九、五〇高校着、同一〇、一〇同發、同一〇、一五第二師範着、同一〇、三五同發、同一〇、四五第一師範着、同一一、一〇同發、同一一、二〇第一中學着、同一一、三五同發、同一一、三五官邸着、午後〇、三〇官邸發、同〇、三五中研着、同一、一五同發、同一、三〇同發、同一、二〇第三中學着、同一、四〇同發、同一、五〇高女着、同二、〇五同發、同二、一〇官邸着

先づ東部から地方初巡視
八日臺北をたつて

南總督は四五の兩日臺北市內官衙の初巡視を行ひ、之をもつて臺北に於ける新任の行事も一通り終る筈であるが、八日より地方初巡視の途に上ることとなつた、今度は從來の例を破つて八日午前臺北發先づ花蓮港、臺東と東部地方を視察の上高雄に出で、西部各州を巡視する筈であるが、同行程十三日間位を要する見込で、目下日程を作成中である。若しこの初巡視が總督の希望通り東部から先に行はれれば、未開の東部から文化施設共に東部に比し遙に開けた西部を見ることになるので良い參考の資を認識する上に於て大に好結果を齎すものと期待される。隨行は三日の日曜に池田秘書官等を伴ひ視察の件、協議を試みる筈

滿洲國借款も引き受けん
三井三菱の出資最高一億圓まで

【東京二日發電通】政府は三井三菱の滿洲國出資に關する申出を取あへず滿洲國申込の二千萬圓の借款に付き預金部よりの融通を中止し、兩財閥の出資に依り貸付ける事となる模樣であるが、兩財閥は右二千萬圓を加へ、今後最高一億圓まで投資の諒解を政府に與へた由で、その投資方法に就ては投資の安全を期するため滿洲國の事情に通じ經驗ある滿鐵又は東拓を通じ間接投資をなすこととなるべく從つて現在問題となれる滿鐵の事業資金、又は拓殖計畫等もその一部は財閥の出資に依り調達せらるべく、斯く二大財閥が滿洲國投資の先鞭を切れば住友、安田其他之に倣ひ、其結果滿洲國に物資消化の力を生じ、內地よりの輸入も增加し財界に好影響を齎すべしと言はれてゐる

滿洲國の借款申込み
滿鐵で引受けか

【東京二日發電通】滿洲國よりの二千萬圓借款申込に對し政府は一日の閣議で滿鐵、東拓、鮮銀の內より融通せしむる方針を決定したが拓務省では同日午後臨議の結果滿鐵をして引受けしむるを最妥當と認め滿鐵首腦總裁部長を招致しこの旨傳へる所あり滿鐵側も之を應諾するに決し近く拓務、大藏兩當局と事務的商議を開始するに決した、尙右借款の貸付は滿洲國の必要に應じ隨時數回に分けて交付する模樣で右資金は預金部より融通さるる筈である

十億弗捻出案
米下院可決

【ワシントン一日發電通】本日の米國下院は一九三三年、三三年度豫算の收支均衡を圖る目的を有する所謂十億弗歲入捻出案を附議し營業增稅案のみを除外し一括して可決した、然し同案は上院にて承認されるかどうか綺麗問とされてゐる

四百萬圓を米國向け現送

【東京二日發電通】政府の海外拂ひ元資の爲め過般來政府に代つて日銀が買上げた內地產金は約四百萬圓に達したので政府は來る四日神戶發の比叡丸に積込み米國に現送するに決定した

花蓮港廳で歡迎打合せ

【花蓮港電話】花蓮港廳では近日中に南新總督が東部地方の初巡視をする情報があつたので二日午前十時から會議室に各部長、各郡主任等會合し總督の巡視に對する各廳の打合を行ひ正午散會したが總督の廳下巡視日程はまだ決定してゐないが多分六日から八日までの間に臺北出發の筈であると

南總督招待歡迎會
軍司令官主催で

阿部軍司令官の南總督招待歡迎會は二日午後六時半より臺北鐵道ホテルに於て開催されたが之に列席したのは南總督始め各部局長、平塚長官、廣原帝大總長、後藤法院、竹內憲兵隊長、荊知事、市尹、能澤文教局長、木海軍武官、三好、安座、松本、島田、荒木、河村、臺北諸氏は各々來邸、軍部からは外山師團司令官、小松參謀長以下各部隊長など出席し、宴半ばに阿部軍司令官は起つて歡迎の辭を述べ、總督も之に答へて謝辭を述べ軍司令官の歡迎を謝して乾杯し主客の間に歡談を盡して散會したが午後九時散會した

廣東で公債を發行
十九路軍の軍費のため

【上海二日發電通】廣東政府は第十九路軍の軍費として[illegible]公債を發行することを決議した、右公債は目下公債を發行中であると

四日付朝夕刊は休刊

四月三日は日刊新聞各社の協定に基づく全休日につき四日付夕刊及朝刊は發行致さざるにつき御諒承を乞ふ

船車發着時間表

四月分船車發着時間表を本日の朝刊と共に本日配布

瑞穗丸より

四日一二六日臺北着[illegible]

人事

▲前田局長[illegible]四日午前十時十七分基隆發にて歸北の豫定

理想的箱入高級酒
高級酒　黑松　白鹿
臺灣總代理店　[illegible]

●お酒の御注文
[illegible]

內科　外科　板谷醫院
臺北市榮町[illegible]　電話[illegible]

內科　眼科　大竹醫院
本町二ノ二　電話[illegible]

肛門梅毒科　肛門病院
表町二ノ一〇

朗かな川端ゴルフ場

內科　呼吸器科　小兒科　入院隨意　[illegible]病院
臺北市大和町[illegible]

五十圓紙幣贋造事件

どうせやるならでかいのをと……繪具で丹念に描いたもの

犯人一味檢擧さる

【臺南電話】去る三月二十六日臺灣銀行臺南支店で五十圓贋造紙幣が現はれて臺南の圖動を與へた事件を臺南警察署の村上、蔭川兩刑事が捜査中内偵の結果發表されての目覺ましい活動により遂に贋造犯人の檢擧となつて解決した、贋造者は臺南州北門郡下營庄………一貫天財の長男……とかいひ前科二犯賭博常習者の強かものだけに巧に官憲の目を逃れてゐたが……三十日……同人と同所……の三名は共に紙幣贋造をたくらみ……どうせやるなら一圓や五圓よりも五十圓紙幣をと云ふので……で本紙幣を……描き上げたもの……一枚を大事に所持してゐたが……

大溪數十年の懸案

渇望の架橋問題

愈々工事著手に決定

工事費十二萬圓長さ三丁の大橋

新竹州大溪街を生かす唯一の方法として又木材搬出上最も意義の深い内柵山脈山口として歴代の郡守が頭を痛まし腐心に腐心を續けて來た大科崁渓架橋問題は秋葉郡守の任に依つて愈々ものにされた、設計は幅員十六尺五寸、長さ百八十間、河中に二本のピーアーと北岸に一本、南岸は岩壁から立つ大鐵管を利用して自動車を通ずるもの、位置は現在の自動車渡船場から約一丁上流で南岸記は大溪公園のドテッ腹に喰ひ込みてこから桃園道路を迂回して町へ出る事になる譯である、早くも四月十日には起工式を擧げる爲目下準備に忙しいが材料はドシ〳〵集つて大溪は振興の氣運がみなぎつてゐる、工費は總額十二萬圓と云ふ設計である

他力本願では駄目

苦心を語る……秋葉郡守

右に關し秋葉郡守は語る

「百出の歎願も一の實行に及びません、今まで人の褌を當てにしてゐたから出來なかつたので私は着任早々自分で褌を作る事に專念し第一四十萬圓の財源を有する神明會に目を付けました、神明會は兩や土地公の組合の樣なものであり神は人民の幸福を願つてゐるから人民の幸福の爲……四、次は大溪街の爲とあつて街から五千圓、兩街庄民當然の出役を勞力賃金に見積つて二萬五千圓、それから州が設備費として年々補助してゐる金額を十年間分一纏めにして二萬圓を出し更に桃園大溪間の交通機關を掌握してゐる桃園軌道から五千圓、並に土地の銀行會社其他大地主たる林木源各方面を初め水利組合、三井、製腦等の關係にある……から應分の寄附を約束してゐる外當府の補助申請に就ても街民と協力運動してゐる樣な次第であります」

大溪神社近く竣功

新竹州大溪街の御大典記念事業として計畫されてゐた大溪神社建造は財界不況の爲延び〳〵となつてゐたが最近寄附金も集まり豫定の五千圓到達の見込みが付いたので工事に取りかかつてゐるが第一鳥居と狗犬を加藤仁作氏が、第二鳥居を多田……氏が寄附し之も同時に建設中で六月までには竣功の豫定であると、の架橋に財源の收益を投ずる事は神意でもあり祭典を盛んにするより喜ばれる筈であると關係者を說き落して大溪街神明會から五千圓、龍潭庄神明會から五千……

臺南放送局落成式（右上）梁村市尹の式辭朗讀の所（左上）擴張局開始の聯ひ（下）片山遞信部工務課長の工事報告

（寫眞は馬公の銀座通り）

珍らしい薊けしと白鳩

夏の月は臺灣第一

澎湖に史蹟を探る……（十一）

澎湖島には文石や硓𥑮、大糸蝉、……或は「臺灣一」と銘打つべきものがかず……ある、先づその一に擧げねばならぬのは人口の◇密度がズバ拔けて高いことである、全島六十三島を合せて面積僅かに八方里、そして人口が六萬二千であるから一方里の人口が七千七百餘に達し、臺灣本島の密度を凌ぐ、之を全國的に見ても東京府、大阪府及び神奈川縣に續いて第四に位してゐる、殊に六十三島の内、人の居住してゐるのが二十島しか無いから一層此の率が高くなるわけだ、併し此の内で年年二萬の男女が臺灣本島に◇出稼してゐるから割合に調節が取れて居る、この出稼人は年々六十萬圓の金を島に送つて來るから、島の受取勘定に相當好影響を及ぼして居ることは勿論だ、其の代り土着に「マリア」を持つて來たり、チフスの種は仕込んで來る、おまけに出稼先からいろんな惡徳なことを移入して來たので甚だ困らされ、それが爲め遂に法院支部の設置をさへ要求して居る位である、次で「臺灣一」と見るべき珍奇な動植物に「あざみげし」と◇白鳩がある、あざみげしは四弁の黄色い美しい花を著ける一年草で、臺灣内地の月見草の花を三分の一ほどに小さくした優しいものではあるが、その莖と葉の先きにはトゲ〳〵しい鋭い刺を持つ……動物に喰はれる事も無く、又血みどろにならねば人間の手でも取ることが出來ぬやうになつて居て自らを能く保護して居る、それから……ぬか馬公城外の一里あまりの地に群棲し副月位も黄色い◇胡蝶かとまがふて居るかのやうに見える、何でも十七世紀和蘭人がここに一時占據した際に持つて來たものらしく、臺灣本島のどこにも無いとせられて居る、又四十餘年前佛將クールベーの一行が澎湖に上陸の折ここに持つて來たものに白鳩がある、これは普通の鳩より小形で食用にはならぬが鳴く音と形ちを賞づる愛玩用として飼養せられ、しかも數は臺灣本島に移入せられるので澎湖には段々と跡が薄くなるといふ、これらの珍動植物は彼の文石と共に法の手に依つて天然記念物として◇保存せらるべきものであらう、偏に「夏の月」も全く澎湖は「臺灣一」だらうな、冬季の季節風時代には荒天の爲め往來にも困難だが一度び夏場になると海上は鏡の如くなり、殊に夜間には……（黄鳥生）

高値に殺さる？

飯米の暴騰を悲觀して首吊つた哀れな男

【臺中電話】臺中市新富町の陳某は一昨日前市内の米屋にいつものやうに一圓を出して米を買つたのにその米の量が前回よりもずつと少なかつたのでその理由を米屋に質したところ數日前からの米價暴騰の話しを聞かされ、斯う米が高くなつてはたうてい生きてゆけぬと悲觀の末米屋から歸ると同時に縊れ自宅で縊死した

高雄州豫算認可さる

【高雄電話】豫て認可申請中であつた昭和七年度高雄州歳入出豫算は三十一日附認可された

新裝の高雄陳列館

十一日開館

【高雄電話】高雄商品陳列館に充つべく先般來高雄州廳舍を改築中であつたがこの程新裝を終へたので十一日頃から開館の豫定である

高雄州懸賞論文

審査發表

【高雄電話】高雄州地方課では先頃自治觀念の涵養に關する具體的方策と題する懸賞論文を募集し……審査中であつたが左記三氏が三等賞に入選した……

產組臺中支會總會の協議

【臺中電話】產業組合臺中州支會は過月總會を開いて產組の發達上について種々協議する所あつたが各產組の希望は州下產組八十餘を打つて一丸とする產業組合聯合會設立を要望するもの多かつたので近くこれが具體化につき手續を進める事となつてゐると

臺南高工入學宣誓式

【臺南電話】臺南高等工業學校の入學宣誓式は二日午前九時より同校構內で擧行……九十名參集の上校長は式辭を……人生各人の宣誓名が行はれ同十時式を終り別室にて長尚生徒總代及び各科長に夫々各科長の訓辭があつて和やかな裡に同十一時半終了退散した

金山

金山庄南勢湖……十九日午前九時から金山公學校に於て……同十一時に……

東臺灣漫感（二）

—鈴木（幸）生—

軍人に付き纏はれるの記

臺北驛を出た時から、どうも變だつた、仁科第一聯隊長を初め臺北の將校達がゾラリと車內に居並んでゐるではないか、正直なところこちらは少し押され氣味だ、時間帳驗證所車に乘つたやうな氣分さへあつて、ある物物しさをも感ぜられるのだが、それはまア、それで好いとしてその軍人さん達の一隊が、次から次へと付いて來られたのには頑張つた、女に付き纏はれるのも閉口だが、軍人に付き纏はれるのもチト弱が折れる。

×　×

「付き纏はれた」と云つても、別に軍人さんが、私の後を付いて廻つたと云ふ譯ではない、あちらは練習部隊の指揮官と云ふ重大な任務を帶びての行軍的旅行である、こちらは又東臺灣の視察と云ふ別な用件を持つてゐる、お互ひに物を云ひ合つた間柄でもないそれだのに、何の因果か、行く先々で落ち合つて行く先々で、こちらがヒドイ目に合はされたと云つて何も先方が惡い譯にやつてゐるのではさら〳〵ないのだから抗議の持つて行き場がない。

×　×

宜蘭の三つ手前の頭圍で、ドカドカと降りた、車內はガランとなつて一時は淋しかつたが、氣持はスーッとした。で、その日は更に宜蘭の街を見て、翌日を消費に使ふべく礁溪に引つ返したところ、目指す「溫泉館」も「西山旅館」も既に仁科部隊に依つて占據されてゐるではないか。

×　×

……家人の好意でやつと一室だけは明けて貰つたが、ここが所謂「お座敷」で、ヤキリに喚び合かれなかつたのだけが救ひだつた、翌朝になつて、一隊が……

×　×

それもほんの動態を交ふて湯浴に差し掛へる迄の一時間餘りで、軍人さん達の後塵の香を嗅いだだけが幸ひだつた。

×　×

さて、その日再び引返した宜蘭である。郡役所から、水瀧池、孔子廟、昭和製糖等々、大津宗臣に一日中引つ張り廻されて、さて、日が暮れた、泊る段になつて見ると、宜蘭の宿屋と云ふ宿屋は、既に一隊に依つて占據されてゐるではないか。十九番軍ではないが、宿屋ほう〳〵の態である。で、仕方がなく再び礁溪に宿を求めなければならぬ事になつた……

×　×

そこで、その後がまた不可ないこれから一隊は蘇澳、蘇澳と廻つて花蓮港まで延すのだと云ふが、かく云ふこちらも同じ道程を辿つて花蓮港行きとなるのだから先々以つて堪まらない。湯島花蓮港の行軍を終はるまで、行程のお伴を相勤める先着を定めて置いてこちらだけ……

礁溪の溫泉宿

これは「鄕土色」の方で書くつもりだが、チョッピリ感じだけを云つてみる。礁溪と、西山館と、溫山館と、公共浴場と、之れが礁溪の溫泉郷だ。礁溪と云ふから、山の麓に包まれた溪間の溫泉を想像したが、何んの宜蘭平野の田圃の中の平和郷だ。礁溪と西山館が對立の狀態。礁溪には女將お婆さんが得意の怪腕を揮ふので有名だ。西山館は主人が死んで老未亡人がジミに手堅くやつてゐる。暇實主義だと云ふ……宿屋の各所に獨立家屋を點々と作つて、はたの氣兼ねなしに邪魔出來ると云ふ文字通りの樂園式だ。臺北の或るカフエーの女給で仕舞家のお×××さんが語つたと云ふ言葉……だらうな。

——臺北、宜蘭からの一行向きの避暑に恰適だ

手腕に期待さる

泉高雄市新助役

二日盛んなる見送裡赴任

新任高雄市助役泉秀德氏は家族同伴二日午前八時三十分臺北驛發列車で赴任した、驛頭には十七年間も勤續した總督府殖產局、商工課、市場その他各方面の官民多數見送りに集つた……どの官廳に勤めて居ても又今の東門町文化村建設の功勞者であり各方面に交際が廣かつたために臺北驛頭は非常な盛況であつた……

新興の高雄に助役として赴任することは私の最も光榮とするところで任地を得たことを喜ぶものである助役は今迄の仕事とは違つて初めてではあるが大に勉强して高雄市の發展に努力したいからヨソ一層の御指導と御援助を賜はり私をして名助役たらしめて頂きたい……イヤこれが私の切なるお願ひです……云々

中壢郡守の管內巡視

四日から

新竹州中壢郡守は西川文書係長及新家行政主任と金田司法主任が交代で隨行員として郡下管內を巡視する左記の日割にて行ふ

△四日中壢小學校、中壢公學校、中壢公分隊監視所、中壢街役場△五日平鎮派出所、南勢公學校、平鎮庄役場、宋屋分教場△六日楊梅公學校、楊梅農業補習學校、楊梅分室、派出所楊梅庄役場、平鎮製茶試驗所、草漯漁場、新屋派出所△七日崁頭厝公學校、崁頭厝派出所、新屋庄役場、新屋公學校、新屋派出所△八日伯岡公學校、大坡公學校、大坡派出所、伯岡派出所△九日觀音公學校、觀音派出所、觀音庄役場、新坡派出所、新坡公學校、大崙公學校、大崙派出所

葬費を節約

兵器獻金へ寄附

臺南州北門郡北門庄北門……氏は同地方の先覺者として庄協議會員臺南州會議員產業組合長及び製鹽業代表者等の要職にあつて部落民の信望極めて厚かつたが先月二十一日臺北にて死亡した、その際同氏の長女黃××氏は故人生前の意を體し葬式費を節して此の程兵器獻金中に金五十圓の寄附方を願ひ出でた外庄內窮民に對し白米五俵の……

蜿蜒百三十里に及ぶ

臺南州記念植樹

活著は豫想以上良い

昭和三年中臺南州の御大典記念として行はれた州下縣道並各道路を通ずる百三十三里の延長に對する並木の植付は五年度中を以て全部の終了を見、六年度より全般に亙る補植を行つて來たが全般を通ずる活著成績は豫想以上に良好で先に現地品評會を行つた新化郡では九五%、同上會文郡では八五%に達して居る狀態でその他の各郡でも之に引續き派出所區域單位の品評會を實施する事となつて居るがその時期は本月末より來月上旬の植樹期を通じて行はるる事となるべく之等の品評會は遂に區域内の成績上の上に極めて顯著なる效果を齎すものとされて居るが而して現在の道路完成を見れば之の成績も一段の良好さを見る筈であつて今後は特にそれ等の點も考慮さるる事となる品評會も多大な好成績に見て七年度中に大體に於て完成の豫定であつてその他追つて部分的に補植をなす程度に止まるであらう

今年の捕鯨

既に四十頭

【屏東電話】恆春郡大板埒に於ける東洋捕鯨事業も本期は十二月末より一、二月にかけ初漁が遲れたが既に三月末日までに四十頭を捕獲したと

甘蔗園の火事

【臺南電話】四月一日午前八時か……

集集素描

▲新高郡の西瓜が全島一の良品であることはおらが國さのものであることは自慢どころかやなく大した評判だ、之が取締には當局も大分頭を痛めて居るらしいが肝腎の指の方針が決まらないので無暗に禁止してどう處置したら好いか惱まされてゐる譯、三年も四年も無斷開墾で立派な西瓜を栽培生産してゐる農民に罪悪的に罪する譯にも行かずさりとて法は無斷開墾を許して居らず那當局のこのヂレンマは早く解決してやらなくては郡の官吏の威が行はれたくなる樣なことになりはしまいか

▲郡役所構内に立派な官舍……

▲竹南は海岸線と山線との分岐點の關所であつて重要な土地柄氏を迎へたのは決して無意味ではない氏は温健派で五ヶ年公學及藥舖の校長として凡ゆる手腕を揮ひ今日の揚梅を盛り上たのは氏の……

▲揚梅の人士は意見合に手腕家である良校長を迎へ……

▲訂正　既報中壢中壢郡守の歡迎會は三日正午とあるは二日正午の誤り

▲名校長として地方民に敬慕されてゐた早田南勢公學校長は今回突然當栗郡頭屋公學校へ左遷されたが噂に依れば（假名）揭辯職の策戮した結果であると云はれ庄民は憤慨してゐる

中壢

◇中壢公學校の送別會は三十日午後五時……櫻井校長は勤續十ケ年……

臺東話題

◇臺東消防組は先月購入した自動車喞筒や其他の……三十一日新港……

◇來る四、五兩日は例の「內地人……」

◇……此新年……

▲外……

宜蘭

▲梅谷臺東郡守は……

ベビーゴルフ
愈々白熱化
第二回競技大會
臺南ベビーゴルフ園
▲温なかだち▲
女給數名入用　高雄市……
寫眞技師入用　……
女中　內地人……
店員女中入用　……
賣店　……
貸家　……
賣又貸家　樂天地　……
賣家　……
貸間　歡迎致します　……
鶏　……
賣家　……

ラヂオ欄

明日番組　JFAK　四月三日（日）

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）臺北並近郊今朝のお天氣のお知らせ△今日の家庭料理献立△鯛の魚田△伽和[illegible]

【一二・五九】正午の時報、氣象通報（臺北測候所發表）放送局編輯ニュース

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）吹奏樂と合唱　陸軍戸山學校軍樂隊、同合唱團、指揮[illegible]「日本海軍」、日本海軍の歌（[illegible]作詞）[illegible]（佐藤惣之助作詞）[illegible]

【五・〇〇】子供の時間　スカウト・ドラマ「道臣命」（原作二荒芳德）東京聯合少年團

【五・三〇】時事解說（大阪）

【六・〇〇】▲臺南放送局開局記念放送第三日　臺南及屏東の夕べ

【六・〇〇】子供の時間（臺南）△齊唱「凱旋」（佐々木信綱作詞、納所弁次郎作曲）臺南市花園小學校小山地紗吉外二十四名、伴奏森五六△獨唱「砂山」（北原白秋作詞、中山晉平作曲）臺南市花園小學校出羽芳子△齊唱「軍人」（[illegible]作詞）臺南市安平公學校吉野信之外十名、△獨唱「青い鳥」（[illegible]作詞、鈴木岡藏作曲）臺南市安平公學校張氏肥惢△齊唱「山の燈」「湖畔の唄」臺南市第二公學校[illegible]△獨唱「ふるさと戀し母こひし」△獨唱「鶯日和」臺南第二高女陳氏卿△ピアノ聯奏「[illegible]」洪氏碧蓮、鈴木たか子

―屏東の夕べ―

【六・四五】記念講演（臺南）屏東を語る　屏東街長　渡邊發藏

【七・〇〇】▲民謠（臺南）「嗚呼三勇士」梅園一丸

【七・〇五】▲正調追分節（臺南）唄千葉水凰、尺八三角琉山

【七・一〇】▲都山流本曲尺八連管（臺南）「湖上の月」一部竹下鷹山、今井雪堂、二部三角琉山、中村應城

【七・二〇】▲長唄（臺南）「五郎時宗」唄赤木奴、三味線井筒德丸、同井筒金時、尺八三角琉山

【七・三〇】▲管絃樂（臺南）交響曲第六番「驚愕」（ハイドン作曲）屏東音樂同好會管絃樂團、指揮李清周

―臺南の部―

【七・五〇】▲新内（臺南）若木[illegible]

【八・一〇】▲ピアノ獨奏（臺南）「ソナタ」（モーツアルト作曲）第一樂章、第二樂章[illegible]

【八・三〇】▲清元（臺南）[illegible]

【八・四〇】▲義太夫（臺南）「忠臣藏二度目」寺岡敬尊の段　淨瑠璃山本勝壽

【九・〇五】▲長唄（臺南）[illegible]三味線[illegible]、同[illegible]、太鼓同[illegible]

【九・三〇】時報、氣象通報（臺北測候所發表）放送局編輯ニュース（公示事項告知）明日のプログラム發表

四日のプログラム

午前の部

【六・三〇】朝の體操△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

【八・〇〇】△全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭實用講座△小學校入學前の子供の躾

【一〇・〇〇】△今日の家庭料理献立△キャベツの白ソースかけ△ミート・オムレツ

【一一・〇〇】日用品小賣相場

【一一・五九】△正午の時報△氣象通報（臺北測候所發表）

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）管絃樂「アルルの女」のための音樂（ビゼー作曲）巴里交響樂團、指揮ピエール・シャ[illegible]

【五・〇〇】子供の時間（大阪）お話「ガリレオ」奈良女子高等師範　西木三十二

【五・三〇】九州民族講座（熊本）

▲臺南放送局開局記念放送第四日目、嘉義の夕べ

【六・〇〇】子供の時間（臺南）△齊唱「昭和の日本」（北原白秋作詞、山田耕作作曲）嘉義小學校有恒外三名、△お話「私の希望」嘉義女子公學校王氏寶玉△獨唱「春の夜の風」（揚げる作詞、宮城道雄作曲）嘉義小學校池田慈子、作奏筑前琵琶三郎、△劇「十五夜お月様」嘉義女子公學校王氏碧雲外六名、△朗讀「鎌倉攻め」嘉義小學校有村春夫、△會話「仲秋のお月見」嘉義東門公學校李紹榮外二名、△獨唱「お星様」嘉義女子公學校林氏彩、會話「地震」嘉義第二國語講習所生徒、△お話「稲扁さん」嘉義第一國語講習所葉水裕、△齊唱「どこかで春が」「夢買ひに」嘉義女子公學校陳氏全花外六名

【六・三〇】記念講演（臺南）「新興嘉義に就いて」嘉義市尹松岡一衛「義人呉鳳に就いて」眞木勝太

夜間娛樂

【七・〇〇】講談（臺南）「[illegible]」の大人　高木勝太郎

【七・一五】ピアノ獨奏（臺南）「乙女の祈り」（バダルチェウスカ作曲）石垣俊子

【七・三〇】三曲合奏（臺南）「新淨瑠璃」尺八安井長治、三絃中尾定郎、箏眞義江、同古木幸子

【七・四五】琵心流琵琶（臺南）「肉彈三勇士」村山手水

【八・〇〇】漫談（臺南）「美人郷嘉義」加土峰吉

【八・二〇】長唄（臺南）「末廣狩」嘉義藝妓連

【八・四〇】ラヂオドラマ（臺南）「呉鳳」（北島幻影原作）時、昭和六年（清の乾隆三十四年）の秋、所、臺灣阿里山、西南藩社口社　嘉義ドラマ協會、出場人物呉鳳、その妻、その息子、蕃人、甲、乙、丙その他大勢

【九・〇〇】民謠（嘉義）「嘉義行進曲」（渡邊いさを作詞）「嘉義小唄」（中川鬼一作詞）嘉義藝妓連

【九・二〇】時報、氣象通報、臺日ニュース、放送局編輯ニュース、公示事項告知、明日のプログラム發表

中繼子供の時間

スカウト・ドラマ【午後五時】

道臣命（コドモのテキスト第六ページ）

神代一物一日の神一時代一人

大和彦命（神武天皇）日臣命（後に道臣命）八咫烏、兄宇迦斯、弟宇迦斯、其他家來人民多勢

今日は神武天皇祭なので、中繼の子供の時間は、東京聯合少年團の演出で、神武天皇様に因んでスカウト・ドラマ「道臣命」です。これは少年團で有名な二荒芳德伯爵の原作です。

記念講演（耳と眼）　臺南高等工業學校長　若槻道隆氏

記念講演　屏東を語る　屏東街長　渡邊發藏氏

記念放送【午後六時】―第三日―

▲子供の時間　臺南放送局開局記念放送の第三日目は臺南と屏東の夕べである。子供の時間は凡て臺南の出演で各小學校、公學校、女學校のオンパレードです、花園小學校の三十名の齊唱、獨唱、それに齊唱、安平公學校の齊唱、獨唱、齊唱、第二公學校も同樣。最後に第二高等女學校の方の獨唱とピアノの聯奏です、全部で六十の大賑ひ

▲齊唱　花園小學校の山地紗吉さんなど二十五名、伴奏は森五六先生、歌は[illegible]作詞[illegible]作曲の作曲は桃太郎などの作曲者である[illegible]先生

【歌詞】一、あな嬉し喜ばし、戰勝ちぬ　百々千々の仇は皆　跡なくなりぬ　あな嬉し喜ばし、此の勝ち戰　いざ歌へ、いざ歌へ、此勝ち戰

二、仇は皆あともなく　攻め亡ぼしぬ　心地よや心地よや　此の勝ち戰　我國に我が君に　いむかう者はかくの如　打ちすてん　今よりのちも（以下省略）

▲獨唱　花園小學校の出羽芳子さんの獨唱です。歌は有名な砂山

【歌詞】一、海は荒海　向ふは佐渡よ　雀啼け〳〵　もう日は暮れた　みんな呼べ〳〵　お星様出たぞ

二、暮れりや砂山　汐鳴ばかり　雀散り〳〵　又風荒れる　みんな散り〳〵　もう誰も見えぬ

三、かへろ〳〵よ　茱萸原わけて　雀さよなら　さよならあした　海よさよなら　さよならあした

▲齊唱　安平小學校の吉野信之君外十名の方です。歌は軍人

一、拔刀隊の如く　部九般に似たり　勝敗今半ば　山動き川吼ゆ　忠義の心岩よりも堅し　日本軍人命を惜まず　列をも崩さず　山川踏み越え　進むよ進むよ　敵陣目がけて（二番省略）

▲獨唱　この獨唱は安平公學校の張氏肥惢さんです、歌は「青い鳥」作曲は臺南市歌を作曲された鈴木岡藏氏です

【歌詞】一、きのふ恋とぶ峯の上　今日は花さく谷の底　たづねたづねてチルチルミチル　泣くなチルチル泣くなミチル　いまに明るい朝が來る（以下略）

▲齊唱　第二公學校の齊唱二つです

△山の燈

一、チラリホラリと山の燈は　嫁入り狐の花衣裳　たもとにチラリと風が吹く　消えてと思れて又消える

二、チラリホラリと山の燈は　山のお里の一つ星　雨の降る夜もチラホラと　消えてと思れて又消える

△湖畔の唄

一、お馬の鈴はチンカラコ　お馬の鈴はチンカラコ　秋の野山に響きます

二、お舟の櫓にギイチラコ　お舟の櫓はギイチラコ　秋の湖水に響きます（以下省略）

▲矢張り第二公學校の四年の呉耕君の獨唱です「ふるさと戀し母こひし」といふセンチメンタルな歌です

【歌詞】一、山のあなたの　ふるさと戀し　ふるさとこひし　母こひし　こひしこひしで　日をくらす　あゝふるさとの　母うへよ　糸をくりくり　母うへも　わたしのかへり　まちなさろ

二、山のあなたの　あをぞらよ　あをぞらこひし　母こひし　母のこひしさ　日につのる　山越えて　かへらりか　こひしなつかし　このごろは　夜毎の夢に　母を見る

▲次は臺南第二高等女學校の陳氏卿さんの獨唱で、ピアノの伴奏の外に石垣六三郎先生がヴァイオリンの助奏を付けられます。歌は作にふさはしい曲「鶯日和」

【歌詞】一、庭で紅いのは　紋緋子　田圃畑の畔　木瓜の花　冬は冬でも　鶯日和　ボッカリボッカリと　陽がぬくひ

二、庭で紅いのは　南天萬兩　紅梅沈丁花も　みな紅い　冬は冬でも　鶯日和　ボッカリボッカリと　花が咲く

三、深山谿間から　鶯日和　はるばる飛んでは　里へ來る　冬は冬でも　鶯日和　ホケキョチュンチュン　來て啼くよ

▲ピアノ聯奏　同じく第二高女の方のピアノ聯奏で第一部を洪氏碧蓮さん、第二部を鈴木たか子さん。曲は普佛戰爭時代、フランスに勝利を得た普將西軍が意氣揚らかにパリに入城する有様を描いた行進曲です

正調追分節【午後七時五分】

唄　千葉水凰

尺八　三角琉山

屏東では誰知らぬ者もない美しい聲の持主、千葉氏の追分、聞きほれるしのうまいこと、定評ある三角氏の尺八によって情緒ゆたかに唄はれます

管絃樂【午後七時三十分】

―交響曲第六番―

『驚愕』ハイドン作曲

屏東音樂同好會管絃樂團

指揮　李清周

中南部に於ける現在唯一の管絃樂團で、組織に困難な管絃樂團を屏東の地で、本島人のみによって組織され、なほその上に曲目も交響曲が演奏されるといふことは一つの驚嘆である。だから曲の「驚愕交響曲」だも下手な演奏だが、これは關與の熱心な樂團の現はれで嬉しい事だ。團員は十名、第一ヴァイオリンには天才の李金土氏の高弟で技術の立派な張は定評のある林我扶氏、彼が率ゐてはじめて演奏もまとまる譯、指揮の李清周氏の器のある指揮の下に演奏纏まった演奏振り。第一及び第二ヴァイオリン各二、ヴイオラ、チエロ、フルート、クラリネット、トロムボーンの各一によって組織されてゐる

義太夫　【忠臣藏二度目】清書　寺岡敬尊の段　淨瑠璃　山本勝壽氏

時事講座【午後五時半】

每日曜日のこの時間は、時事問題が放送される、此の番組は大阪で時局に際して種々の問題が提供されて、國家意識が[illegible]それに就てといふ風に、各その地の專門家が受持つて解說するものである

民謠【午後七時】

▲嗚呼三勇士　屏東の夕べの記念の皮切りに樹園の美妓二人、美妓であると共に美聲の持主、歌は時節柄人に尖端を走つて肉彈三勇士を歌つたもので曲は鶴島左節です

民謠「嗚呼三勇士」　梅園　一丸

たうがな　五郎時宗【午後七時二十分】

唄　赤木奴

三味線　井筒德丸

三味線　井筒金時

尺八　三角琉山

屏東の腕達者の藝娛連のみでの出演、殊に尺八の三角氏がここでも參加して一層曲に興を副へてゐます。五郎時宗は他の長唄に比較して餘り演奏されないものであるが、奴さん、德丸さん、金時さん等の日頃の精進振りが此の一曲で鮮やかに披露される譯です

長唄【五郎時宗】唄　赤木屋やつこ

竹下鷹山氏

都山流本曲　尺八連管

▲湖上の月

一部　竹下鷹山　今井雪堂

二部　三角琉山　中村應城

屏東の尺八の名手がずらつと揃つて夕曲「湖上の月」の演奏です

四日の放送

記念放送（第四日）

「嘉義の夕べ」【午後六時】

臺南、高雄、屏東と放送されたが、記念放送も今日四日目にいよいよ嘉義の夕べである。嘉義行進曲や嘉義小唄などを歌ふ民謠なと人氣ものである

▲子供の時間

△齊唱「昭和の日本」

一、日本のこの聲　春が來た、春か、春が　みどりの夜あけか　昭和だ、昭和だ　吾等が時代だ

二、高鳴れ、新潮　光けつんざく　きけ、きけ、うづまく　日本のこの聲

▲お話「私の希望」　これは女子公學校の王氏寶玉さん、五年生です

▲獨唱「春の夜の風」　嘉義小學校の池田慈子さん、四年生です。曲は新日本音樂で有名な宮城道雄氏です

▲劇「十五夜お月様」　女子公學校の五年生王氏碧雲さんたち七名の方の可愛い劇です

▲朗讀「鎌倉攻め」　嘉義小學校の五年生有村春夫君の國語讀本の朗讀です

▲會話「仲秋の月見」　嘉義東門公學校五年生李紹榮君ほか二名の方の上手な會話

▲獨唱「お星様」　女子公學校の六年生林氏彩さんのあざやかな獨唱

▲會話「地震」　嘉義第二國語講習所生徒さんの方の僅かの間に習得された立派な國語です

▲お話「稲扁さん」　こんどは第一國語講習所の葉水裕さんのお話です、僅かに仕事の餘暇に勉強されてもこれだけ上手になられます

▲齊唱「どこかで春が」「夢買ひに」　子供の時間の最後は女子公學校の陳氏全花さん等の齊唱です。みなさん四年生です

義人呉鳳に就て　眞木勝太氏

新興嘉義に就て　嘉義市尹　松岡一衛氏

ピアノ獨奏【午後七時十五分】

▲乙女の祈り（バダルチェウスカ作曲）

嘉義の演藝の中で唯一の洋樂である、石垣俊子さん、若い女性奏者な指の動き、歯切れのいい演奏。流石です、曲はポーランドのバダルチェウスカ作曲のもので敬虔な感じの豐かな佳曲

ラヂオ・ドラマ【午後八時四十分】

▲呉鳳　北島幻影氏苦心の作であり、嘉義の誇りである義人呉鳳の美事が如實に現はれる。時は日本の明和六年に當る（支那の乾隆三十四年）、所は阿里山の西南藩社口社、義人の身を殺しての教訓にそれ以來首狩で阿里山藩には首切りの悪がなくなつたのである。永い間の猛練習で放送效果もすばらしからう

ラヂオドラマ　出演の　幸田青緑氏（中）と千葉兄妹

漫談　美人郷嘉義【午後八時二十分】

嘉義の草分け　加土峰吉さんの

風變りの放送の多い嘉義の夕べの中でも、新しいもの、嘉義に美人が多いか少ないかは當夜の加土峰吉さんのお話にお委せしやう

新民謠　嘉義行進曲

渡邊いさを氏作歌　若柳吉巳郎氏作曲　島山龍男氏編曲

一　朝の西門　色小町　ちよいと濡れたの　合乘に　傍つくした　美人郷　美人郷

二　登る阿里山　山の汽車　めぐる番社も　窓の下　雲の上行く　神秘境　神秘境

三　流る新高　手を取つて　一萬餘尺の　翁つたひ　解いた謎から　花が咲く　花が咲く

四　處女の密林　檜材　解けたばかりに　拾られもしやう　探つて見やんせ　奥深い　奥深い

五　山の娘の　悲しい色　誰に笑つたか　綺麗の　月に拐じ　吹くばかり　吹くばかり

六　番社の婦めと　散つた華　義人呉鳳の　祠もまた　紅く染つた　色ぢやもの　色ぢやもの

七　流す噂さか　はつと散る　嘉南大圳の　親心　受けて嬉しい　情け水　情け水

八　熱い所と　塔立て　知らす回歸の　線しるし　高く見えるは　汽車の窓　汽車の窓

九　賑い慾ろ　金財布　出してつきない　黄金花　米と砂糖の　山ばかり　山ばかり

十　嘉義はよい〳〵　美人所　木の香都じや　粋なとこ　何日も木やりで　日が暮れる　日が暮れる

新小唄　嘉義小唄

中川鬼一氏作歌　若柳吉三郎氏作曲

花が見たけりや　阿里山讃　ハアヨイト〳〵　コッショ　深山の霧に　しつとり濡れて　咲いた香のよさ　色のよさ　ヨイ〳〵　コラショ　ヨイトコラショ　ヨイヨイト

× × ×

男冥加に　一度はおじやれ　嘉義は色街　美人の郷よ　三味や絶えぬ　一と日一と夜さ

× × ×

暑さ寒さも　お日さま次第　嘉義を見の　北回歸線　寒い日もありや　冬もある

× ×

嘉義の宝材所　東洋一よ　挽く木伐る木も　杉や松　伐らぬ　檜材の

× ×

阿里山登るなら　正夏の盛り　雲海　風吹き上げて　暑さ冷ゆるが　肌も冷ゆる

× ×

七つ八曲り　阿里山鐵道　ボッボ〳〵で　谷山越えりや　濡れた谷に　霧が降る

× ×

夏の阿里山　極楽浄土　涼る杜鵑の　風冷え〳〵と　靜かな長閑に　きこり唄

× ×

朱い雲に　丹色の屏　美人香ゆる　鳳凰が刷にや　香の聲が　絶えはせぬ

× ×

嘉南大圳に　満えた水は　何十何萬甲の　田にひく水よ　早り續くこと　知れはせぬ

× ×

男妻よ　新高山は　山も数ある　高砂島で

洋服特價提供

地方御注文は身長及び年齢御記入の上代金引換にて御申込下さい・御送料當方負担

黒サーヂ　セビロ三つ揃　A拾圓　B拾五圓　●黒サーヂ背廣上下　B八圓　C十圓

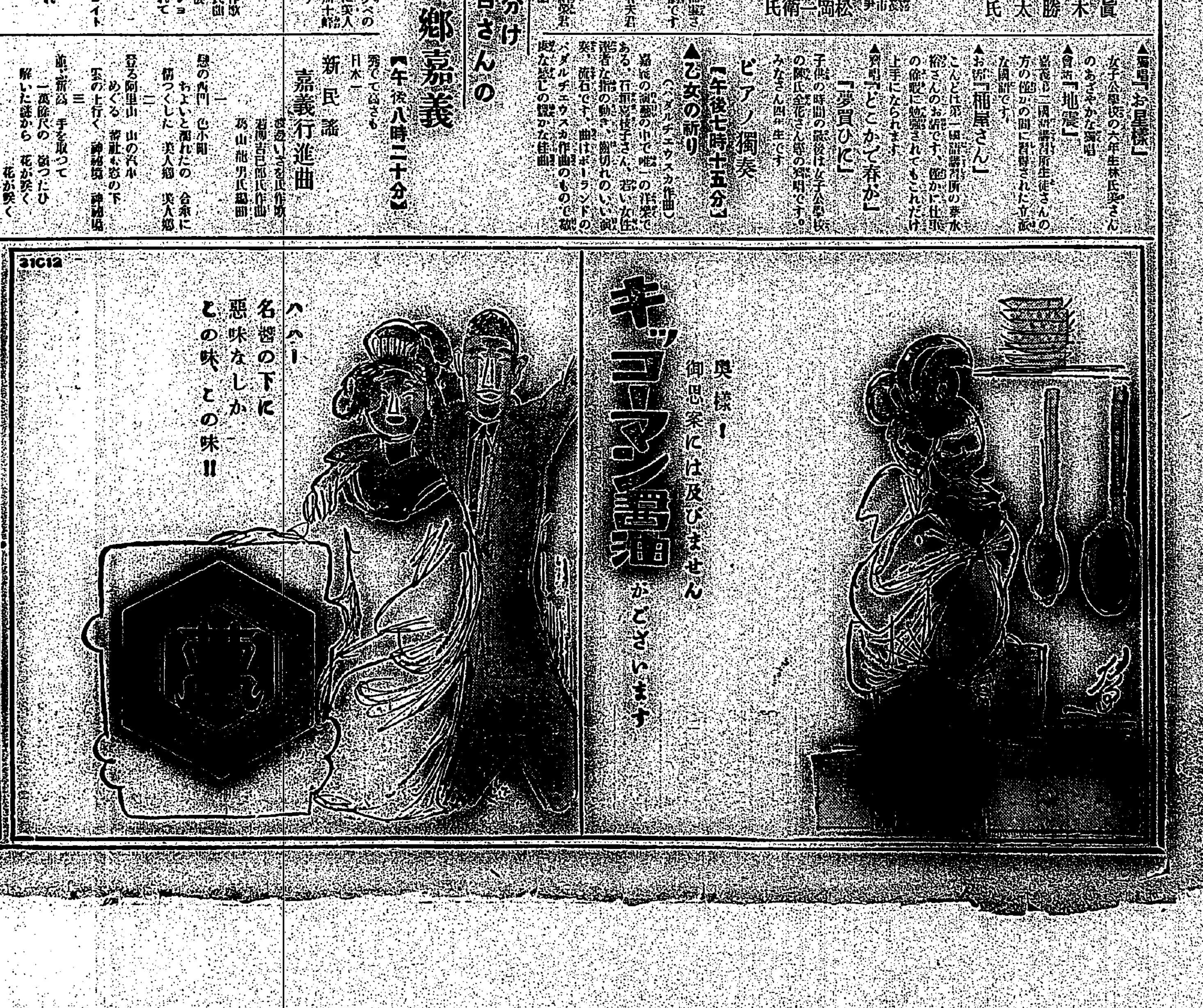
鼠セル　セビロ三つ揃　A拾五圓　B二十圓（純毛）

鼠父へ細クレベネツト　オーバー　A六圓　B八圓　C拾圓　D拾五圓（サテン半裏）

モーニング　上衣チヨッキ黒……A廿五圓　B卅圓　C卅七圓（サテン半裏）　ズボン立縞コール……B六圓　B八圓　C十圓

鼠セル・トンビ（純毛）A十四圓　B十五圓　C二十四圓（サテン半裏）

大阪中之島一丁目　財團法人　大阪洋服學校　振替大阪七五一一番　電話土佐堀二九〇八番



島内米界の大變調

朝鮮玄白米が更に産地より直接移入

加藤商會の手で一千队　蓬萊米より遙に安い

朝鮮米は既報の如く三月神戸より釜山の 石炭四郎玄米が加藤商會の手で五百队基隆に入港することになつてゐるが、加藤商會では朝鮮産地が案外安く直接本島へ移入するの有利なのに着眼し徹底的に之が移入販賣を斷行することとなり本月中仁川四ー石炭玄米五百队、仁川一等白五百队計一千队を仁川より基隆に移入することになつた、出來値は玄米の方は基隆沖着一叭八圓十錢、白米の方は九圓十八錢で此中玄米は船月より移入のものより四十錢方安く、一石當り二十一圓七十五錢である、而るに蓬萊中物は九圓二十錢にて内地入一石當り二十三圓七、八十錢に相當し期米當限の二十三圓六十錢よりも十錢方高く同内容になり到底内地に賣れる見込がない無茶値であり昨今産地よりの出廻り漸増しつゝある今日此の無茶値の永續しないことはいふまでもなく斯に朝鮮米が内地と朝鮮より續々移入するに於ては島内消費向き **蓬萊米** の需要が向安な朝鮮米に移り蓬萊米の賣捌不振に陥るべきは必定で少くとも人氣的に買崩さるゝは明かである、四日の當限納會で俄に買方が支米を放行してもその支米は全然移出に不向きで島内消費に向けるより外なくそれが意の如く賣れなければ結局市場が崩れることとなる、殊に内地に於ける蓬萊米の **逆移入** もあるので島内の大勢相場は遠からず平申に復するのでないかとみられてゐる

蓬萊米か内地より逆移入

在來米を合せて約二萬袋　四日基隆に入着

端境期分の消化と一部賣方の策動とに依り蓬萊米が内地米と殆ど變らぬほどの無茶高を現出した結果朝鮮米の移入となり本島米界兒と大督有の影現象を呈してゐるが加藤商會は更に内地にある蓬萊米を本島へ逆移入することとなり中部及内地値八圓六十錢のものが去る二十九日見當で島内消費向に賣出されることになつた、此の外彩原其他の手でも在來米の逆移入が行はれることとなり四日基隆入港船で蓬萊米、在來米合せて約二萬袋逆移入されるとの噂が高い蓬萊米や在來米の市況には大なる衝撃である

朝鮮白米か

蓬萊米より安く消費者へ　加藤商會自ら小賣をやる

別報の如く加藤商會では朝鮮仁川より直接玄白米を本島へ移入することとなつたが右の内白米の出來値は基隆沖着六十キロ一叭九圓四十九錢一石當二十三圓に相當するので同商會は自ら之を島内消費向きに小賣りする方針を立て臺北では一升二十三錢五厘で販賣める意向である、一方蓬萊白米は同月來値上げに次ぐ値上げを以て昨今臺北で一斗二圓五十錢（一升二十五錢）を呼んでゐるからそれよりも遙に良質で味の好い朝鮮白米が而も割安で提供せらるゝことは消費階級には大なる福音として相當銀行其他に歡迎さるる模様である

シャム米

本島輸入は　内地不引合の爲揚地を變更

外米輸入については圓安の二圓を一圓に低減するか何らかが問題で此の低減がなければ内地への外米輸入は一寸引合はない、加藤商會が本月十日と月末との二回に亘つて輸入する三千噸のシャム米は本島米價の無茶高に誘導されたものではあるが内地への輸入不引合の爲め採算有利な本島へ契約米の揚地を變更したものであると

基準米價改定

最高は二圓四十錢上げ　物價の急騰に順應

【大阪二日發本社特電】第三回米穀委員會は三十一日午後農相官邸に開き山本農相の開會の辭に次ぎ小平農務局長から昭和六年度内地米、鮮米、臺米の生産狀況、外米蓬地の輸出餘力、三月一日現在の内地在米米見積高等を報告して後山本會長から左の諮問案を附議し滿場一致可決して散會した

諮問事項

米穀法施行令第九條により米穀法四條の最低價格を左の通り改定す

最低十七圓九十一錢

最高二十六圓八十七錢

理由

つて政府は米穀法施行令の定むる所により米價の改定を必要と認む

製糖終了近づく

彰化は四、五日頃

新式工場の本期製糖業は一般に原料甘蔗のため例年に比し各工場とも作業が長引く模様であるが昨期既に終了期に近づき新高製糖彰化第一、第二工場の如きは三月末を以て終了の豫定であつたが先般の降雨のため作業が延び來る四、五日頃を以て豫定作業終了を告げ其他の工場も本月から續々終了となる豫定である

外米輸入の打合せ

本島の輸入額立案

農林省では本年度端境期に於ける米供給不足が明かとなつたので外米百萬石を輸入せしむるに決定し本年度中に約二百八、九十萬石の内地移出をなす事となる總督府ではその補充として外米を輸入すべきや否に就き先般來政府と交渉中のところ愈々その必要なること明かとなつたものの如く殖産局では之に關する具體的案を立案すべく輸入額を立案し時期の決定を經て農林省と最後的の打合をなす段取りとなつた

外米輸入とプール

一商店の出資十萬圓　農林省で近く認可せん

【大阪一日發本社特電】本年端境期にかける米の需給不足對策として差當り百萬石の外米輸入を行ふのであるがその指定商たる三井、三菱、日綿、松本、岩井、木村、湯田、加藤の九商店は三十日丸の内三菱商事で協議の結果愈々プールを組織する事に決定し互選の結果理事に三井、三菱、鈴木、日綿、松本を舉げ決定した一商店の出資は各十萬圓、三年間繼續する事にした、而同プールは外米輸入を統制するのみならず内地に於ける販賣統制をも兼ねる事になつた、その第一着手に右プール幹部は三十一日農相官邸に山本農相を訪ね期外米百萬石輸入認可申請をしたが農林省では前記の理由に基づき近く正式認可の筈

原料糖値段

八圓五十五錢

【大阪一日發本社特電】脫來聯合會は一日聯合事務所において前同とになつた

正市上場の二期丸糯は

五月五日限で打切り

正米市場に於ては二期丸糯米は移出旺方殆の現狀に鑑み上場は現在の先限五月五日限を以て最後とし五月二十日以降は上場を打切ること[illegible]

支那排日運動に關聯して（一）

片川　進

一七七六年の米國獨立、其の直後する佛蘭西革命、更に五年見る比律賓の獨立運動、印度に於る抗英運動、一層手近いところでは支那國權回復の叫び——靜かに此等を眺めるとき吾々は、自由と公平とが、時と所とを變ふて民族主義の流れをつくつて居ることを知るものである。過去支那は事毎に排日の烽火をあげた、明治四十一年の辰丸事件より今回の萬寶山事件に至るまで、排日は既に九回に達する

一、明治四十一年三月—十一月　辰丸事件
二、同四十二年八月—十月　安奉線改築
三、大正四年五月—十月　二十一ヶ條問題
四、同八年五月—十二月　山東問題
五、同十二年四月—八月　旅大回收問題
六、同十四年二月　上海事件
七、昭和二年六月　山東出兵反對
八、同三年五月　濟南事件
九、同六年八月　萬寶山事件

排日は二回—三回の場合を除く外一年乃至四年目毎に殆ど規則的に行はれて居る、そしてその頻繁と

支那貿易國別表（單位—千海關兩）

國別	輸出入計 一九二九	輸出入計 一九二八
英國	[illegible]	[illegible]
香港	[illegible]	[illegible]
印度	[illegible]	[illegible]
海峽及西比利亞	[illegible]	[illegible]
佛國	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]
伊太利	[illegible]	[illegible]
米國	[illegible]	[illegible]
濠洲	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
計（其他諸國共）	[illegible]	[illegible]

が、かうした經濟的排外運動は經濟界の消長する諸事業の利害關係[illegible]て出來た新江財閥の投資と後背地無論前途は分らぬが—それに伴つてあるか「思ふに國民政府の確立」が進展して行ふ經濟的運動に轉化してきた、然らば此原因は何處に求めるか、つては商工業者其他經濟的諸團體、學生であつたが、最近に至つてその先驅者は多く政府、黨部等の政治的運動に傾き拓殖地回收其他の政治的運動につれ擴大されてきた、嘗ての排日が相重ねるに從つて漸次運動を起すことに大きな利益を感じてゐたからであらう、外人經營工場への脅迫の如きその手初めとして行はれたものではないか（エコノミスト六、九、一）

（二）

支那は四億七千萬の人口と百五十萬平方哩の膨大なる國土とを有するに拘へ、年々十二億海關兩内外を輸入し、十億海關兩内外を輸出して居るその吾國との貿易が他國に比し優勢なる地位にあるべきは今更贅言するを要せないであらう

砂糖積出

四月中　三百四萬餘擔の見込

【高雄電話】高雄、基隆兩港における本月中の砂糖積出高は三百四萬二千餘擔を豫想され、その中基隆、花蓮港、蘇東港は五十一萬一千餘擔で更にこれを會社別に分てば大約左の如くである

臺　糖　八十四萬擔
明　治　六十六萬擔

滿鐵の硫安工場

建設計畫に驚く内地硫安界　時期を考慮されたいと懇談

【大阪一日發本社特電】滿鐵が千五百萬圓を投じて年産十萬噸の硫安工場を建設する計畫が傳へられてゐるが之に對して硫安協議會は三十一日東京丸の内工業倶樂部に會合し滿鐵側から新設忠三郎男及び深水技師の出席を乞ひ滿鐵の眞意を確める所あつたが滿鐵側では建設の意思ある事及び製品は内地市場に販賣の豫定なる旨を述べたので當業者は大いに驚き[illegible]たいと懇談したが滿鐵側は明答を避け更に內地考慮する旨を述べて引きとつた

將來は

更も角として現在の内地硫安工業は既に自給自足の域に達し且つ多量のストックを抱へ而も市價の安值に惱んでゐる際であるから滿鐵の硫安工場建設時期に就いては業界を窮地に陷らしめない穩當な時期を考慮され

產業組合

高雄州下の　最近概況

【高雄電話】本年二月末現在の高雄州下產業組合概況は組合數五十組、組合員數四萬八百七十三名、貸付金七百五十四萬六千八百餘圓、貯金五百二萬五百餘圓、借入金八十四萬餘圓預金百一萬四千九百餘圓で前年同月に比し何れも若干の增加を示してゐる

澳底に生れた

澳底水產株式會社

同地は之から惠まれん

基隆郡貢寮庄澳底水產株式會社が創立された事は既報の通りであるが東部基隆郡沿岸水產の將來に對してかなり重要な意義をもつてゐるものである創立趣意書の要旨によれば本島北部水產業は年々規模大となり每年の收穫も三千萬圓に達してゐる程である、吾が三貂

同地の

漁民や有志達はこの程郡の松野技手が漁業講習會を開催した際も三里の山坂から荒天を物ともせず押し寄せて來る程へてゐるのでこの會社の創立は非常に歡迎されてゐる、澳底の水產界に三萬圓、ここを根據とする設備と漁撈の船は三十隻ある、漁撈物は鰹、鮪、鯖等がその主たるもので石花菜は即興に次いで多く二萬圓の產額があると云ふ

同社は

本業目的のトップに魚市代行を掲げてゐるが前記の諸漁撈物を基隆にとり去られる事なく自分の責んだものは自分で捌きたいと云ふのであつて仲買人希望者も四五名出で、用水施設と

檢查制度の三部制と標準米

内地各縣の實狀　本島はまだ追隨出來ぬ

總督府米穀檢査所では本年第一期米より全島一本の標準米による檢查制度を改めて全島を**中北南の三**部に分ち三本の標準米を査定し之によつて檢查をなすべく目下準備中なることは既報の如くであるが更に同所では制度及び數の取締狀況を調査せしめてゐる内地技手の通信によれば熊本縣は城北城南に二大別され大分縣は昨年切まで數箇別製後に分けられてゐたが今は合して一本となり、山口縣は大分縣は十數年前より檢查制度を設け我國のトップを切つたもので**一つの縣に**於ても數個の標準米が設定されてゐるところから各縣の意見を聞くに所の如く本所の意見を聞くに所の如く、次に都制採用に關する[illegible]兵庫縣は播路、播州、但馬の三本である、次に部制採用に關する地の産米に優劣の差甚だしきのみならず取引は中北南の銘柄によつてなされてゐる實情であるから全島の產米を強ひて一本の標準米によつて檢查するとその間に無理を生じ到底その統一を期することは不可能である勿論理想としては全島の產米が殆んど平等化し品種も良化し優劣の差も縮まり良つて一本の標準米を適用するといふにあるが本島の實情は未だ之に達しないとはいはれてゐる

	四十五萬袋	新	竹	六千袋
大日本	四十五萬袋			
臺灣	五十一萬袋			
帝國	二十七萬六千袋			
新興	十六萬五千袋			
昭和	七萬五千袋			
新高	三萬袋			
沙東	七千袋			
台	一萬袋			

臺中米價（二日）

蓬萊米三等一期八、三〇錢、二期九、三〇錢、在來米一二、一三〇錢、丸糯三等九、二二六錢、胡麻米二、蓬萊米一六、五袋、九圓二四八袋（臺中出張所）

移出米累計

蓬萊七十九萬　丸糯百廿三萬

四月一日迄の二期米移出狀況は左の通りである

二期蓬萊米	七九三、五七九袋	
同　丸糯米	一二三〇、六三二	
同　在來米	四九三、五七九	
同　長糯米	一二四三、六四八	

△扶桑九（二日）丸糯米大阪積四六〇〇袋、神戶揚七〇〇袋、計六、八六五袋、前年同期在米は九三二萬七千袋、差高[illegible]一萬二千袋を算するが蓬萊地は一般に先高見越で張つてゐる

新竹州下の一期作三千甲增

蔗作よりの轉換が主因

新竹州に於る一期米作付甲數は

蓬萊種	三八、二二〇甲	
在來種	三三、五四九	
丸糯	四、三九一	
長糯	四四七	
計	七六、六〇七	

にして昨年に比し三千甲の增加であるが之は主として蔗作より米作に轉換したことによるものである、その結果一期米の出廻增加することは當然豫想されるところであるが又一方蔗園に植付けられたのであるからその結果如何が注意されてゐる、また米檢查局では調製第一主義を以て進む方針で一期米出廻までに當業者に對しその調製をなし更に一期作後は農民に向し米品種の觀念を植付ける方針である

全島產糖豫想集計

一千五百五十萬擔內外か

總督府殖產局では正確な產糖豫想を得るために三月末日を限度とし各製糖會社に豫想を求め五日までに提出する[illegible]、二月末の豫想は一千五百二十九萬擔となつてゐたが其後原料が豫想以上に出たのであるからこれを以て本期は漸くなりて一千五百五十萬擔內外に達するものであるまいか觀測が行はれてゐる

嘉義電燈の料金値下

四月一日より

嘉義電燈株式會社では電氣料金改正方を出願中のところ三月三十一日付にて左の如く認可され、四月一日より値下を實行した

燭光別	內燈料金（一ヶ月）	新	舊
五燭光		六〇	七〇
十燭光		八〇	九〇
二十燭光		一、一〇〇	一、一〇〇
三十二燭光		一、八〇〇	二、〇〇〇
五十燭光		二、五〇〇	三、〇〇〇
百燭光		四、五〇〇	五、五〇〇
二百燭光		一〇、〇〇〇	一二、〇〇〇
五百燭光		二二、〇〇〇	二五、〇〇〇
千燭光		三〇、〇〇〇	三五、〇〇〇

【備考】外燈料金は略す、街燈料金、電動機料、電熱料、電球貸付等の外需料、電熱器料、電球交換料も夫々值下げされ器具貸付料及休止料も改正されたが從量電力料は改正せず現行のものと同率である

內地の肥料取締狀況

檢査機關と方法は寧ろ臺灣に劣る

總督府殖產課下斗米技師は二月廿五日より三月三十一日まで內地に出張し東京、大阪、岩手、新潟の各府縣に亙り肥料の取締狀況を視察したが語る

肥料檢査機關の整備といふ點からいへば內地よりも臺灣の方が寧ろ良く又その檢査方法も遙かに徹底してゐる、即ち內地に於ては肥料が取締及び檢査によつて各方面から混入つて來るし又不衛生的な關係があつて告發すべきものでも告發せず他に年に一つあるかないかといふ有樣であるに反し本島では基隆と高雄の兩港を控へてゐるのみで檢査取締りも十分行屆き內地の府縣からの取締狀況を見て本島が却つて進步的であると思ふ、檢査に[illegible]同樣の閑散を呈し前商社他たる狀態である

肥料界

賣行不振

相場は投け崩し

【大阪二日發本社特電】肥料界は殖產局の聽取を目前に控へ賣行不振な狀況を呈し一時人氣的に興退しさうな情勢で入荷は例年に比し半減してゐる、從つて相場は早くも暴安の一途を辿り從前に比し三十錢より四十錢より三十錢に下り完全に再發の四圓以上と期待される四、五、六の需要期を控へ本來ならば目下の狀態は大きな思ひ違ひであり年內には回收すべきだが品物では之を制へ、何に結果は[illegible]らず業界は前止同樣の閑散を呈し

遠大な漁港計畫をつくらんとして

基隆に於ける出張所が魚市の經營を全部同魚市に集めるものとなつたが此の鹽漁港の開設は未だ決定を見ず先決條件として水產の改修を要するとの意見が出て居る、殊に蘇澳漁港計畫の立案は未だ出來上つてゐないが、大體の目標では漁港總工費五十錢が殘留出來る樣になつて勿論防波堤はつくらねばならないと云ふ事がわかり本年度中に漁港調査が行はれ其案を作成の參考資料を提供してくれるとの事である、會社の資本金二萬五千圓、株主九名と云ふ小さなものではあるが將來の澳底の發展に相當な役割を演ずるものである事は疑ひもない

東西南北

▲臺中州は中南部長の時代からヤッと明るい氣分となつたが田端新局長が來てからは一層明るい氣分が漲つて來た、これは田端局長の「明るく、朗かに」の方針が漸次下僚に徹底しつつある結果で、民間相手の役所としては當然過ぎる程當然であらねばならぬが▲田端局長は入氣の明るさを求めるあまり[illegible]

▲日附に二月二十五日に開會する、これで役所の上京の樣子がわかつたか、本島の農業團體は[illegible]

ガソリンの値下げ

自動車組合の要望を日石容れて二圓十五錢に

昨年十二月頃より日石側の競爭に依るガソリンの値下げによつて營業上非常に打撃を受けた臺北州自動車營業組合は一月理事會を開き役員會の決議に基き本社と交渉中であつたが日石は不景氣のため之を却けた北部及び臺北石支店長等の運動により折衝した結果日石側も不景氣のことであるからガソリンのダンピングで地盤を荒されるのを恐れて讓歩し最初發表した一罐二圓四十錢の價値を下げ二圓十五錢以下で販賣することに話がまとまり兩者の紛爭は圓滿に解決を告げた

商況　二日

米況

臺米相場

北部二期丸糯米	九、一〇〇	一〇〇高
中部同	九、二〇〇	一〇〇高
南部長糯米	七、一〇〇	一〇〇高

正米市場

正米市況（後場）

期米安だが當市場は保合

▲二期蓬萊　當限　九、二〇　中限　九、二〇　先限　不申

▲二期丸糯　當限　九、一〇　中限　九、三〇　先限　不申

二期蓬萊米 前場反撥の氣先期米引續き不味を入れて居るが期近前場に比し下落り當限九、二九錢と昨限は九、二〇錢同じと一本に六厘中出來先限は相變らず出來不申二期丸糯米、前場以後の氣先期米不味外に之と云ふ好材料もなく氣乘薄で當限は九、一〇錢と六丁安に一厘、中限は九、二九錢と四丁安に一厘、一〇錢と止め一厘、先限は氣乘薄く出來不申に後場を終る

基隆在庫米（二日朝現在）

二期蓬萊米	一八六、二六四	
同丸糯米	一一、八〇五	
同長糯米	一、〇五七	
一、二期在來白米	二、一三〇	
共の他	五六一	
合計	二二四、四五三	

大阪期米

節	當	中	先
▲後場			
五	二三四七	二四〇九	二四六一
六	二三三五	二三九八	二四五五
寄	二三八〇	二四三三	二四八〇

東京期米

（米界漫言）

期米は長い間の花見相場から下足となり大阪中限二三圓九八錢先限二四圓五四錢の安値を現出中限は高値から見れば百四十丁の安値である▲春暖と花氣が先殴は前日の高値から見て五十丁安、これは否應なしに下足となるは必然と云へば云へないこともない▲それにしても綿糸、丸糯も分を引續き維持してゐるが之は一派の買占め策動からである買占には成功しても擔ぎ受けた後の米で行かれることを考へねばならないんだが▲値の割に米が出ない所を見ると田舍にはもう米は少いのではないかと見るのは三井の皆沼君、いや米はまだ澤山あり餘つてゐるとは加藤商會信根君の見方▲何れにしても朝鮮米より上廻ると云ふ事がつて相場を出してゐることは事實、一平中部に於て蓬萊米が朝鮮米より上にある位の自然はもつてよいのだがまだ世間から認められてゐないのだから、現在相場は不自然と見ねばならない▲加藤商會では朝鮮一等白米を移入一斗二圓四十錢見下で一叭以上は各家庭へも配達したいと當つてゐる▲近い中には外米も輸入許可になるらしいが—さうなれば何府縣も蓬萊在來米のみが高値を維持することも困難ではないか▲三井の森田君は内地視察から飛る勿々臺灣安い內地米を食べすぎたのであらうと本人はすましてゐるが餘りエロカッタ爲ではないかと三井支店内での噂

大阪長期（株況）

大阪短期

東京銀行貨株

昨日の市況

株式	頭重
綿糸	小強
期米	低落
砂糖	弱い

東京株況後場

【東京二日發電通】後場は前場の氣配に比し諸株に亙つて賣方の失望投げとなり諸株一齊安となり紡績株は鐘紡、二一圓六十錢安、關西紡三圓安、東株は比較的落著き明館四十錢安に切り日清東拓一圓四八十錢安、鄉船、東洋、後藤、日石、王子紙は買蔵退し期前一圓內外安、東株は新一圓安となり鄉新東も買方の投物に遂に六十四錢を割り五十四錢に急落し五十九圓六十錢と收場に散會

糖況

大阪現物

大阪定期

大阪綿絲

大阪棉花

横濱生絲

米日爲替

英米クロス

神戶爲替（日本銀行）

大連取引所

神戶市中相場

シカゴ小麥

神戶豆粕

各地正米

神戶期米

堂島米況後場

各地期米引跡氣配

堂島兩建玉

大阪在庫米

東京短期

東京長期

東京國債

淋病患者に急告す

プラオン銀ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

見よ！この激賞！

昭和六年四月號婦人倶樂部（自一八五頁至一八四頁）の記事で効力絶大なる『プラオン銀』の發見として發表せられ尚昭和六年九月號講談倶樂部及び冨士等の記事に『プラオン銀』ケンゴールの合理療法として發表せられ昭和六年五月號主婦之友（四頁）に於て淋病治療に強大なる效果ある『プラオン銀』の發見として激賞に激賞を重ねられし記事を發表せられ昭和六年六月號文藝春秋及びオール讀物號（自一六一頁至一六八頁）の記事で淋疾に卓効ある『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號婦人公論及び中央公論に代理部推奨として五頁に亙つて淋疾を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號通俗醫學（自六一頁至六四頁）の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『プラオン銀』の發見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年八月號經濟往來（自一八四頁至四頁）に亙る記事を以て淋疾治療に偉大なる效果ある『プラオン銀』の發見として發表せられ、昭和六年七月號健康の友（自一頁至四頁）に五頁に亙る記事で淋病を完全に治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號婦女界（自一頁至四頁）婦人世界（自三七一頁至五頁）及び健康時代（自一二頁至四頁）に於て淋病を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年八月號健康之光（自四頁至五頁）に亙る記事を以て淋病を根本から治す『プラオン銀』の發見として發表せられ、實業之世界、講談雜誌等に於て激賞に激賞を重ねられし記事を以て發表せられ、帝國興信、日本興信日報に於て四日間に亙る連續記事を以て淋疾治療に卓効ある『プラオン銀』發見さるとして掲載せられ其他各雜誌各方面で推奨に次ぐに推奨を受く。

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない、姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある内服賣藥に頼り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる内に、再發又再發を繰返して、軈ては淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に攝護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いので、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信頼すべき特效藥がなかつた缺陷にもとづくものであります。今まで淋病藥で、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て、醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんでした。

治淋界の一大革命

九州帝國醫學部の旭博士が、學界に發表せられた所説中に、「淋病は内服藥のみによつて全治するものに非ず、適當なる銀劑の局所療法によつてのみ、その目的を達する事を得」と極言せられて居りますが、これ眞に學界近來の動かすべからざる、定説ともなつて居ります。而して現在、多數發賣されて居りますが、效果上見るべきもの少なく、現在に於て淋菌に對する殺菌劑は、何としても米國の絶對的なる缺陥であります。

淋病は内服藥で治らぬ

旭博士の説によりますと「内服藥で今日最も多く用ひられて居るものは、白檀油或はバルザム劑、ザロール、ヘルミトール等で之等は往時殺菌力あるが如く考へられてゐたが、現今では殆ど殺菌力を附與するものに非ず、唯だ疼痛を減じ、分泌物を減少し、幾分收斂作用あるのみ」と論及されて居り、誠に首肯すべき權威者の意見であります。故に内服の藥劑、家傳藥と稱する賣藥類は、主として前記藥劑が主劑となつてゐるもので、何等新しみも無く、病氣を一時治つたやうな狀態になすばかりで、つまり淋菌が殺せなかつたら痛み等が治つても淋病は治つたのではないのであります。

プラオン銀の驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任せられた、佐藤榮先生は同病院で大多數の患者が淋病患者であり、而もその餘りに悲慘な狀態を見るに忍びず、多數臨床上の實驗と學理に基き、專心研究の結果、遂に強力なる殺菌作用あるプラオン銀の發見に成功せられ、行き詰まつてゐた治淋界に、一大明光を與へ、難治難癒の惡性淋病ですら、數日に治癒の經過を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれる有樣で、淋病の治療は此のプラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむ

これが安全に些の危險なく、直接局所に作用して淋菌を死滅せしめる注入藥である點は、内服藥の時代を去つて注入藥の時代に移らんとする趨勢に鑑み、最も力強き特色とする處であります。

本劑は殺菌力の強烈、消炎作用を有し、浸透性に富み、理論上の所説に全然合した、眞に合法的殺菌劑で、此プラオン銀を主藥としてこれに高貴の補佐藥を配合して、無痛で安全に一般に使用し得る局所治療藥ケンゴールを研究發明せられたのであります。

ケンゴールの效能は各地各方面から激賞を以て迎へられ、專門大家の實驗推奨に依つても如何に當銀劑の出現が著しく淋病全治の日數を短縮し、斯界多年の懸案を解決したる理想的銀劑であるかを知る事が出來るのである。當研究所は多數患者諸賢より感激に滿ちた全快の禮狀が山積し、續々米各國よりは問合せや注文が殺到する有樣で成績に堪へず、同病絶滅の信念と確信を以て本療法に頼られんことを主張し、普く專門醫家の試驗を仰ぎたく同病者に呼びかけ茲に患者諸賢の御容を促し治淋な批判を乞ふものである。

プラオン銀研究部の一室

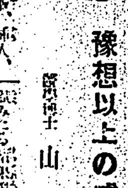
絶對安全な局所療法

ケンゴールが、最も特筆大書して、絶對に他の追隨を許さぬ誇るべき點は、治療に際して危險を伴はない點であります。

從來の局所療法藥としてあるものは、濃厚にすれば刺戟強烈しく、使用に堪へないし、稀薄にすれば殺菌力が弱められるから、殆ど治療劑にして尿道洗滌用として使用してゐたのであります。然るに洗滌劑は制限ある尿道内に、無理に多量の藥液（五・〇乃至一〇・〇瓦）を入れるのであるから、醫師でさへ技術不練の人は、往々にして藥液と共に淋菌を後部尿道に送入して攝護腺炎、副睾丸炎等の倂發症を起し、悔いても取り返しの付かぬ結果を惹起することがあるから、一般に局所療法は危險であると思はれてゐたのであるが、ケンゴールは此の點に就て最も愼重に研究を重ねて遂に何人にも絶對に安全且つ確實に、治癒し得る藥劑の發明に成功したのであります。即ち本劑は極少量で使用に堪へ得る爲め非常な特徴であります。僅か〇・五乃至一〇・〇瓦で十分尿道粘膜に作用する事になるもので此處が從來の局所療法劑と異なる點で、要するにケンゴールは注入すると云ふよりも寧ろ尿道内に塗布せらる程度で、完全に使用一回毎にメキメキと自覺的にも效果を擧げ得るものであるから、洗滌藥の如く藥液と共に、淋菌を後部に送入すること……

醫界の權威實驗推奨

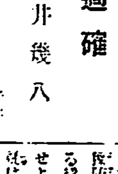
……なく、從つて攝護腺炎、副睾丸炎等を併發する如き憂れは絶對になく、反つて之等併發症を豫防し得る作用があるから何人にも絶對に安心して完全に治癒し得るのであります。當研究所發賣のプラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床醫家によつて、多數の患者に實驗の上効果副作用等の點は充分に研究し、絶對に確信を得て發表したのでありますから、絶對責任を以て安全なる事を保證致します。決して御疑ひなく御安心の上御治療あらん事を特に御注意申上る次第であります。



豫想以上の成績

醫學博士　山田詩一

從來治淋劑として内服、挿入、注射藥及洗滌藥等その數夥しく臨床醫家に於てもその選擇に惑ふ狀態にして殊に賣藥に至りては數百種に及びそれ其の大多數は效果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回前吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床上の經驗と學理に基き發明せられたるプラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治淋藥界の期待したる可溶性イヒチオール銀の製劑を完成し優良なる治淋注入藥を研究完了に至りたるを以て早速之を淋病治療に試みたる結果は豫想以上の結果を收め從來に見ざる經過を經過する良成績の實例を得たるは予の滿足に堪へざる處なり。本劑は殺菌力強大にして消炎の作用を有し浸透性に富み副作用を伴はず、臨床上著しき效果を收め得べきものと思惟す。要するに本劑は醫家の治療たるのみならず一般患者にして家庭その他の事情により、醫家治療不便なる人の自宅療法として使用し副作用のおそれなく優良の效果を收め得るものである。

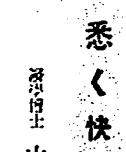


效力の適確

醫學博士　北井幾八

現代の醫學でも未解決とされてゐるものに、感冒、結核及淋疾等の三大病がある。これ等に向つて適確なる治療法の發見されて居らぬといふ事は臨床醫家にとりて最も遺憾とするところである。

殊に淋病に對する療法は古來多くの人々によつて研究されたが今日に於ては世界の學者をして……されてゐる有樣である。……の療法も各人各樣であつて些の統一された方法がない、殊に婦人の淋病に對しては適確なるものがない。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて……



悉く快癒

醫學博士　山崎和雄

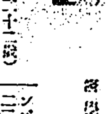
淋疾のナイセル博士が淋菌の病原なるゴノコッケンを發見して以來、淋病についての病理が明瞭となり、その治療も大いに進歩し豫防の方法にも一道の光明を認める樣になつた。併しその治療法に至りては今日までの多くの方法があるが、たゞ甚だ遺憾とするのは……

……常である事が絶對で、而も從來の無害なるプロタルゴール式のものでなくそれ以上の效力適確なるものの出現を望んでゐたのであるが、不幸にして今日まで此期待が裏切られてなつたのである。此時に當り茲に提供されたるものがプラオン銀を主劑とせるケンゴールが即ちそれである。本劑は數回の注入によつて不快なる淋病物質が消失するのと淋病がとれて誠に愉快に治癒する事が出來る。

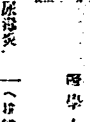
從來治淋に苦心した經驗を以て男女の患者に使用しつゝあるが、何れも豫期以上の成績を擧げつゝある現狀である。淋疾に對して理想とすべき適確なる療法のない今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。

臨床醫家は斯くの如く證明す

醫學士　遠藤英三郎



醫學士　畔高定行



醫學士　小林包次

感謝の聲

發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にあるが如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。

見よ山積せる感謝狀！

◆同病者の友にも

東京府下和田堀町　大川誠

◆愉快に活動

東京府下本山町　田邊吾一

◆難症が十日で全治

宮城縣白石町　今村茂作

◆拭ふが如く

宇都宮市西原町　澤村賴次

◆遙紙を剝ぐが如く

東京府下代々幡町　片田義一

權威ある專門醫家の「淋病と治療」といふ患者の爲めになる本を無代で進呈しますから發賣元へ御申込下さい

藥價　二〇瓦入（約十日分）三圓　五〇瓦入（約廿五日分）八圓　八〇瓦入（約四十日分）十圓　送料　内地十五錢　海外四十二錢

臺灣總代理店　臺北市新起町一丁目　ヒラノ藥局

發賣元　東京市芝區三田通新町十三番地　日東藥化學研究所

取扱所

其の外全國有名藥店にあり。萬一有らざる地方は直接本所へ御申込あれ

王德林の勢力增大し 間島全く危險に瀕す

岡田總領事派兵を具陳

（間島二日發電通）王德林の勢力漸次增大し、討伐軍の兵力は匪賊擊退の實力なく、間島は全く危殆に瀕しつつあり、岡田總領事は二日派兵を具陳した

朝鮮軍の一部隊を 間島に急派するに決す

二日上奏御裁可を經て發令

【東京二日發電通】陸軍省發表、間島に於ける擾亂に鑑み同地方在留帝國臣民の生命財產を保護するため朝鮮軍より一部隊を派遣せらるることとなり、本日上奏御裁可の上發命せられたり

【東京二日發電通】陸軍は間島に軍隊を急派するに決し、二日午後四時四十分參謀本部第一部長古莊少將は侍從武官府に出頭、奈良武官長を經て御裁可を奏請したところ、直ちに御裁可あらせられたので、この旨林朝鮮、本庄關東兩司令官に發令すると共に午後六時別項の如き公表あつた

首相が重要協議

【東京二日發電通】大養首相は二日午後四時十分參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ間島方面の情勢につき奏上、御下問に奉答し退下した、之より先首相は古莊參謀本部第一部長の來訪をうけ荒木陸相も參加し、間島の事態惡化に鑑み重要協議をなした

陸軍から聲明を發表

【東京二日發電通】陸軍は二日午後六時左の聲明を談話の形式で發表した

間島は地理的、歷史的に特殊なる民族的關係に我國と密接なる關係を有し其後の住民は移住の朝鮮同胞大半を占め、[illegible]により稍々小康狀態にありしも今や再び匪賊に共產黨の跳梁に直面し兵に同情に堪へず、而して吉林軍は治安維持の能力不充分なれば帝國臣民の生命財產を現地にかて保護せんとせば日本軍獨自の力に俟つを多とし吉林政府も之を諒解し來つた、然るに關東軍は目下遼隔の地にあり兵匪の猖獗に寧日なく、兵力の抽出を許さず、よく焦眉の急に應じ難し、茲にかて一衣帶水、間島に近く駐屯する朝鮮軍より一部隊を派遣す、該派遣部隊はその目的を達成せば速かに兵を原駐地に歸還すべきは勿論なり

清水支隊農安に入城

奉天城總攻擊當時の戰法によつて敵を擊破して

【新京二日發電通】農安城附近の敵軍は我軍の進攻迫れりと知つて昨夜來農安城へ向つて猛烈な攻擊を爲す一方、六間房一帶の陣地を死守し、我軍進撃を阻んで居つた、之に對し我軍は日露戰役當時奉天總攻擊の作戰に依り一齊に進擊しつつあり

【新京二日發聯合】農安總攻擊の我軍の砲火威力を發揮し敵に多大の損害を與へつつあり又飛行機による爆擊は完膚なきまでに賊主力を擊破し再び起つ能はざる打擊を與へた

【長春二日發聯合】清水支隊は敵を擊破し午後二時堂々農安に入城我軍の士氣昂る

森司令官が空中指揮

軍用機で戰線に出動して

【新京二日發電通】森司令官は軍用機で戰線に出動空中より通信筒を投下し自ら我清水部隊、張海鵬軍、吉林軍、馬占山軍に命令し空前の空中指揮を爲すこととなつた爲め森司令官は樋口參謀と共に本日午前十時半新京飛行場發戰線へ出發した

多門〇團は全部出動

三路に分れ兵匪全滅を期す

【ハルビン二日發電通】多門〇團は〇隊を殘し二日全部出動、天野、長谷部、村井三隊は三路に別れ依蘭、方正、同賓、賓縣方面の兵匪全滅を期すべく三月末明總攻擊に決した

わが全軍に 總攻擊令下る

【新京二日發電通】森旅團〇〇〇隊司令官は農安の匪賊掃蕩のため二日午前六時全軍に對し總攻擊令を下した

石頭河子に 匪賊襲來

【ハルビン二日發電通】東支東部線石頭河子に反吉林軍三千が襲來し同地の吉林軍を破り掠奪放火しつつあり、横道河子より日本軍一個[illegible]

六間房を 占領

【新京二日發電通】我清水部隊は[illegible]六間房より五千の吉林軍出動し討伐に着手した

戰病死者追悼會（二日西本願寺で擧行）

殉職警察官十名 靖國神社に合祀

滿洲事件の四名と 霧社事件の六名

【東京二日發電通】滿洲事件及霧社事件に依る殉職警察官の悲壯なる殉職者の英靈を慰むるため警察官は特に陸海軍大臣の諒解を得て之を靖國神社に合祀することとなり滿洲四名霧社六名計十名の合祀方に就き上奏中の所二日御裁可を得たので愈々之を靖國神社に合祀することとなつた氏名左の如し

△滿洲事變
關東廳巡查部長　荒木　嘉藏（佐賀）
同　長沼　網作（福岡）
同　藤內　晃二（大分）
同　郡山　俊夫（鹿兒島）

△霧社事件
臺灣總督府警部　柴田　一（千葉）
臺南州巡查部長　幡手　國彥（大分）
同　坂井　市郞（佐賀）
花蓮港廳巡查　丸田英太郞（長崎）
同　田島　三郞（高砂）
臺北州巡查　兵頭　守（愛媛）

十九路軍に 飛機を寄附

在比島華僑から

【上海二日發電通】香港來電に依ればフイリツピンの華僑團體は第十九路軍に對し飛行機十五臺を寄附し既に昨日香港に到着したと、右飛行機は內戰には使用せず專ら對日作戰に使用すべしとの條件が付けられてゐる

一萬圓とつて 襲擊を中止

百草溝は助かる

【間島二日發電通】百草溝よりの情報に依れば昨日降長と王德林會見の結果、一萬圓を三月までに王德林に提供し百草溝方面の襲擊を中止することとなつたとの事である

廿二、廿六旅 改編さる

【奉天二日發電通】吉林軍に歸順した反吉林軍陸殿の二十二旅二千名は一面坡に集合し、吉林軍に依つて改編中で又二十六旅も近く一面坡に集合の後改編される筈、馮占海、李杜兩軍は歸順の意思なし

搭乘者の健在 全く絕望

愛國五號機は 依然行方不明

【ハルビン二十日發電通】愛國五號機は四日目に至るも依然消息不明で依蘭方面は兵匪李杜軍の根據地であり搭乘者の健在絕望とされてゐる

二日午前八時半敵軍三千と激戰後六間房を占領した

多門〇團司令 部移さる

【ハルビン二日發電通】多門〇團長は二日午前十時ハルビンより司令部をハルビンの東方〇〇〇キロの〇〇〇〇に移した

三月中の 討伐回數

六十一回に達す

【奉天二日發電通】關東軍二日發表に依れば三月中の關東軍の匪賊討伐回數は實に六十一回、我軍の戰死者三十六名、戰傷七十四名を出した、敵の損害は死體の判明せるもののみで既に二千三百に達してゐる

煙臺炭礦附近に 匪賊が襲來

守備隊討伐に向ふ

【鞍山二日發電通】二日午前五時半煙臺炭礦附近に約四百餘の匪賊襲來し、煙臺守備隊及び同地自警團は直ちに討伐に向ひ目下激戰中で、遼陽より第〇〇部隊以下五十餘の警官が午前九時半鞍山の駐屯〇〇隊は午前十一時共に應援に出動した

【間島二日發電通】昨夜王德林の別動隊三百名が二道溝を包圍し危險に瀕したので我警官は住民を連れ二道溝に避難した

く各匪賊が陷落したが努力を方正より東北方に目下退却中

見合せることとなつた

◇

國難會議に 上海代表缺席

ちよつと旋毛をまげ

【上海二日發電通】來る七日名古屋で開會される國難會議の上海代表五十餘名は昨日會議の結果欠席出席せぬ事に決定した、その理由は國難に議題せる國民黨の[illegible]阻止、停戰協定の要求に對し政府が色よい返事をせぬのと國難會議を南京で開くべしとの要求が拒絕された爲め之に旋毛を曲げた爲めである

觀光船 また寄港

四日基隆に

世界觀光船フランコニア號は觀光團二百五十人を乘せて四日未明基隆へ入港するが一行は午前八時五十五分特別列車にて基隆驛發臺北着九時五十八分臺北驛にて來北全部人力車を連らねて圓山寺、植物園、商品陳列館、總督官邸、博物館を經て鐵道ホテルにて晝食以後自由行動とし午後三時十五分特別列車で臺北驛發、午後四時基隆着同夕刻上海へ向け出帆の筈

春の六大學……

リーグ戰日割

廿三日から始まる

【東京二日發電通】全國フアンの待望する春の六大學リーグ戰試合日割は二日左の如く發表された

△四月二十三日…早帝、慶法一回戰△二十四日…同二回戰△三十日…立明、慶帝一回戰△五月一日…同二回戰△四日…立法△七日…帝法、慶明一回戰△八日…同二回戰△十一日…立帝△十四日…早法、明帝一回戰△十五日…同二回戰△十八日…立明△二十一日…早慶一回戰△二十二日…同二回戰△二十八日…早明一回戰△二十九日…同二回戰

美人姉妹が唄と踊を發表

既報のフインランド生れの綺麗な姉妹、レグナ・リンダ、レナ・リンダの二人がいよく臺北で得意の唄を聞かせ、踊りを見せる事になつた、五日から共榮二回新世界館で映畫の合ひ間に十分位唄と踊り發表するのださうである、一家打連れての觀覽には特に好適であらう（寫眞はルシヤンバレーを踊るレナ・リンダ嬢）

高商新卒業生 餘り賣れず

就職者は僅に一割

臺北高商の新卒業生は更に內地の商大學へ進出したるものを除いては就職運動に血眼で學校當局も就職運動の努力を傾倒したり、或は諸方面に手を廻して奔走中である、不況の際とて會社、銀行は勿論官廳方面でも仲々採用して與れず焦眉の感であるが卒業生六十七名の中決定したるもの八名、殆ど確定せるもの二名で約一割の就職といふ慘憺たる狀況である、採用數を就職口別にすれば國際通運だけが三名で他の炭礦、放送協會、花蓮港廳、明治製糖、マニラ金貨メリヤス商會、大阪商船組、臺北帝大庶務課、勸業銀行は各一名である

未だ身の振方の決しないものが五十餘名に達する、因みに大きい所で今迄銀行方面は一名も採用しないし大日本製糖の如きは採用試驗を東京で行ふといふ樣な次第で斯うした不景氣が少からず就職率に影響してゐるらしい

千餘圓獻金

加俸減額阻止運動費の 殘金を軍經理部へ

臺灣總督府及び所屬官署假任官以下有志團では昨年加俸減額阻止運動部を解散したので運動費の殘金一千二百四五十八錢を兵器獻納金として獻金する事に決し、財務局主計課隊田囑任一日軍經理部を訪び獻金手續きをなした因みに四月一日現在に軍經理部に收受せる兵器獻納金總額は二十二萬千九百二十七圓三十九錢（外に四分利公債百圓券一枚）に達してゐる

戰病死者の 追悼法會

きのふ西本願寺で

臺北佛教會主催の日支事變戰病死者英靈追悼法會は二日午後二時より西本願寺別院に於て行はれたが曠野の野に上海の地に皇國を護る鬼として永久に眠れる將兵の靈を弔ふべく市民は老若男女を問はず續々來集して本堂を埋める、祭壇は[illegible]、軍司令官、[illegible]始め各團體の花環、供物によつて飾られてゐる、定刻、[illegible]は池田總導官を、[illegible]宮內部官を從へて來場、平塚長官、外山參謀[illegible]長、中瀨州知事、西澤市尹、河村本社長、堀內總軍聯合分會長などの順序が靈祭の場を正さしめ嚴やかに開かれる、讀經の唱和する聲音調も悲しい、軈て遺族の焼香に移り矢部[illegible]長、故山下步兵伍長の母親、故谷口步兵上等兵の親族などの燒香が恭々と行はれる、次いで[illegible]官、外山參謀[illegible]官、中瀨州知事、西澤市尹、文官總代[illegible]大總長、武官總代小杉[illegible]長など順次燒香をなし午後三時半法會を終へたが各聯軍分會、町會、青年團在郷軍人、愛國婦人會員など多數の參列があつた

基隆展第二日目も 一萬を突破

美妓連市中を練る

【基隆電話】基隆記念展第三日入場者は夕刻迄約八千人であつたが本社舞臺の香港歌劇三十五夜間上映の前川しか入場をそそり、午後九時半締切り一萬餘に達した、第四日（月曜）も午後七時から上映する、第三日の呼び物の大蛇は基隆の手古舞で、屋臺を引き出し午後三時から本島藝人演劇がある

下旬に夕刊の綜合締切午後一時、基隆高等商業學校は約三時間で新聞となつて市內讀者の手に渡るとの話明せ活見で何れもその最速なのに驚いてゐた、第五日（月曜）の催しは演藝館で午前中[illegible]、午後一時[illegible]手踊、公會堂下擧式で八十餘名の美妓が[illegible]り物入りで市中を練り、市役所前で萬歲を三唱して解散した、本社出品陳列場は一般有識者間に好評喝々で新聞知識の普及に效果があつたが新聞が讀者の手に渡る迄の略圖

局送り

詐欺罪こして

三宅やす子女史の最後の愛人

【東京二日發電通】淺野伴以家の分家と稱して數年前宅に入り故三宅やす子女史の最後の愛人と云はれる岡山縣上道郡西大寺町淺野政夫(三三)は詐欺犯人として熱海署にかて取調べの結果二日局送りとなつたが同人の犯罪事實は昨年二月熱海ホテルに滯在中東京市麻布一本松町大谷政造から三千圓を詐取、同年四、五月頃神戶市間井町河合益次より三千圓を、同四月より熱海館萬年ホテルに二ケ月滯在二千二百餘圓の支拂をなさず同九月頃の大谷より三百圓を詐取七年一月又も萬平ホテルに投宿五百七十二圓の支拂をなさざるのみならず昨年十二月六日まで十二回に亙り熱海の待合興一で三百三十三圓餘の無錢遊興をなしたものであるが同人の父が淺野家に仕へたことは事實らしいが本人は飽く迄分家の看板を[illegible]つて居た

宮崎縣の大山火事

【宮崎二日發電通】一日午後一時宮崎縣西臼杵郡田原村上村の二軒屋より發火し火勢猛烈を極め大分縣大野郡小野市、白山、長谷川各方面に延燒し二日午後五時までに四百町步を全燒せる、今の所全く鎭火の見込立たず

野澤正明氏結婚

本社記者野澤正明氏は前原二郎氏令嬢と一月子嬢と婚約成り臺北正治氏夫妻の媒酌にて二日臺灣神社にて結婚式を擧げ終つて江山樓で披露宴を張つた

上野驛新築落成

【東京二日發電通】新築落成した上野驛では二日午前九時半より盛大な落成式が擧行された

青森縣下で 三百戶燒く

【青森二日發電通】二日午前九時五分青森縣下北郡大畑村字新町より發火し十一時十五分までに三百戶を燒き盡し鎭火しつつあり目下消火の見込み立たぬ狀態にある、同部落は七百戶ありその半數は[illegible]

蕃人一行

お江戶見物

【東京支局特電（二日發）】花蓮港廳平野區長保岡警部補引率する蕃人頭目マチレ以下一行十五名は昨日入京、本日各府拓務省に來り、午後山岡官以下諸員の案內で拓務省参觀の後茶菓の饗應を受け市內見物に出掛けたが三日多摩陵に參拜、靖國神社を見物、五日より日光、仙台、京都、奈良、別府等々觀光の上十三日門司出帆の便船で歸臺する

けふ野球試合

三日午前十時から北除營銀グラウンドで北除野球聯盟チームと臺銀本店チームとの試合がある、同午後は基隆チームと臺銀本店チームと試合すると

佐藤七星郡守 の新任披露

佐藤七星郡守は二日午後一時から大稻埕江山樓に於て郡下の主なる官民有志名を招き新任の挨拶を能した、一同者席するや郡守は本島は帝國の版圖に歸してより茲に三十有七年自治制施行され[illegible]

四日の子供の時間 放送番組變更

臺北放送局中繼の四日の子供の時間レコード演奏の番組は左の如く變更された

吹奏樂と童謠獨唱

一、陸軍隊行進曲（大塚八百藏編曲）東京帝國大學樂隊

二、新緣の武藏野（小學校作曲）同山田耕筰樂隊

三、押しくら饅頭（水谷まさる作詞、ダン道子作曲）

四、九官鳥（下井百合子作詞、ダン道子作曲）獨唱木村信子

五、お花のボート（島原しげる作詞、東山貞作曲）

六、春の月（同右）獨唱西村郁子

七、海軍行進曲（北原白秋作詞、瀨內南三作曲）

八、軍艦行進曲（軍樂隊作曲）戶山學校軍樂隊（以上）

本日の催し

▲臺北水野覺辭會演奏會　三日午後六時より舊台灣高等第十六回臨時會並びに講演會は三日午前八時より俊校會館にて

▲新年訓練所開所式　午前十時より新公園で

▲臺北秋武野球大會　午前九時から榮地町球場で

▲國防獻金勸獎結，本社三番で

◇各々上映日より上映◇
新興キネマ超特作品◇原作者藤井土宜揚協會
休各地全域大衆奨勵宣傳史　監督　滝澤英輔
河津精三郎　市川玉太郎　雲井龍之助　松浦築枝　主演
薩摩義士
荒野の珍見　薩摩義士宣揚協會
後援　鹿兒島縣人會
本映行中鹿兒島縣人會
芳乃館

漢文臺灣日日新報

四洮線洮南洮安鎭東一帶 匪賊團一萬以上襲來 與農安匪賊呼應進襲新京

二日奉天電。四洮線洮南北。洮安。鎭東一帶。二日有二萬以上大匪賊團來襲。對附近部落略奪。而與農安匪賊相呼應。欲各處襲新京之脈肯前進中。張海鵬軍。極力警備中。然賊團勢力猛烈。張海鵬接急報。于一日夜。新京發列車赴洮南。

農安匪賊猛烈戰 吉林軍必死防備

一日新京電。因我軍總攻擊切迫。農安匪賊。豫作退路。一面欲占領農安城。猛烈攻擊。城內駐屯吉林軍。必死防戰。迭到的猛烈肉薄戰。

農安南方匪賊大集團 整備戰陣邀擊我軍

一日新京電。午後六時。據我偵察機報告。敵匪大集團約三千名。在農安南方一里六間房。長友堡。牛蝶屯高地一帶。整備戰陣。對我軍邀擊態度明白。

鄭總理關匪賊討伐 對我軍正式鳴謝

二日新京電。滿洲國國務總理鄭孝胥氏。二日午前九時。訪問森獨立守備隊司令官。關農安附近匪賊討伐。對日本軍之努力。代表新國家。正式表明謝意。

對上海滿洲日商 融通復興低資 計上千五百萬圓

二日東京電。外務省。因此次事件。蒙災害之滿洲及上海邦人中。爲援助商工業者之復興。決定融通復興低利資金。計上千五百萬圓。附議來七日之閣議。而以追加豫算。提出于臨時議會。該低利資金。由外務省貸付居留民團。使民團各照其被害狀況。年以五分至六分低利。轉貸于個人。而設相當据置期間。其後以十年賦償還。該資金總額。現經外務大藏兩當局間折衝中。然際此財政難。當不免多少被削減云。

六間房敵匪 懼我威力

二日新京電。農安南方一里之六間房敵主力。因懼我軍之威力後退。我清水部隊。自午後一時。如入無人之境。午後四時。抵道家屯。一日夜營宿同地。

我空軍發新京 前往農安

二日新京電。農安總攻擊今晨開始。當地〇〇飛行隊。與地上部隊相呼應。欲爲爆擊匪賊大集團。今朝由新京飛行場出發。一齊壓匪。出動農安。

國難會議 上海代表 五十餘名不出

二日上海電。來七日洛陽欲開國難會議。上海代表五十餘名。昨日會議結果。全員決定不出席。其理由乃謂凝所請願國民黨一黨專制廢止。及憲法制定要求。政府回答不能滿足。國難會議。求開於南京。被其拒絕。爲此不悅云。

敵匪占地利 將大激戰

一日新京電。六間房敵匪三千。具有迫擊砲。機關銃。而占高地々利。于二日朝。將抵抗我軍總攻擊。是故于六間房之大激戰。早有豫期。

我軍撤兵時期 中國若固執必明示 則停戰會議或決裂

二日東京電。上海日華停戰交涉。既得九分諒解。最後問題之日本軍租界內撤兵時期問題。中國不容日本主張。爲此二日正式會議。未許樂觀。卽日本軍之租界外駐屯。兵員爲匪數關係。絕對必要。然其駐兵目的。在乎保護居留民生命財產。租界附近治安。如不回復。則租界內之撤兵。當然不能。此時期不能明示。且此問題。非同卓會議議題。此點日本不須妥協。日本爲之主張。若中國固執明示時期。則二日停戰會議。或決裂亦未可知。萬一決裂時。則我政府欲對世界輿論。訴以此事責任。全在中國也云。

日軍使華人便衣隊 侵入中國軍戰線 蔡廷楷告中國記者團

二日南京電。蔡廷楷氏。一日午後。自崑山來南京訪問蔣介石氏。報告停戰交涉經過。就日本軍撤退後措置。仰蔣介石氏訓令。又蔡廷楷氏對中國記者團。日本使多數中國人。作日本軍便衣隊。入中國軍戰線。大多數皆無教育者。皆不足畏云云。誣謗我軍。作虛構談話云。

聯盟調查員 南京啓程 同赴漢口

二日南京電。聯盟調查團一行。滯在六日。備極多忙。二日夜乘中國汽船赴漢口。國民政府。恐途中事故。沿道配備軍警戒嚴。將離南京時。白律博士語云。一行於南京滯在中。與國民政府要人。四回會見。大有所得。所殘乃在漢口。受日華双方報告而已。一行若抵北平。則受中國七項目之覺書也云。

臺北基隆兩市 豫算認可

臺北基隆兩市之昭和七年度豫算。以去三十一日認可。但臺北市之豫算。爲隨于屎尿處分。戶稅制增徵。附有條件的通達云。

南總督 聽取事務

南總督。去二日午前十時登廳。受堀田交通局總長。田端專賣局長。三輪中研所務課長。地田稅關長。順序報告事務云。

照宮內親王殿下 御養育係決定

二日東京電。照宮內親王殿下來八日。御入學女子學習院前期。御養育係決定任命廣島高等師範學校教授藤井種太郎(五二)氏。

軍司令官 招宴總督

阿部軍司令官。去二日午後六時半在鐵道旅館。招宴南總督。開歡迎晚餐會。在北官民。受招待陪席者。右平塚長官。幣原帝大總長。後藤高等法院長。竹內高等法院檢察官長。堀田交通局總長。鈴木海軍武官。三好中瀨州知事。西澤市尹。能澤文書課長。池田秘書官。安保。松木。島田。荒木。河村。辜顯榮諸氏。軍部有外山守備隊司令官。小杉參謀長。林基隆要塞司令官。近藤軍醫部長。川高級參謀。仁禮第一聯隊長。村上第二聯隊長。矢居兵器部長。矢部經理部長。米澤衛戍病院長。新井法務官。添野法務官。高東山砲。古野基隆重砲部隊長。沼川憲兵隊長。吉瀨獸醫部長。小林。宮內副官等云。

南雅社第廿五回月例會

南雅社第二十五回月例會。去一日下午五時。開於古亭川端新茶座。題爲(花前感舊)得詩如左。

萬花如舊晚風柔。眉月依稀照舊樓。物是人非過幾載。朱欄半朽尚遲留。笠南

南洲無奈暗愁生。追想櫻時滿帝京。橘柚花開新綠裡。今年風雨又清明。成軒

川年孤負故園春。綺夢金尊未了因。一片琴心難忘得。花時最憶是佳人。古村

前度遊春擁翠娥。絕憐故友已無多。草山今趁看花約。奈此銃中積藝何。笠峰

雨後小桃紅萬枝。草山今日笑銜巴。趁狼官裏醒風迸。誰可當年簡大師。天籟

春自櫻雲深處移。朱符偶宴月明宜。何堪回首懷前事。終古純忠十字詩。劍亭

綺羅叢裏禪感如何。栽西花前幾度過。恨絕風流人已老。髮邊霜白與年多。綺夢

桃嬌杏艶競春穠。綺夢花前痕尚濃。一自埋香委黃土。無人記得舊時容。天籟

又逢桃李貪陽春。幾向花前著屐頻。落拓青衫憐瘦夢。江湖已作白頭人。陂村

梨花淡白海棠紅。亞字欄干小閣東。彈指盡蹉分韶日。別來經過幾番風。

落絮游絲日正閒。枝頭紅點綴斑斑。南當折取花枝寄。信是芳情在此間。

一年芳日逢春好。不厭花前醉幾回。回首別來吟興發。芳心何處獨徘徊。潤菴

惆悵隨句賦殘春。日暮風前花委塵。飄零隨緣欲舞小切。絕憐蝴蝶夢中身。

綺窗星歲月尋。當時攜識亦無多。髮絲禪榻春殘後。花態如愁奈汝何。

落花風裏住春驂。莎後低春怡不堪。頭白無由紛前夢。獨愁目斷古江南。

中酒闌風合有之。風懷寧若少年時。無端却被花相惱。愧到曲江賦舊詩。

老來偏嘆計程賒。客裡春過猶更加。記得龍都紅紫闌。仍燒銀燭夜看花。

魂根正深。絕似春蠶吐絲死。竭來病後猶吟。天籟

竹立花前恨不勝。斜陽影裡記探春。芳山正是春深候。一帶櫻雲圍古陵。

南朝遺跡倚崚嶒。終古分明感廢興。日落香雲低地處。延元陵下白茫茫。笠峰

又席上聯句如左。

新柳似眉髮亂春。天籟
杜鵑花發紅焰升。潤菴
群山隔岸青峰。笠峰
夕陽殷然暖氣蒸。壺溪
滿溪綠水微波澹。直峰
停舟老叟投魚餌。思齊
倚遍翠欄最高層。陂村
俯視城市人亦蠅。成軒
郊原雨足誰耕勝。天籟
叱犢前村聲相應。劍亭
曉昔姑蘇伴吟朋。笠南
郭西野徑記遊登。古村
偏喜酒逢酒如澠。成軒
入夜先點長藥燈。直峰
共飛羽觴歡醒騰。笠峰
一飲累十惰未能。潤菴
風流此會尤堪矜。古村
爛醉便覺吟興增。笠南
愛時身同杜少陵。天籟
江河萬古世所稱。陂村
詩心我比天宇澄。思齊
兀坐低吟靜于僧。劍亭
今日雅遊要中興。壺溪
丈夫只重蹶衆弘。天籟

竹州帽蓆總會

新竹州帽蓆同業組合。去三十一日上午十一時起。在州廳學術講習室。開定期總會。是日有竹州李勸業課長等臨場。當日稻田赤業主事。先報告九年度事業及決算。次提出七年度豫算及事業施事業兩案。至正午散會。據聞該組七年度豫算一萬五百圓。組合費按六千圓云。

新竹招魂祭

臺灣警察協會新竹支部。去一日午前十時起。假新竹公會堂。舉行祭官招魂祭。由祭官修祓。降神。獻饌。祝詞後。內海支部長讀祭文。次支部長。警務部長。其他各代表。奉奠玉串。後撤饌。昇神諸式。至午前十一時許。祭畢閉式。是日有官民並警察官北丁闔員等多數參列。是日午前十時起。在南合議室。執行盛大警察招魂祭。官民多數參拜。祭後在演武場。舉行奉納武道者試。至正午畢式。

臺南專賣支局 煙小指定書

臺南專賣支局管內煙草小賣人之指定書給與式。去一朝十時。假臺南公會堂。舉行。先由澤支局長訓示。並說明指定方針。後以山城小賣人組合長爲代表領受。繼有賀捌人黃欣氏。述希望事項。該支局所轄一市四郡。今回指定者計七百五十五名。就中指定者五十七名。而煙小賣之不指定者。三十四名云。

三井販賣臺灣官杉 營林所收入得維持 外杉少到今後商況可復

▲內臺七人組契約約七千石。營林所拂下木材。每年收九十六萬石。

阿里山。太平山。八仙山諸營林所木材。從來由民間材木商競爭入札。而公賣。自大正十一年起。卽改爲特賣。拂下於臺灣木材共同販賣所。臺灣九大共同購買所。及淡水兩合名商行。嘉義小野寺兩平外木島人五名。通稱七人組。共內容及契約額如左。

▲臺灣木材共同販賣所設於大正五年。資金六十萬圓。繳入半額。乃合資合社。社長平戶吉藏氏。大正十五年以後。主重販賣製品。一年間契約額四萬二千石。

▲臺灣九大共同購買所。亦六十萬圓之合資會社。繳入三十萬圓。大正十四年所設。輕鐵飯田請氏專務。專販圓杉。每年契約十四萬石。

入約有四百萬圓。近因不景氣深刻。昨年新宮材移入臺灣激增。五年度移入八十萬石六百圓。六年度增八十四萬石六百九十萬圓。營林所販賣額。約減三分一。內外。兩材木會社。飽嘗競爭販賣之苦。滯貨山積。經營困難。從來向臺銀融通運轉資金七八十萬圓。今則負債二十萬圓。一面販路難來。迴轉不靈。而營林所收入大減。兩社乃趨通三井物產合社出爲參加。支出數百萬圓。組織臺灣材友會。前記七人組之外。三井引受四分二。兩木材會社亦負擔四分二。今後授受定能圓滑。重以日滿戰役後需杉自昨秋十月以來卽杜絕不入口。美國杉自十二月中旬美濃水下落。向之百圓可抵四十九弗餘者。今僅三十二弗。結局美杉加貴三分一。不能相盤。故臺灣木材。愁眉爲之一展云。

外米將入口 島米繼落 斗米降二十錢

既報客月下旬。蓬萊米在來米騰價。加藤商會。因取賣方針。欲使米價下落。乃採買朝鮮米及暹羅米。本月中旬入口。客月二十九日。米價貴至絕頂。臺北在來穀千斤六十四圓。爲三四年來最高價。在來糙米百五十斤袋十一圓六十錢。二期米一袋大抵貴十六斗四升。精白可得六斗。每斗資本二圓十錢。市上兌二圓二十錢。近因外米將入口。蓬萊團縮俱落。二日臺北在來穀。降至五十九圓。糯米十一圓六十錢。視九日前已降一圓。白米一斗二圓。蓬萊米約二圓五十錢。此時米價。一般消費者不沾其益。反覺苦痛。所利者大農及資產家之藏穀而已。故一般客外米之入口也云。

花蓮港怪賊 逃入蘇澳

蘇澳庄蘇澳百二番地。蔡興樓料理店。去月二十七日午後八時頃。忽有一男子。年約三十餘。入其店中。食二十錢大麵。食畢託言更衣。詢該厨房某便所何處。及入便所。約十分間。更不出來。店主疑往視之。始知由後門遁逃去。放下一外套。內有若紳士所用者。遂向警察課屆出。是夜神崎江兩刑事極力搜查。至去三十一日忽現於某賀屋店口。及驛前附近。刑事欲往捕之。已逃如黃鶴。聞該男子會在花蓮港。行竊數處。被害總額。約數千圓。爲花蓮港緝中。突破警戒線。逃入蘇澳云。

跳落蔗車下 被轢重傷

東石郡布袋庄菜埔人郎能通。年近而立。去一日午前十時二十分。由布袋庄方面。乘甘蔗運搬用列車到鹽糖岸內工場北側八棠溪堤防之處。自車上跳下失足顚落線路邊。被車轢傷前頭部。長三寸五分。深至骨膜。腰部强打倒地人事不省。卽時舁入岸內工場醫務室應急治療。

新營警官異動

新營郡警察課鹽水派出所勤務巡查部補田中米一氏。此回以病辭職。補其後者。爲臺北警察官練習所出身之猿原律三氏。新任巡查部補。又鹽水派出所勤務巡查轉入新營郡警察課直轄。又岸內警所勤務巡查蕭足氏。爲家事上辭退厭職。

時評

○空閑少佐之自決。不外日本武士道精神發現。不勝則死耳。而其從容處。猶足爲一般之表率也。

○豪語之蔡廷楷。此回負傷。幾有可聊以塞責之處。蓋從來所第二軍二重慓家。只爲退守之計。不與我軍一交。徒一攻擊線。只知前進。故如蔡之被人指爲徒作豪語。非負傷實無辭以藉之也。

○中國要人。會見調查團。訴出種種苦情。如聞其辭。何々就速建設正義强大政府。斷絕內訌。先爲一般國民請命。

○全島小公學教員。此回異動。其範圍之廣。得未曾有。

○食鹽收納。方法改善。色格。非商鹽分不足。則爲不合格。知世間往往有貌取人失之子羽者。則誠無故。

○五日兒童日。臺灣人兒童之教育。遠於內地人兒童。顧安坐育見育而一般爲上。

森獨立〇〇隊司令官 下總攻擊令

二日新京電。森獨立〇〇隊司令官。爲殲滅農安匪賊。二日午前六時。對全軍下總攻擊令。

市青訓所開所式 軍司令官列席 在新公園盛大舉行

臺北市青年訓練所。訂本三日神武天皇祭日午前十時。在新公園廣場。舉行開所式。(若降雨。則變更於建成尋常小學校講堂)是日有阿部軍司令官。其他來賓多數出席。式順一。開式辭。二。閱兵。三。國旗揭揚。四。勅語奉讀。五。式辭。六。生徒宣誓。七。市尹訓示。八。來賓祝辭。九。生徒答辭。十。分列式。十一。國旗降納。十二。閉式辭。(然若降雨。閱兵。分列國旗揭揚。降納停止)又式後。由軍部主催。欣奏肉彈三勇士云。

竹山清潔日程 六日起九日間

竹山郡。竹山庄春季大清潔法。施行日程。經訂定如左。四月六日。竹山自一區至五區。七日。竹圍子。田礁。下坪。香員腳。猪頭棕。八日。和溪厝。枋寮子。中崎。柯子坑。車店子。九日。埔心子一區二區。江西林。東埔納。十日。藤湖。笋子林。鯢子坑。十一日。社寮自一區至三區。柳頭。十二日。後埔子。水車。溪洲子。芥水坑。山坪頂。十三日。田子。龍興。鯉魚尾。十四日。頂林。中心崙。大鞍。大坑。以上計九日間。

竹山招魂祭

竹山郡警察課。於四月一日。値全島警察紀念日。

內地人持刀行兇 死亡及重傷各一

基隆市田寮町街路。去一日夜。有一內地人持刀行兇。殺傷兩本島人事件。加害者。爲原籍熊本縣菊池郡大津町。現住基隆市田寮町一二九基隆炭礦第一坑盜炭監督高木力藏。年五十二。被害者爲同市幸町三丁目二六無賴漢林耀南。年二十二。及同二四何枝茂。年二十一。兩名於同夜十時四十分。在田寮町六九番地街路。要通行中之高木。强要其酒食。既而索於川武。高木乃奔歸宅中。持銃及追兩名。先刺林之左肩胛部。次刺何之左腹部。由現場逃去。基隆署刑事。聞報總動員搜查。發見其潛在自宅。捕之到案。被害者兩名。急舁入基隆醫院。林於十一時死亡。而何傷頗亦大。生命危篤。

法院長更迭 新院長伴野氏 金子氏轉高院

臺北地方法院長。照去二日府報更迭。僅以金子法院長。與高等法院上告部判官伴野喜四郎氏換任而已矣。

王德林與汪精縣知事 會見交涉決裂

一日間島電。王德林與阻止百草溝進擊之汪精縣知事。日下中國有力者十餘名。與王德林之會見。王要求同意。王强硬主張。交涉遂見決裂。和平解決無望。

漁船失火

基隆市入船町二丁目五番地田村造船所。去一日午後九時二十五分。有入渠中之大神丸。人岡崎仁太郎所有發動機漁船寶山丸。忽然出火。消防組。接此急報。趕到現場消火。至十時過始熄。原因爲是日晚餐之火不慎。入渠船員。因發不及。機關室損害幸少。意外輕微。約三百圓云。

自動車衝突

新竹市新第一三七號貨物自動車。去二十八日下午二時五十分。自竹東駛抵二重埔。與大新自動車商會。所屬之自動車。新第六九號衝突。致六九號車車輪。被擊粉碎。貨物車無恙。乘客幸不負傷。

產婆看護婦 講習生卒業式

市內高產婦人科田高敬遠氏。於去二日午前十一時在該院內。舉行第四回產婆看護講習生卒業式。產婆及看護婦。各有十五名云。

宜蘭

煙草更新

宜蘭專賣局出張所管內。煙草小賣人指定期限全部滿了。去三十一日發表更新如下。宜蘭(頭圍四八名在內)第十九區。繼續一四〇。新規指定二〇。取消四。計一五四。羅東(蘇澳三二名在內)第二十區繼續一一四。新規一三。取消七。計一二七。以上蘭陽三郡總計行二百八十一名。是日在專賣局出張所及羅東公會堂。頭圍庄役場。交付以指定書。

警察招魂

去一日於宜蘭郡警察課構內演武場。舉行警察官吏招魂祭。午前九時開式。社司致祭。讀祭詞。次太田街長等。讀弔詞。小島宜蘭郡守。久保田司法主任。遺族。相繼禮拜。是日參拜者官民百餘名。頗呈盛況。爲合祀者。自元宜蘭廳以降。爲番匪討伐。或戰死。或病殁。有警部坂井時彥氏以下警察官警丁隘勇等計七百八十四名。

豐原

家庭副業

家庭副業。貧家婦女。賴此爲活計者。處々皆是。對於新界。雖現無內地輸出品。而蓆原料紙製造工場者。今有五家。合小販共五十餘家。每日製品。多至六千餘個。可得工資千金。該當街有數之好副業云。

煙草更新

豐原郡下煙草小賣人。皆於本年三月末日滿指定期間。自由在臺中專賣支局。發信通知各小賣人。於去月末日午後二時。在豐原驛前煙草收納所。由支局員逐一交付以指定書。並行一場訓辭。聞本年受指定者八十五名。就中繼續指定者七十二名。新指定者十名。被取消者八名云。

寫眞公開

臺灣新聞社主催之滿州及上海兩事變之戰地寫眞況寫眞三百餘片。去三月三十一日午前九時起。假豐原公學校敎室。爲陳列場。供一般觀覽。是日入場者不下八百名。

迭入營者

豐原街役場書記高橋央氏之長男豐原小學校訓導高橋敏夫君。本年適齡徵兵。受命入營。於臺南步兵第二聯隊。月三十一日。搭豐原驛發十一時五十八分。南下急行車赴臺南。時驛頭有森郡守以下官民及生徒九百餘名出送。

鹿港

鹽質改良

專賣當局。向來鹽質優劣。多以色相分上下。近因海外移出日多。非以鹹分爲本位。不能與他處抵抗。故獎勵鹽質。爲目下最大急務。而製鹽探收。亦以鹹分爲標準。鹹分七十五分以上至八十分者爲下等鹽。八十分以上者爲上等鹽。當地出張所管內經自去月二十日起實施。成績頗見良好。

帽界近況

紙帽手工。爲當街唯一之

海山

青敎畢業

板橋青年敎習所。去三十一日午後七時半。在板橋公學校。擧行第三回畢業式。式後紹開茶話會。演說。唱謠。唱歌等。以爲餘興。至十時盡興散會。

警察招魂

海山郡於去一日午前九時在演武場。執行警察招魂祭。各地遺族。多來參拜。

岡山

警官招魂

岡山郡警察課。于四月一日午前十一時頃。邀集當地官公衙有志數十名。在岡山水道送水工場附近之招魂碑前。舉祭官招魂祭。

交指令書

岡山郡岡山區煙草小賣人魏會。去三十一日午前十時半起。開於岡山公會堂。是日出席者計一百二十五名。來自高雄專賣局者。有小南書記。開會後田口氏一場訓示。嗣交付指定書。畢整然而散。

農講修了

既報岡山郡主催各庄聯合農事講習會。客月二十六日起。至三十一日。開於岡山公學校教室內。最終日午前十時。郡守諸師其他職員列席。舉修了式。

詩壇

春日農家雜興　雪漁　謝汝銓

落花飛絮曉風輕。喜聽村歌唱太平。鷄犬桑麻知守分。犬羊相聚見多情。新泉抱甕穿雲設。荒隴扶犁趁雨耕。初漲一川流水碧。捐魚人去小舟橫。

滿州國創立有賦

漢人無復滿人愉。三月長春建國都。應有詔書通敵國。匈奴今立大單于。

感事

赤匪縱狐莫黑烏。惶然輿鼓恐州吁。不看秦栗來黃鳥。空說雞苗維白駒。顯々束求悲猶振。營々螢燭恨蝇汚。盈廷肯發含誰執。築室道謀成川無。

寒川毛詩。小雪老倡心之乎。潤菴漫評

全島聯吟大會

報午機 (不限)

左詞宗 [illegible] 右詞宗 施梅樵 選

左九右十六　蔡子昭

午驚蝶夢出枯槐。休息言生又二回。未許日厨常過隙。日中時候作鳴雷。

左七右二七　郭茂松

旋機觸處好音來。日色平分響似雷。最愛終年鳴不誤。飯香時節一聲催。

右十一　丹傳琪

不隨暮鼓晨鐘動。日正中時響便催。果覺厨光爭一刻。橋聯午夢幾分回。

右十一　林子惠

十二時辰報一回。鳴々轉徹白雲限。耕耘每感鳴亭午。催我山妻送飯來。

左十三右十七　失名

一聲嗚咽出高臺。却異聞黎飯後催。人世沈沈宵眠寢。還君鼓吹夢魂回。

英美滙水

英美滙水	三弗七七仙二分一	二日

銀塊行情

倫敦現物	一七片一六分七	二日
同 先物	一七片二分一	
紐育現物	二九仙九〇分	
同 先物	三二仙二分	二日
大連現物	七〇圓	
同 先物	七〇四十錢	

對外滙水

二日臺銀建値	
倫敦電貨	一志八片八分三
紐育同	三二弗四分一
孟買同	一〇九留比
新嘉坡同	一四〇圓
爪哇同	八三盾四分一
馬尼剌同	一五三圓四分三
上海(參考)	九五兩
同	七七兩
漢口參考	八五兩
福州同	七六圓四分一
廈門同	七六圓
汕頭同	七六圓
香港同	七八圓
廣東同	七八圓

漢文臺日案內

藥種商

安生

洋服

服地

學生服・カバン・カツパ 島屋